図書タイトル順索引

[A]	[J]
Aサイズ殺人事件005400	「J. S. ミル經濟學原理」への評解
(B)	F
Bebel, "Die Frau" : Frauenemanzipation000083	【 N 】 National standards for world history : 抄訳004736
[C]	NEWポータブル日韓辞典005154
Cの悲劇005607	F_3
CDエクスプレスカンボジア語	(P)
005157 CDエクスプレスベトナム語	PKO : その創造的可能性004026
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	[R]
CISH000085, 000086, 000226	Rosa Luxemburg 000077, 000078
CISH: 1969年の科研関連書類など 000191	,
[CISH : 上村氏寄附関係書類]	[S]
	Salzburger Landestheater ザルツブル ク州立歌劇場日本公演1991年 : モー
CISHオスロー大会に向けて(1996.2~) 000228	ツアルト没後200年記念 005087
CISH関係記事000176	
[CISH歴研 : ブカレスト]000137	[T]
COE 2002000104	The hair005050
(E)	[∨]
▲⊏』 EC経済統合とヨーロッパ政治の変容 :	▼ V の悲劇005372
21世紀に向けたエコロジー戦略の可	
能性004025 Emma Goldman000080	(w)
Limita do Famair	water fruit : 篠山紀信+樋口可南子 005066
(F)	
F. ベアト幕末日本写真集 001264	[x]
101	Xデー問題と現代天皇制003655
[G]	7-1
Go005484	【ア】
[H]	愛と死との戲れ006188 愛と認識との出発005914
Historical studies in Japan,	愛のコラージュ005670
1973-1977, a bibliography : Japan at the XVth International	愛の装飾005500
Congress of Historical Sciences in Bucharest000562	愛の比斯馬克002621
Historical studies in Japan,	愛の墓標005337
1978-1982, a bibliography : Japan at the XVIth International	愛はなぜ終わるのか : 結婚・不倫・離 婚の自然史004575
Congress of Historical Sciences	哀歌は流れる
in Stuttgart000563 Hitotsubashi in Pictures : 1950	挨拶と友情 ; 岸から岸へ ; 伯爵様
004813	愛情の限界006221
Fr3	愛情の限介005081 愛情の限界 : 長編小説005718
[I]	愛人関係 : 長編推理小説 005738
Illustrierte Sittengeschichte vom Mittelalter bis zur Gegenwart	愛人物語005736
004839 ILO条約と日本004501	愛すれど孤独000465
The International Conference Seoul	愛すれどひとり005668
National University, 5-6 July 2007000190	
2007	

アイデンティティと戦争:戦中期にお	芥川龍之介の推理005819
ける中国雲南省滇西地区の心理歴史 的研究001684	悪徳の栄え006208
アイデンティティの国際政治学	悪魔の飽食005988
	悪魔の誘惑 : 長編サスペンス小説
アイルランド問題と社会主義 : イギリ	
スにおける「社会主義の復活」とそ の時代の思想史的研究001910	悪名の論理 : 田沼意次の生涯 002401
アイルランド・ナショナリズムと社会	朝を待つ女005514
アイルランド・ナショナリズムと社会 主義 : ジェイムズ・コノリー著作集 002953	朝の影のなかに : わたしたちの時代の
アヴィニョンの戀人002933	精神の病の診断000695
アウシュヴィッツへの旅005964	朝河貫一の世界: 不滅の歴史家偉大な
アウシュウィックへの派003904 アウシュウィッツ「ガス室」の真実 :	るパイオニア
本当の悲劇は何だったのか?	朝日新聞重要紙面の七十五年: 1879-1954000076
002102	[朝日新聞連載記事「嵐に書く : K.K.
アウシュヴィッツ収容所 002047	
アウシュヴィッツと「アウシュヴィッ ツの嘘」002015, 002016	カワカミと日米の半世紀」第25回~161回(最新
アウシュヴィッツと表象の限界	切抜き]000132
002011	
アウシュヴィッツの嘘 : Shoah	朝日に貶められた現代史 : 万人坑は中 国の作り話だ001539
000158	アジア1945年 : 「大東亜共栄圏」潰滅
アウシュヴィッツの少女006097	のとき001571
アウシュヴィッツの争点002060	アジア・アフリカ研究入門 002735
アウシュヴィッツの残りのもの : アル シーヴと証人002005	アジアを語ることのジレンマ : 知の共
アウシュヴィッツは終わらない : ある	同空間を求めて001675
イタリア人生存者の考察	アジアからみた近代日本001318
	アジアから見た日本の教科書問題
アウシュビッツと私002116	004714
アウトローの世界史000881	アジア交易圏と日本工業化 : 1500-1900004988
碧の墓碑銘	アジア政治の展開と国際関係
青い帽子の物語005818	
青き犠牲005713	アジア太平洋戦争期政策決定文書
青木繁と坂本繁二郎 : 私論 005031	
着ざめた告発005646	アジアと日本001067
青野原俘虜収容所の世界 : 第一次世界	アジアとヨーロッパ : 1900年代-20年代 000849
大戦とオーストリア捕虜兵	アジアの英語005159
	アジアの革命家片山潜002441
青べか物語005856	アジアの教科書に書かれた日本の戦争
赤の組曲005832	
紅い陽炎005627	アジアの「近代」 : 19世紀
赤い小馬006086	
朱い旅005338, 005365	アジアの「近代」と歴史教育 004698
赤い氷河005742	アジアの世界002759
赤い鳥傑作集005879	
茜雲の渦005523	アジアの中の日本軍 : 戦争責任と歴史 学・歴史教育001443
赤旗 : 非合法時代の日本共産党中央機	アジアのナショナリズム003359
関紙	アジアの民族運動000785
赤ひげ診療譚	アジアの冷戦と脱植民地化 004353
秋の日のヴィオロンのため息の 005553	アジア歴史研究入門001572
あきらめ ; 木乃伊の口紅 : 他4篇	アジアチッシェ・イデオロギーと現代
	: 槙村浩との対話005317
惡の華006179	足尾暴動の史的分析 : 鉱山労働者の社 会史004536
芥川龍之介005300	あじさい前線
芥川龍之介集005998	33 3 C 0 113 law

あしたの貌005614	『アナール』学派と社会史:「新しい
明日物語005339, 005401	歴史」へ向かって000638
明日への歴史 : 人間が歴史をつくる	アナキズム
000689	アナキズムと女性解放002987
明日への歴史学 : 歴史とはどういう学 問か000651	あなたから逃れられない005497
明日に刻む闘い : ガン回廊からの報告	あなたにだけ005757
	あなたの知らないガリバー旅行記
頭にいっぱい太陽を : シャンソン歌手	
の回想記002608	あのころの日本と中国 : 外交官特派員 の回想003888
アダム・スミス004102	アブー・スィネータ村の醜聞 : 裁判文
アダム・スミスを語る004095	書からみたエジプトの村社会
アダム・スミス修辞学・文学講義	
005116	アフガニスタン事件003530
アダム・スミスの市民社会体系 004103	アフガニスタンの仏像は破壊されたの ではない恥辱のあまり崩れ落ちたのだ
新しいインド近代史 : 下からの歴史の	
試み001713	アフター・フォーディズムと日本
新しい韓国近現代史001621	004178
新しい史学概論000579	アフリカ000798
新しい社会000312, 002857	アフリカー周自転車旅行002717
新しい社会運動と緑の党 : 福祉国家の	アフリカ経済史 : 1800~1960 004327
ゆらぎの中で003285	
新しい世界史 : 全世界で子供に歴史を	アフリカ研究 : 人・ことば・文化 002845
どう語っているか004690	アフリカ多面体 : 長島信弘の饗宴 :
新しい世代の意見と現実 004772	特集002844
新しい地球観004904	アフリカの女性史 : ケニア独立闘争と
新しい日本の歴史が始まる: 「自虐史 観」を超えて004681	キクユ社会
新しい福沢諭吉002477	アフリカの蹄
新しいメガとマルクス=エンゲルス研究	アフリカの日々
002899	アフリカの歴史002341
新しい歴史 : 歴史人類学への道	アフリカハンドブック002843
000570	アフリカ史案内002342
新しい歴史教科書 : 市販本 004682	アフリカ史再考 : 女性・ジェンダーの 004571
	視点から004571 アフリカ人都市経験の史的考察 : 初期
新しい歴史教科書を「つくる会」とい う運動がある004683	植民地期ジンバブウェ・ハラレの社
『新しい歴史教科書』の「正しい」読	会史002354
み方 : 国の物語を超えて	アプレ・フォーディスムの時代とグラ
- The first of t	ムシ004078 阿片戦争005416
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	阿万戦争005416 アヘン戦争から太平天国まで
新しい歴史観000681	アベン戦争から太平大国まで000369
熱い絹005539	アミエルの日記006219
アッラーのヨーロッパ : 移民とイスラ	アメリカ経済学綱要 : アメリカ体制
ム復興001722	002920
アテナイ人の国制000383	アメリカ黒人の歴史003754
アドルノとその周辺 : フランクフルト	アメリカとロシア003464
便り	アメリカ独立革命002363
アドルフに告ぐ	アメリカ独立革命・フランス革命。。。。。
アドルフ・ヒトラー002641, 002648	
アドルフ・ヒトラー : 第三帝国への序	アメリカの正義病・イスラムの原理病 : 一神教の病理を読み解く
曲002146	003938
アドルフ・ヒトラー:「独裁者」出現	アメリカの多民族体制 : 「民族」の創
の歴史的背景002612	出
穴の牙	アメリカのナショナリズムと市民像 : グローバル時代の視点から
アナーキズム002931	003337

アメリカの歴史002361	アントニオ・グラムシ : イタリア共産 党の思想的源流002563
アメリカの歴史教科書問題 : 先生が教	
えた嘘004663	アントニオ・グラムシ : その思想と生 涯002647
アメリカ文學現實主義時代	
006047	アントニオ・グラムシ : その生涯と時 代002664
アメリカ文學史006046	
アメリカ労働運動史004556	アンネの日記 : 完全版006167
アメリカ史002360	安保条約の成立 : 吉田外交と天皇外交
アメリカ史研究入門002362	003912
あやかしの声005340	【1】
妖しいクレヨン箱005373	
歩んできた道と人000021	「慰安婦」・戦時性暴力の実態
アラビアのロレンス002616	
アラビアン・ナイト : 艶笑傑作選	「慰安婦」問題とアジア女性基金
アプロアプ・テイト : 超天保1F選 006031	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
アラブ・イスラム研究誌 : 20世紀初頭	イー・ゲー・ファルベンの対日戦略 :
までのヨーロッパにおける	戦間期日独企業関係史004942
	イヴの隠れた顔 : アラブ世界の女たち
アラブの解放000820	
アラブの現代史001728	家路の果て005593
アリバイの彼方に005632	家永三郎の残したもの引き継ぐもの
アリバイのない女005926	イェルサレムのアイヒマン : 悪の陳腐
ある革命家の回想005985	さについての報告003734
ある革命家の華麗な生涯 : フェルディ	如何なる星の下に005800
ナント・ラッサール 002544	生き残った人々は沈黙を守るべきか
ある軌跡 : 未来社15年の記録	エと残りた人々はル糸をするべきが
	異郷と故郷 : ドイツ帝国主義とルール
ある軌跡 : 未来社20年の記録	・ポーランド人000766
	異形の地図005366
ある軌跡 : 未来社25年の記録	異境の発見001818
000033	
ある軌跡 : 未来社40年の記録	イギリス革命 : 1640年001913
000034	イギリス革命 : 思想史的研究
ある社会科学者の遍歴 : 民主ドイツの 旅002706	001914
	イギリス革命の思想的先駆者たち
ある戦後精神の形成 : 1938-1965	001912
	イギリス革命の政治過程001915
ある出稼石工の回想002613	イギリス革命論争史001921
ある明治人の記録 : 会津人柴五郎の遺	イギリス金融資本の成立004384
書002478	イギリス憲政史003548
ある歴史家の生いたち : 古史弁自序	イギリス現代史000912, 001929
002516	
アルト=ハイデルベルク006127	イギリス工場法成立史論 : 社会政策論 の歴史的再構成004503
アレクサンドロス大王 : 「世界征服者 」の虚像と実像002609	
	イギリス産業革命と労働者の状態 004270
荒れ野の40年 : ヴァイツゼッカー大統	
領演説全文 : 1985年5月8日 003915	イギリス産業革命の史的分析 004286
アレルギーの話	イギリス支配とインド社会 : 19世紀前 半北インド史の一研究001707
泡の女005735	イギリス資本と東洋 : 東洋貿易の前期
アンゴラ解放戦争002349	イギリス員本と東洋 - 東洋員勿の前朔 性と近代性004279
「暗室」のなかで : 吉行淳之介と私が 隠れた深い穴005283	イギリス市民革命史001911
	イギリス社会主義思想史003016
暗色コメディ005704	
アンデアナ006211	イギリス社会主義史002940
アンデスの人と世界004868	イギリス社会史001909
アンデス・ラプラタ地域000927	イギリス社会史派のドイツ史論
ノンナヘ・ノンファ吧哟000927	001933

イギリス初期労働立法の歴史的展開 004502	イスラーム・環インド洋世界 : 16-18 世紀000840
イギリス初期労働立法の歴史的展開 : 賃労働史序説003994	イスラーム国家の理念と現実 002776
イギリス植民地経済史研究	イスラーム誤認 : 衝突から対話へ
イギリス中世村落の研究004280 イギリス中世史における羊毛貿易	イスラーム世界とアフリカ : 18世紀末-20世紀初000847
イキリス中世史における手毛貝易 004991	イスラーム世界の創造001724
イギリス賃労働史の研究 : 帝国主義段	イスラーム世界の発展 : 7-16世紀
階における労働問題の展開 004497	
イギリス帝国経済の構造004283	イスラームと国際政治 : 歴史から読む 003940
イギリス帝国経済史研究004284	イスラーム文化 : その根柢にあるもの
イギリス帝國主義史論003549	
イギリス帝国と世界システム	イスラム世界の成立と国際商業 : 国際 商業ネットワークの変動を中心に
	001736
イギリスにおける労働者階級の状態 : 19世紀のロンドンとマンチェスター	イスラム世界の発展000775
	イスラム世界の人びと002687
イギリスのニューレフト : カルチュラ ル・スタディーズの源流	イスラムとロシア : その後のスルタン ガリエフ001716
	イスラムの国家と社会001732
イギリスの歴史 : 帝国=コモンウェル スのあゆみ001901	イスラム教史
イギリス美術005036	異説・軽井沢心中005821
イギリス福祉国家の研究 : 社会保障発	偉大なる挑戦002859
達の諸画期	イタリア・イデオロギー000441
イギリス封建社会の展開004282	イタリアからの手紙002712
イギリス封建地代の展開004277	イタリア紀行006156
イギリス労働運動と社会主義 : 「社会主義の復活」とその時代の思想中的	イタリア共産党との対話003725
主義の復活」とその時代の思想史的 研究004563	イタリア共産党史 : 1921-1943 ファシ ズムとコミンテルンのはざまで
イギリス勞働運動史004514	003724
イギリス労働組合主義の発展 : 新組合 主義を中心にして004527	イタリア近現代史文献目録 002263
イギリス労働史研究004518	イタリア現代史000916, 002274
イギリス労働党の歴史003685	イタリア現代史研究002270
イギリス労働党史003686	イタリア社会運動史003317
イギリス史001897	イタリア社会党 : その歴史と役割 003722
イギリス史研究入門001895	イタリア人民の歴史002265
イギリス人の患者006078 「意見広告の会」000268	イタリア占領史序説 : 戦後外交の起点
「思兄仏古の云」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	002275
本記	イタリア民族革命 : リソルジメントの 世紀002272
息減と社会 : ヨーロッパ社会思想史 :	イタリア労働運動史004562
石橋湛山 : 自由主義の背骨 002443	イタリア史002264
	伊多利紀行
なって昭和に出現002493	ー女性の眞實の歩み : ウェブ夫人の生 涯002536
維新旧幕比較論001315	一歴史学者の歩み : 教科書裁判に至る
維新の精神001269	まで002416 一握の砂・悲しき玩具005308
維新の内乱001297	一族の後・恋しき玩兵003308 一次元的人間004410
維新変革と近代日本001108	ーダースなら怖くなる005402
維新変革の諸相001396	一日一文: 英知のことば000459
維新史の方法001077 イスタンブールの闇005767	一日未亡人005515
イスダンノールの間005/6/ 泉005460, 005472	
7K	

C. L. L. Z. L. W. W. C.	W.th. / / 15 th 001700
ー年生 : ある小学教師の記録 005059	岩波イスラーム辞典
一夜の櫛005705	岩波講座世界歴史000825, 000826
一揆001225	岩波講座日本通史001118
ー瞬の魔005633	岩波講座日本歴史001119,
一般的危機とファシズム 004125	001120
出隆自伝002412	岩波古語辞典005136
イディッシュのウィーン003790	岩波茂雄
遺伝管理社会 : ナチスと近未来。	岩波写真文庫
	岩波書店七十年
伊藤整005281, 005282, 005287	岩波書店八十年
伊藤整 : 文学と生活の断面 005253	[岩波「世界史史料」各巻データベース (二○○六・二・九)]000094
伊藤整氏の生活と意見005901, 006019	[岩波世界史史料集 : 当座] 000201
伊藤整詩集005313	岩波日本史辞典001087
伊藤整全集006008	岩波文庫解説総目録 1927-1996
伊藤整の世界005254	000042
移動と移民 : 地域を結ぶダイナミズム	いわゆる市場問題について : 他三編 004131
	印欧語の故郷を探る005113
移動と交流	インカ : 昔と今005063
伊藤博文 : 明治官僚の肖像 002502	インカ帝国 : 黄金の秘密都市を追って
伊藤博文と安重根005724	002371
愛しい女005543	インターナショナルの歴史 : 1864-1943年003086
愛しき者へ005963	インタナショナル003262
田舎教師005813	インタナショナル小史003028,
稲妻005442	003029
井上幸治先生追悼文集002417	インタナショナルの歴史003313
猪・鉄砲・安藤昌益: 「百姓極楽」江	インタナショナル発達史002932
戸時代再考001240	インド000904, 001714
いびつな贈り物005414	インド先住民解放の道 : ワールリーの 闘いの記録003800
異邦人	インド大反乱一八五七年001709
いま政治になにが可能か : 政治的意味 空間の再生のために003491	インドとまじわる002690
いま伝えたい細菌戦のはなし : 隠され	インド独立 : 逆光の中のチャンドラ・
た歴史を照らす001464	ボース
今でなければいつ006236	インドの共産主義と民族主義 : M.N.ロ ーイとコミンテルン002994
いま、なぜ民族か	インドの古代社会002994
いま学びたい近現代史001288	インド夢幻
いまマルクスが面白い : 現代を読み解 く事典004124	インド・東南アジア000475
いま、レーニンへの旅002632	インド史
いま、歴史問題にどう取り組むか	インド史への招待001711
001289	インドネシア001702
いま、歴史の真実を : 教科書で教える 「従軍慰安婦」004688	インドネシア民族意識の形成
移民004346	
移民から市民へ : 世界のインド系コミ	インフレーションと社會化 004376
ュニティ004345	
イラク戦争と占領002778	政治表徴の研究001817
[イラク「人質」サポート] 000265	
日本(イルボン)のイメージ : 韓国人 の日本観004432	【ウ】
いろいろな目	ウィーンのユダヤ人 : 一九世紀末から
彩り河	ホロコースト前夜まで003791

	18
ウィッグ史観批判 : 現代歴史学の反省 000531	ヴァイマル共和国成立史 : 1871-1918 001992
ウィリアム・ペティ : その政治算術=	ヴァイマル共和国史001932
ソイリアム・ペティ : ての政治昇帆- 解剖の生成に関する一研究	
004092	ヴァイマルの反逆者たち 003318
ウィンザーの陽気な女房たち	ヴァルター・ベンヤミン006101
	ヴィルヘルム時代のドイツ: 「下から 」の社会史001995
上からの革命 : スターリン主義の源流 003609	ヴェトナム : 「豊かさ」への夜明け
ウェーバーとシュムペーター : 歴史家	002770
の眼・理論家の眼004076	ヴェトナム・カンボジア・ラオス
ウェーバーとマルクス004066	000902
上原淳道中国史論集001680	ヴェニスのゲットーにて : 反ユダヤ主 義思想史への旅003814
ウォール街004388	ヴェルサイユ体制001037
ウォールター・ペイター研究	, _,, , , _,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
006043	[I]
浮雲005430	
ウクライナ・ナショナリズム : 独立の ディレンマ002325	絵でみるシンボル辞典004999
失われた大陸 : アトランティスの謎	永遠なるヒトラー002624
	永遠のローマ001891
喪われた悲哀 : ファシズムの精神構造	永遠平和のために000413
004428	映画小事典
薄闇のローマ世界 : 嬰児遺棄と奴隷制 001885	影响世界历史100事件000968
宇宙衞生博覽會005848	英語語源辞典
美しい本の世界 : 浅水文庫コレクショ	英語の辞書 : カタログ辞書275 005162
ン000023	英国をみる : 歴史と社会001893
美しき誘い: 他一篇006149	英国社会思想史研究003032
宇野経済学体系の批判004163	英國社會主義史002941
得能五郎の生活と意見006016	英國社會主義史研究003056
馬の世界史000885	英國社會史001902
海の挽歌005341, 005403	英國社會史 : チョーサーよりヴィクト
裏日本 : 近代日本を問いなおす	リア女王まで六世紀間の眺望
001271	
熟れてゆく夏005814	英国紳士の植民地統治 : インド高等文 官への道003829
うわの空 : ドイツその日暮らし 002821	英国スポーツの文化005103
運動と抵抗003449	英国分離諸派の運命 : 良心の自由の源
雲南と近代中国 : "周辺"の視点から	流000517
	英国労働党003684
雲竜剣 : 特別長編005453	英国労働党 : 社会民主主義を越えて 003683
【ヴ】	英国史001906
ヴァーグナー005083, 005084	英米文学史講座006042
ヴァイキング : 世界史を変えた海の戦	英米史辞典001892
ナ002328	駅に佇つ人005615
ヴァイツゼッカー演説の精神 : 過去を 心に刻む002093	駅の社会史 : 日本の近代化と公共空間 004995
ヴァイマール共和国史 : 民主主義の崩	江口朴郎文庫目録000045
壊とナチスの台頭002084	エスニシティと社会変動003762
ヴァイマルからナチズムへ : ドイツの 経済と政治 1918-1945004292	エスノナショナリズムと政治統合 003633
ヴァイマル共和国時代のドイツ共産党	越境する文化と国民統合003747
	エデンの園006070
ヴァイマル共和国初期のドイツ共産党 003709	江戸開府001172
ヴァイマル共和国初期のドイツ共産党	江戸禁断らいぶらりい005885
: 中部ドイツでの1921年「3月行動」	(L) (1000000
の研究003704	

~~~***********************************	
江戸時代とはなにか : 日本史上の近世 と近代001237	欧米から見た岩倉使節団001365
汀戸東京博物館 : 総合案内	欧米人が沈黙するとき : 異文化間のコ ミュニケーション004439
001562	オウムと全共闘000488
江戸東京八十景小事典002680	大井憲太郎と初期社会問題 ; 明治社会
江戸の思想家たち000342	主義史論003248
江戸幕府政治史研究003510	大いなる助走005849
江戸語大辞典005147	大炊介始末005859
エネルギー問題についての基礎知識 004920	大江健三郎の人生005243
エフェソス白恋005785	狼よ、はなやかに翔べ005428
エミリ・ブロンテ006060	大久保利通002453
M. C. エッシャー : 甲賀正治コレクシ	大阪平民新聞003139
a >	大杉栄研究
選ばれし人 ; トニオ クレーゲル ; ヴェニスに死す ; マリオと魔術師	オーストリア革命002155
エー人に死す , マリオと魔術師006140	オーストリア現代史の教訓 002165
エル・チチョンの怒り : メキシコにお	オーストリア・スイス現代史
ける近代とアイデンティティ 000768	000919
エルフルト綱領解説 ; 権力への道 ;	オーストリア=ハンガリーと少数民族問 題 : クロアティア人・セルビア人連
自伝000318	合成立史002338
エロ事師たち005665	オーストリア・ファシズム : 一九三四 年から一九三八年までの支配体制
エロスの妖精たち005664	
円: その履歴と日本経済004371	オーストリア・ボヘミア和協 : 幻のハ
円・ドル・ポンド	プスブルク帝国改造構想 = Der österreichisch - böhmische
エンゲルスイギリスにおける労働者階 級の状態004516	Ausgleich : der erfolglosene
エンゲルスのカウツキーへの手紙	Reformationsplan des Habsburgerreiches002157
004116	オーストリア労働運動史004522
エンゲルスの追憶	太田仁樹論文 : カール・レンナー「諸 民族の自決権」000187
エンゲルス論 : その思想形成過程 003004	
演習本位新和文独訳005180	大塚久雄と丸山眞男 : 動員、主体、戦 争責任003164
艶書005858	大野英二教授記念論文集004065
円高不況下の日本産業 : 国際産業調整	大風呂敷005766
の進展と産業政策004949	オーラル・ヒストリーと体験史: 本多
r+1	勝一の仕事をめぐって 000748 岡倉天心 : その内なる敵 002446
【才】 王を巡る視線003644	小川未明童話集
王を巡る祝禄003044 汪伪政权全史003525	小川家史料目録 : 秋田県湯沢市大町
オウエン自叙伝	001558
鴎外の子供たち: あとに残されたもの	お菊さん006202
の記録005265	沖縄・70年前後003489
黄金太閤 : 夢を演じた天下びと 002507	沖縄県立博物館総合案内000068
黄金傳説002307	沖縄の淵 : 伊波普猷とその時代 002424
黄金の檻 ; 泣くなメルフィー	沖縄ノート005929
	沖縄文化研究001568
黄金の鋲005752	奥の細道005961
欧州紀行005956	小倉金之助 : 生涯とその時代
欧州共同体 : その内部矛盾と米欧関係 004337	
歐洲最近外交史	叔父スターリン
欧州統合の研究003947	汚辱の近現代史 : いま、克服のとき 004692
横断左翼論と日本人民戦線	オスマン帝国 : イスラム世界の「柔ら
003023	かい専制」001735
王朝の貴族001164	

<u> </u>	
オスマン帝国とエジプト : 1866-67年 クレタ出兵の政治史的研究	女の小箱005520
001737	女の人権宣言 : フランス革命とオラン プ・ドゥ・グージュの生涯
オセアニア000805	002526
オセアニア現代史 : オーストラリア・ 太平洋諸島000928	女の中東戦争006096
本子洋語島000928 怖ろしい場所005872	女の熱帯005502
小田原の文化をよみなおす	女の人差し指005917
小田原の文化をよみなおり001565	女の皮膚の下 : 18世紀のある医師とそ の患者たち004917
夫と妻の時効005730	
おてんばコルネリアの闘い : 17世紀バ	女の論理 : ヒューマニズムと健康科学 の視点から004594
タヴィアの白蘭混血女性の生涯 002527	女は世界を救えるか004620
音・ことば・人間 : 往復書簡	女學者・氣で病む男006186
	女たちの肖像 : 世紀転換期をドイツの
お伽草紙005418	女たちはどう生きたのか 004603
おとぎ草子・奈良絵本 : 特別展示・海	女たちの肖像 : 友と出会う航海
外所蔵本005329	メたらの自家 ・ 及と山芸 7 礼海 ・002376
男どき女どき005577	
男たちの帝国 : ヴィルヘルム2世から ナチスへ004579	【カ】
男たちの肖像005750	カールとローザ : ドイツ革命の断章
大人の時間005479	002588
おとなの匂い005727	カール・マルクス002531
おどろき箱005364	カール・マルクス : その生涯の歴史 002603
屁004843	
おバカさん005425	カール・マルクス : 「経哲草稿」から 「資本論」へ004141
	海外からみた日本 : 世紀末の再考
オブロモフ主義とは何か ; 今日といふ 日はいつ來るか006253	002880
溺レる005486	海外所蔵奈良絵本
思い出のアンネ・フランク	海外の日本人小事典001128
	開化期の人々
面影橋	改革後の日本経済
オランダ共和国002248	開館記念名品展 = Commemorative exhibition for the opening
オランダ靴の謎	005071
オランダ語への道 : 実用的なオランダ 語入門 = Beknopte grammatica van	階級意識論002916
het Nederlands005183	階級と民族004457
オリエンタリズム001593	階級闘争史研究の課題と方法 002760
オリエンタリズムの彼方へ : 近代文化 批判003378	003760 戒厳令
ガリエントへの道 : ドイツ帝国主義の	戒厳で004665 戒厳令下チリ潜入記 : ある映画監督の
社会史003955	
オリエント世界 : -7世紀000828	開港と維新004226
オリンピア : 遺跡・祭典・競技	海港と文明 : 近世フランスの港町
オリンポスの果実005809	開国と維新001203
終わりなき革命 : ハンガリー1956 002169	開国と攘夷001178
音楽005075	開国と明治文化
音楽辭典	開国~日露戦争001302
音楽と旅005076	海舟座談001301
女だけの町 : クランフォード	海上の道001069
006066	回想と反省 : 文学とコミンテルンの間で002554
女と男005554	回想の芥川・直木賞005266
女の宴005501	回想の日本外交003887
女の怒り方005934	回想の明治維新 : ーロシア人革命家の
女の議會006255	手記001326

回想のヨーロッパ中世001815	革命の肖像画 : カール・ラデック評論
回想録リトアニア : 厳しい試練の年月 002327	集一九一八~一九三四 003606 革命の中央アジア : あるジャディード
解体する中国 : ポスト鄧小平のゆくえ 003521	の肖像001721 革命の哲学003789
怪談	革命の悲劇 : パリ・コンミュン史
諧調は偽りなり005758	
海東諸国紀 : 朝鮮人の見た中世の日本 と琉球002677	革命ロシアと日本 : 第1回日ソ歴史学 シンポジウム記録000587
海辺の光景005868	革命論集002943
解放された世界006090	革命家たち003008
解放思想史の人々 : 國際ファシズムの	革命的群衆002220
もとでの追想 1935-40年	革命的サンディカリズム : パリ・コミ
	ューン以後の行動的少数派 003062
解放の意味を問う時代001591	革命的自然発生 : ゲランのローザ論
解放の囚人 : 中国革命にまきこまれた アメリカ人夫婦006094	002992
解放の世紀001581	革命的社会主義への道 : 片山潜遺稿 003046
解放の光と影 : 1930年代-40年代 000850	かくも長き手紙006192
解放の女神 : 女流詩人カマラーの告白	隠れ菊005706
	影を燃やせ005516
解放史上の三女性 、マルクス夫人、ロ	影が見ていた005743
ーザ・ルクセンブルク、レーニン夫人 002385	影の鎖005647
改訳ギリシア・ローマ神話	影の告発005822
	影絵の町005367
改良主義論003393	影まつり005343
カウツキー研究 : 民族と分権	翳りある微笑005521
002928	過去を運ぶ足005404
カウツキー夫妻への手紙 004139	過去の克服 : ヒトラー後のドイツ
花影	
帰らない日へ	過去のない女006201
帰らない日へ : 十七歳のモニュメント 005899	飾り火005682
還らぬ息子泉へ005974	家産制と封建制004420
科学革命の構造	カシスの舞い005434
科学とイデオロギー : マルクスとウェ ーバーをめぐって002982	風の家
	風の組曲
柿右衛門展 : ヨーロッパに開花した色 絵磁器005068	風の扉
華僑・華人史研究の現在004354	風物語
拡大するヨーロッパ: 中欧の模索	風はいつも吹いている : 他五篇 005808
	化生する歴史学 : 自明性の解体のなか
革命が生んだ今日の獨逸002115	で001088
革命か反抗か : カミュ=サルトル論爭 006170	家族・私有財産・国家の起源 : ルイス・H・モーガンの研究に関連して
革命思想の先驅者 : 植木枝盛の人と思想002414	<ul><li>3004467</li><li>家族のミトロジー</li></ul>
想002414 革命前夜の地下出版000025	課題と視角
革命と皇帝000813	かたちとしるし000664
革命と行動の社会主義003223	片山潜002432, 002486
革命と性文化	片山潜関係000117
革命と反革命003743	片山潜選集003047
革命と反革命002911	片山潜/田添鉄二集 ; 森近運平/堺利彦
革命によって平和を006225	集003251
革命の研究	片山潜と共に 002500
	片山潜派の社会主義とその運動 ; 荊逆 星霜史003252
	工作人000202

語りつぐ戦後史000337	神を信じていた者も神を信じていなか
カタロニアへの眼 : 歴史・社会・文化	った者も : フランス・レジスタンス の記録002186
002250	神の代理人006126
カタロニア讃歌002256	神々の力と非力000998
捷を獲るまで : 英國首相戰時演説集	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
	仮面と欲望005586
家畜人ヤプー005667	仮面の女005368
價值論004176	仮面の解釈学000307
カチンの森とワルシャワ蜂起 : ポーラ	伽耶文化展 : よみがえる古代王国 =
ンドの歴史の見直し001865	Kaya — ancient kingdoms of Korea 001622
勝海舟002448	カラー世界史百科000658
各国別世界の現勢001030	からだとくらし000663
褐色のペスト : ドイツ・ファシズム= ルポルタージュ003553	からだノート
葛藤の一世紀 : ロシア・ユダヤ人の運 命003749	カリガリからヒトラーへ : ドイツ映画1918-33における集団心理
桂太郎002498	の構造分析005099
桂太郎自伝002427	カルテル・トラスト・コンツエルン
家庭の教育002427	004363
	カルメン006204
加藤時次郎	彼らは自由だと思っていた : 元ナチ党 員十人の思想と行動002077
角川源義の時代 : 角川書店をいかにし て興したか000041	
角川書店と私000030	カレワラ : フィンランド叙事詩 006257
角川書店図書目録 : 昭和20-50年	カレンダー世界史 : 一日一史話
	000956
角川世界史項目表000171	棺を蓋いて006025
角川世界史辞典000185, 000657	韓・日歴史教育學術大會000233
[角川世界史辞典 : 関連資料]	考える力を伸ばす世界史の授業
000168	
000168 角川世界史辞典 : 自稿関係	感覚変容のディアレクティク : 世紀転
000168 角川世界史辞典 : 自稿関係 000258	感覚変容のディアレクティク : 世紀転 換期からナチズムへ002055
	感覚変容のディアレクティク: 世紀転 換期からナチズムへ002055 環境政策を考える004926
<ul><li>無力</li></ul>	感覚変容のディアレクティク世紀転換期からナチズムへ002055環境政策を考える004926環境の役割001830
<ul><li></li></ul>	感覚変容のディアレクティク:世紀転換期からナチズムへ
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	感覚変容のディアレクティク世紀転換期からナチズムへ002055環境政策を考える004926環境の役割001830
カ川世界史辞典: 自稿関係 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	感覚変容のディアレクティク:世紀転換期からナチズムへ
	感覚変容のディアレクティク世紀転換期からナチズムへ002055環境政策を考える004926環境の役割001830韓国からの通信003520韓国近代史001613
	感覚変容のディアレクティク: 世紀転換期からナチズムへ
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	感覚変容のディアレクティク:世紀転換期からナチズムへ002055環境政策を考える004926環境の役割001830韓国からの通信003520韓国近代史001613韓国現代政治003519韓国史蹟散歩001616韓国・朝鮮と近現代史教育:共生・共存の視点から004770
カ川世界史辞典: 自稿関係 カ川世界史辞典: 自稿関係 カ川世界史辞典: 自稿関係(「国民国家」)	感覚変容のディアレクティク: 世紀転換期からナチズムへ       002055         環境政策を考える       004926         環境の役割       001830         韓国からの通信       003520         韓国近代史       001613         韓国現代政治       003519         韓国・朝鮮と近現代史教育: 共生・共存の視点から       004770         韓国と日本: 歴史教育の思想
カ川世界史辞典: 自稿関係 カ川世界史辞典: 自稿関係(「国民国家」)	感覚変容のディアレクティク: 世紀転換期からナチズムへ 002055 環境政策を考える 004926 環境の役割 001830 韓国からの通信 003520 韓国近代史 001613 韓国現代政治 003519 韓国史蹟散歩 001616 韓国・朝鮮と近現代史教育: 共生・共存の視点から 004770 韓国と日本: 歴史教育の思想 004669
	感覚変容のディアレクティク: 世紀転換期からナチズムへ 002055 環境政策を考える 004926 環境の役割 001830 韓国からの通信 003520 韓国近代史 001613 韓国現代政治 003519 韓国史蹟散歩 001616 韓国・朝鮮と近現代史教育 : 共生・共存の視点から 004770 韓国と日本:歴史教育の思想 004669 監獄の時代: 近代フランスにおける犯罪の歴史と微治監獄体制の起源に関
カ川世界史辞典: 自稿関係 の00258 角川世界史辞典: 自稿関係(「国民国家」)	感覚変容のディアレクティク: 世紀転換期からナチズムへ 002055 環境政策を考える 004926 環境の役割 001830 韓国からの通信 003520 韓国近代史 001613 韓国現代政治 003519 韓国史蹟散歩 001616 韓国・朝鮮と近現代史教育: 共生・共存の視点から 004770 韓国と日本: 歴史教育の思想 004669 監獄の時代: 近代フランスにおける犯罪の歴史と懲治監獄体制の起源に関する試論 004016
	感覚変容のディアレクティク: 世紀転換期からナチズムへ 002055 環境政策を考える 004926 環境の役割 001830 韓国からの通信 003520 韓国近代史 001613 韓国現代政治 003519 韓国史蹟散歩 001616 韓国・朝鮮と近現代史教育 : 共生・共存の視点から 004770 韓国と日本:歴史教育の思想 004669 監獄の時代: 近代フランスにおける犯罪の歴史と微治監獄体制の起源に関
カ川世界史辞典: 自稿関係 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	感覚変容のディアレクティク: 世紀転換期からナチズムへ 002055 環境政策を考える 004926 環境の役割 001830 韓国からの通信 003520 韓国近代史 001613 韓国現代政治 003519 韓国史蹟散歩 001616 韓国・朝鮮と近現代史教育: 共生・共存の視点から 004770 韓国と日本: 歴史教育の思想 004669 監獄の時代と懲治監獄体制の起源に関する試論 004016 韓国併合 001404 [「韓国併合」はいかにしてなされたか
無知性の (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	感覚変容のディアレクティク: 世紀転換期からナチズムへ 002055 環境政策を考える 004926 環境の役割 001830 韓国からの通信 003520 韓国近代史 001613 韓国現代政治 003519 韓国史蹟散歩 001616 韓国・朝鮮と近現代史教育: 共生・共存の視点から 004770 韓国と日本: 歴史教育の思想 004669 監獄の時代: 近代フランスにおける犯罪の歴史と懲治監獄体制の起源に関する試論 004016 韓国併合 はいかにしてなされたか?: いま考える強制「従軍慰安婦」
カ川世界史辞典: 自稿関係 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	感覚変容のディアレクティク: 世紀転換期からナチズムへ 002055 環境政策を考える 004926 環境の役割 001830 韓国からの通信 003520 韓国近代史 001613 韓国現代政治 003519 韓国史蹟散歩 001616 韓国・朝鮮と近現代史教育: 共生・共存の視点から 004770 韓国と日本: 歴史教育の思想 004669 監獄の時代と懲治監獄体制の起源に関する試論 004016 韓国併合 001404 [「韓国併合」はいかにしてなされたか
無知性の (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	感覚変容のディアレクティク : 世紀転換期からナチえる 004926 環境の役割 001830 韓国からの通信 003520 韓国近代史 001613 韓国現代政治 003519 韓国史蹟散歩 001616 韓国・朝鮮とが現代史教育 : 共生・共存の視点が 004770 韓国と日本 : 歴史教育の思想 004669 監獄の時史と 懲治監獄体制の起源に関するる 004016 韓国併合 1、はいかにしてなされたか? ははいかにしてなされたか? はいま考問題 はいかにしてなされたか? はいま考問題 はいかにしてなされたか? ははいかにしてなされたか? ははいかにしてなされたか? ははいかにしてなされたか? はいま考問題 2000153 監視下の歴史: 歴史学と歴史意識
無力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	感覚変容のディアレクティク : 世紀転換期からナチズムへ 002055 環境政策を考える 004926 環境の役割 001830 韓国からの通信 003520 韓国近代史 001613 韓国現代政治 003519 韓国史蹟散歩 001616 韓国・朝鮮と近現代史教育 : 共生・共存の視点から 204770 韓国と日本 : 歴史教育の思想 004669 監獄の時代と懲治監獄体制の起源に関する試論 004016 韓国併合 はいかにしてなされたか? いま行問題 はいかにしてなち婦」 強治関連資料 000153 監視下の歴史 歴史学と歴史意識 000539
無力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	感覚変容のディアレクティク : 世紀転換期からナチズムへ 002055 環境政策を考える 004926 環境の役割 001830 韓国からの通信 003520 韓国近代史 001613 韓国更蹟散歩 001616 韓国史蹟散歩 001616 韓国と近現代史教育 : 共生・共存の視点から 004770 韓国と日本 : 歴史教育の思想 004669 監獄の時代と懲治監獄体制の起源に対しておける犯罪の歴史と懲治監獄体制の起源に関するが 100404 [「韓国併合」はいかにしてな対応に対する犯罪のを試論 004016 韓国併合 1はいかにしてな対応に対応対応対応対応対応対応対応対応対応対応対応対応対応対応対応対応対応対応
無知 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	感覚変容ののディアレクティク : 世紀転換期がらナチえる 004926 環境の役割 001830 韓国からの通信 003520 韓国近代史 001613 韓国現代政治 003519 韓国東京都 004616 韓国・ 001616 韓国・ 001616 韓国・ 004770 韓国とり、 004770 韓国とのでは、 004770 韓国とのでは、 004669 監獄のの時代とと、 近代フランスにおける犯罪のの歴法のの時代とと、 004016 韓国併合 001404 [「韓国併言者による強制に「従軍慰シウウの160 韓国・ 001404 [「韓国併言者問題・ 004016 韓国・ 001404 [「韓国併言者問題・ 000153 監視下の歴史・ 歴史学と歴史意識 000153 監視下の歴史・ 歴史学と歴史意識 000539 感情教育 006199 感傷夫人 005461
無知性界史辞典:自稿関係 000258  角川世界史辞典:自稿関係(「国民国家」) 000259  角川世界史辞典:自稿関係(「国民国家」) 000170  角川世界史辞典:初校全項目 000170  角川世界史辞典:生原稿綴:一九九七年一〇月 000169  [角川世界史辞典:菱引き総項目表 000162  角川世界史辞典:遊引き総項目表 000163  [角川世界史辞典 001112  神奈川県史 001564  カナダ現代史 000925  可能性としての女帝:女帝と王権・国家 001210  株式會社發生史論:個別資本の歴史的研究第一部 004235  家父長制と資本制:マルクス主義フェミニズムの地平 004621  壁 005331  壁は必要だった:大国ドイツ三たびの民族主義 002797	感覚要ののデナイク : 世紀転 機類からテナス
無知 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	感覚変容ののディアレクティク : 世紀転換期がらナチえる 004926 環境の役割 001830 韓国からの通信 003520 韓国近代史 001613 韓国現代政治 003519 韓国東京都 004616 韓国・ 001616 韓国・ 001616 韓国・ 004770 韓国とり、 004770 韓国とのでは、 004770 韓国とのでは、 004669 監獄のの時代とと、 近代フランスにおける犯罪のの歴法のの時代とと、 004016 韓国併合 001404 [「韓国併言者による強制に「従軍慰シウウの160 韓国・ 001404 [「韓国併言者問題・ 004016 韓国・ 001404 [「韓国併言者問題・ 000153 監視下の歴史・ 歴史学と歴史意識 000153 監視下の歴史・ 歴史学と歴史意識 000539 感情教育 006199 感傷夫人 005461
無知 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	感覚期からすまる 004926 環境の役割 001830 韓国がらの通信 003520 韓国がらの通信 003520 韓国がらの通信 003519 韓国、001616 韓国、004770 韓国、004770 韓国、004770 韓国、004770 韓国、004770 韓国、004770 韓国、004770 韓国、004669 監獄の時代とが高いの時代と、100404 に対象のの時代と、100404 に対象のののは、100404 に対象ののは、100404 に対象ののは、100404 に対象ののは、100404 に対象のをは、100404 に対象のをは、100404 に対象のをは、100404 に対象のをは、100404 に対象のをは、100404 に対象のをは、100404 に対象をは、1001404 に対象をは、10
無知 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	感覚変容ののチオズムへ 002055 環境 004926 環境の役割 001830 韓国からの通信 003520 韓国近代 中 001613 韓国更強 003519 韓国更 301616 韓国史 301616 韓国史 301616 韓国上、 004770 韓国とがら 004770 韓国とがら 004770 韓国とがら 004770 韓国とがら 10469 監獄のの田本 歴史教育の思想 004669 監獄のの歴史 2016 を 1040 に 10

<b>₩</b> ₩₩₩	T-Hr.l.T 005005
寒村自伝	瓦斯灯
漢代の豪族社会と国家001637	画報近代日年史0012/3 ガラスの絆005616
環大西洋革命 : 18世紀後半-1830年代 000843	ガラスの絆005016
カントの哲学 : 後進国の優位	ガラスの肩隊00373
000425	ガリオア・フルブライト同窓会会員名簿
関東軍 : 在満陸軍の独走001515	= Fulbright alumni directory
韓日歴史關聯學會共同會議 000745	004810
環日本海地域社会の変容: 「満蒙」・ 「間島」と「裏日本」003920	ガロアの生涯 : 神々の愛でし人 002581
管野すが : 平民社の婦人革命家像	雁005564
	ガンジー ; ネルー000378
環バルト海 : 地域協力のゆくえ 003944	
幹部政策の基本問題003066	[‡]
簡約スペイン語辞典005189	ホの花・木の実004984
TENTING TO THE PROPERTY OF THE	キーワードでよむドイツ統一
【ガ】	
概観ドイツ法003996	消えた男005345
外交003878	鬼苑横談
外交と戦争001068	記憶の暗殺者たち002137
外国人襲撃と統一ドイツ003818	記憶のかたち : コメモレイションの文 化史000704
外国法 : イギリス・ドイツの社会と法	記憶の比較文化論 : 戦争・紛争と国民
003997	・ジェンダー・エスニシティ 
外政家としての大久保利通 002437	機械時代 000315
概説イギリス史 : 伝統的理解をこえて	機械の時代 000297
001894	危機と改革002358
概説イスラーム史001723	危機と解体1914-1990004272
概説西洋歴史001754	危機と再編001825
概説ドイツ史 : 現代ドイツの歴史的理 解001947, 001948	危機としての現代 : 歴史学者の対話
概説日本歴史001347	000698
画家たちの原風景 : 日曜美術館から	危機における人間と学問 : マージナル ・マンの理論とウェーバー像の変貌
楽士の席から : 私の戦後音楽史	危機にたつ司法004017
ジョン・・・・・・・・・・・・・・・・・・005077 学者の森・・・・・・・・・・・・・・・・・・000004	危機の家庭 : 女・性・政治
学習指導要領 : 小学校・中学校・高等	004629 危機の時代000298
学校: ポケット判004695	危機の時代の平和学003858
学術論文の技法005144	企業合同
学生運動の研究004821	飢饉と救済の社会史004964
学生革命 : 五月革命の思想と行動	菊と刀: 日本文化の型004860
9生社會運動史	きけわだつみのこえ : 日本戦没学生の
学生と讀書0004010	手記005986
学生の英文法 : 基本力養成	危険信 <del>号</del> 005376
	危険な思想家 : 戦後民主主義を否定す る人びと000366
学生の反乱004807	危険な童話005346, 005823
学生反乱 : 1969 : 立教大学文学部	記号論への招待005111
	競子日記 ; 菜穂子005448
学説批判明治維新論001298 学問と現実002893	汽車の窓から : 東海道005057
字向と現美002893 学問と労働者 ; 公開答状004492	傷005557
字向と分側者 , 公開合状004492 學問のすゝめ004635	傷だらけの街005824
学問の未来 : ヴェーバー学における末	毅然として : 本田創造追悼文集
人跳梁批判004110	002411

基础教育现代化教学基本功	教育への招待004643
基щ效自现1CL较子基本的 004793	教育を支える思想 : 対話集
基礎朝鮮語005155	教育を支える志忠 · 対品集 004636
北アルプスの山々005064	教育基本法改定・歴史認識二〇〇六
北一輝002406	
北一輝 : 日本的ファシストの象徴 002489	教育基本法はどこへ : 理想が現実をき り拓く004673
北一輝と日本の近代002503	教育基本法をどう読むか : 教育改革の 争点004674
北一輝論002457	教育勅語000458
北の十字軍 : 「ヨーロッパ」の北方拡 大001829	教育と人権004672
大001829 北アジア史001740	教育と人間をめぐる対話004638
北アフリカ	教育の自由と権利 : 国民の学習権と教
北アメリカ000803	師の責務004671
北ベトナム	教育の蘇生を求めて : 遠山啓との対話 004642
	教育の段階 : 誕生から青年期まで
北前船と日本海の時代 : シンポジウム/第三回・「西廻り」航	······································
路フォーラム004993	教育・文化002808
気違ひ部落周游紀行005487	教育理念004677
切手の思想家004998	教員になる人のための日本史
木戸孝允002466	
木戸外十一被告尋問004032	饗宴: 他一篇
記念碑005449	狂王ルートヴィヒ : 夢の王国の黄昏 002538
きのふの空 : 東大駒場小景集 005890	教会001853
城の崎にて	教科書004798
木下順二私論005245	「教科書」をアジア人と考える : 市民 として考えよう・教育004716
基範世界史 : 時代相の変遷	
	教科書を日韓協力で考える 004741
規範と統合000962	教科書が教えない歴史001268
木彫りの巨人 : ドイツ現代史の二十年 001997	教科書がねらわれている: 再びくるか
	国定化の時代004717
君たちは戦争で死ねるか : 小林よしの	教科書検定004786
り『戦争論』批判001452	教科書検定訴訟000110
奇妙な味の菜館005490	教科書検定訴訟を支援する歴史学関係 者の会ニュース004722
奇妙にとってもこわい話 : 寄せられた 「体験」005489	教科書検定と朝鮮003861
奇妙な愛の物語005669	教科書戦争: 政治とビジネスのはざま
奇妙な味の物語005480	教科書に書かれた朝鮮
奇妙な共産主義者たち : 彼らはなぜ転	教科書に書かれた朝鮮004/18 教科書の思想 : 日本と韓国の近現代史
向したか003308 奇妙な恋の物語005657	教科書の志思 ・ 日本と韓国の近現代史
奇妙な恋の物語005657 奇妙な昼さがり005377	教科書問題000098
奇妙な昼さかり005377 金日成と満州抗日戦争001623	教科書問題 : 二〇〇五年000234
金 ロ 及 と 両 州 抗 ロ 戦 争 001023 舊 新 約 聖 書 : 引 照 附 000508,	教科書問題 : 家永訴訟に託すもの
000509	教科書問題とは何か004701
九一八事变与近代中日关系 : 九一八事 变70周年国际学术讨论会论文集	004799
001632	教課審答申と社会科004761
宮廷文化と民衆文化001841	恐慌
旧約聖書 : 注・引照付000510	恐慌論
旧約聖書を知っていますか 000506	共産主義と知識人002950
000506 キュリー家の人々004894	共産主義とは何か003128
	共産主義における「左翼」小児病 003096
驚異と占有 : 新世界の驚き 000821	共産主義の系譜003024
	ハ/エエ 戎 V / ハ 旧 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

U + \ + \ - FF-FF	
共産主義の原理002972	岐路に立つ現代世界 : 混沌を恐れるな 001050
共産主義・ファシズム・民主主義 003000	岐路に立つ世界を語る : 9・11以後の
共産主義的人間003179, 006214	危機と希望003937
共産主義インターナショナル資料集 = The Communist International, 1919-1939 : Feltrinelli reprint	岐路に立つ統一ドイツ : 果てしなき「 東」の植民地化002822
1919-1939 : Feltrinelli reprint 003090	近現代001900
共産党宣言	近現代社会における階級闘争 003761
003118, 003119	近現代史の授業づくり004750
共産党宣言 : 解釈の革新 003091	金史良 : その抵抗の生涯002513
共産党宣言・共産主義の諸原理 003122	金史良作品集006038
共産党のなかでこれ以上続いてはなら	近現代史をどう見るか : 司馬史観を問う001344
ないこと003714 供述の心理 : 真実と虚偽のあいだ	近現代史研000150
供述の心理 · 臭笑と虚偽ののいた004020	錦繍005550
共生から敵対へ : 第4回日中関係史国 際シンポジウム論文集003868	近世001899
強制収容所における人間行動	近世尾張の海村と海運001566
	近世社会論001142
競争秩序のポリティクス : ドイツ経済 政策思想の源流004077	近世地方史研究入門001075
競争的共存と民主主義003385	近世ドイツ帝国国制史研究 : 等族制集 会と帝国クライス001973
京都に原爆を投下せよ : ウォーナー伝 説の真実001553	近世日本と東アジア001236
	近世日本の国家形成と外交 001259
協同思想の形成 : イギリス協同組合思 想史004368	近世の解体001239
共同討議日本・中国・韓国 : 自国史と 世界史 : 東アジア歴史教育シンポジ	近世の形成001141
世界史 : 東アジア歴史教育シンボジ ウム記録004696	近世の生誕000941
共同体と近代004471	近世の朝鮮と日本 : 交隣関係の虚と実
共同体・奴隷制・封建制000609	近世武家思想001619
共同体の基礎理論 : 経済史総論講義案 004194	近世民衆史の再構成001254
恐怖同盟	近代イギリス自由労働主義の研究
恐怖特急	004554
狂風記005458	近代イギリス史の再検討001919
教養市民層からナチズムへ : 比較宗教	近代移行期の民衆像001244
社会史のこころみ000467 教養学科の三十年 : 1951~1981	近代への胎動001251 近代を生きる女たち : 一九世紀ドイツ
教養子科の三十年 : 1931~1961004825	近代を至さる女だら : 一九世紀ドイラ 社会史を読む004590
享楽主義者マリウス006080	近代を考える000071
共和國	近代オーストリアの歴史と文化 : ハプ スブルク帝国とオーストリア共和国
「極東裁判史観」批判関係 000159	
巨人出口王仁三郎	近代経済学の群像 : 人とその学説 004073
拒絶された原爆展 : 歴史のなかの「エ ノラ・ゲイ」001428	近代経済学の再検討 : 批判的展望
巨大都市ロンドンの勃興001896	
極光のかげに : シベリア俘虜記 005994	近代經濟學史
霧の子午線	近代国民国家の憲法構造 003998
霧の向こう側005628	近代国家形成の諸問題001836 近代国家の出発001180
霧のレクイエム005378	近代国家の田尭001180 近代国家の政治指導003467
キリストの誕生005426	近代産業の生成
キリスト教のディスクール 000504	近代思想の形成001338
キリスト教的世界史から科学的世界史へ	近代資本主義の起源004195
: ドイツ啓蒙主義歴史学研究	近代資本主義の成立004266
000590	

近代市民社会の成立 : 社会思想史的考 察001840	近代ドイツにおける復古と改革 : 第二 帝政期の農民運動と反近代主義
近代社會成立史論 : 歐洲經濟史研究 004267	近代ドイツの銀行 : 1800年から第一次
近代社会と格闘した思想家たち	大戦前夜まで004385
	近代ドイツの形成 : 「特有の道」の起 点001975
Aspects of modern society : individual, region, state	近代ドイツの結婚と家族004624
000989	近代ドイツの政治構造 : プロイセン憲 法紛争史研究003565
近代社会の成立001786, 001787, 004470	近代ドイツの政治と社會: プロイセン 改革に關する一研究001978
近代スーダンにおける体制変動と民族_	近代ドイツの専門職 : 官吏・弁護士・
形成	医師・聖職者・教師・技術者
近代政治原理成立史序説 003355	
近代政治思想史	近代ドイツの母性主義フェミニズム 004577
近代政治史 : 民主主義と社会主義 003428	近代ドイツの歴史 : 18世紀から現代まで001968
近代精神の形成000379	近代ドイツ農業の形成 : いわゆる「プ
近代世界を剥ぐ000991	ロシャ型」進化の歴史的検証
近代世界システムの成立 000891	
近代世界システムの展開 000892	近代ドイツ史
近代世界システムの歴史的構図 001006	近代日中関係史年表 : 1799-1949 003859
近代世界と民衆運動001857	近代日本をどうみるか001313
近代世界における労働と移住 : 理論と 歴史の対話004504	近代日本外交思想史入門: 原典で学ぶ17の思想003860
近代世界の形成000865	近代日本経済思想史004080
近代世界の展開000866	近代日本研究入門001311
近代世界の変容 : ヴェーバー・ドイツ	近代日本思想史000353
・日本004105	近代日本社会思想史003059
近代世界史像の再構成 : 東アジアの視 点から004192	近代日本政治構造の研究003482
	近代日本政治思想史003379
近代相続法の研究 : フランスにおける その歴史的展開004009	近代日本政治史必携003509
近代中欧の自由と民族001976	近代日本総合年表001312
近代中国研究案内001652	近代日本と「偽満州国」001688
近代中国研究入門001653	近代日本と国語ナショナリズム 005128
近代中国儒学思想史000377	
近代中国と日本 : 提携と敵対の半世紀 003907	近代日本と戦争違法化体制 : 第一次世界大戦から日中戦争へ001287
近代中国東北地域史研究の新視角	近代日本における歴史学の発達
001687	近代日本の形成と日清戦争 : 戦争の社
近代・中国の都市と建築004925	会史001283
近代天皇制国家の社会統合 001310	近代日本の思想家000362
近代天皇制の成立と展開 003624	近代日本の思想家たち : 中江兆民・幸 徳秋水・吉野作造002998
近代ドイツ官僚国家と自治 : 社会国家 への道003560	近代日本の社会主義と朝鮮
近代獨逸經濟史 : 1870年-1940年	近代日本の政治指導003033 近代日本の政治指導003468
004312	近代日本の対外宣伝001368
近代ドイツ=「資格社会」の制度と機能 004460	近代日本の対外宣伝001308 近代日本の朝鮮認識003877
近代ドイツ=資格社会の展開	近代日本のパトス000363
004461	近代日本の二人の主役001314
近代ドイツ女性史 : 市民社会・女性・ ナショナリズム004616	近代日本の文学史005247
近代ドイツ政治思想中序説	近代日本の民衆運動と思想
近代ドイツ、その發展001986	近代のアメリカ大陸000784

「近代」の意味 : 制度としての学校・	義賊伝説004855
工場	ギッシング短篇集006067
近代の今日的位相001002	疑問だらけの中学教科書004728
近代の深層を旅する000997	逆説としての中国革命 : 「反近代」精 神の敗北001650
近代の神話 : 新ヨーロッパ像 001835	
近代の政治思想 : その現実的・理論的	行政法・家族及び遺産法002814
諸前提	業餘片片005913
近代の成立001144	玉砕の島繁栄の島 : アジア・太平洋現
近代の超克000354, 005891	代史を歩く
「近代の超克」論 : 昭和思想史への一	ギリシア彫刻
断想000349	ギリシアとヘレニズム001874
近代の展開001193	ギリシアとローマ000950, 000981
近代の転換001145	ギリシアとローマ : 古典古代の比較史
近代農民運動と支配体制 : 一九二〇年	的考察001797
代岐阜県西濃地方の農村をめぐって ・・・・・・・・・・・・・・・・004969	ギリシア独立とカポディーストリアス
「近代文学」創刊のころ005260	002339
『近代文字』派論005248	ギリシア・ローマの栄光000773
	ギリシア・ローマ古典文学案内
近代民主主義とその展望 002979	
近代ヨーロッパを読み解く : 帝国・国 民国家・地域001838	ギリシア史002340
近代ヨーロッパ政治史003538	希臘紀行002716
近代ヨーロッパ史 : 世界史の成立	ギルガメシュ叙事詩006034
近代当一百9八史 : 世界史の成立001745	議論された過去 : ナチズムに関する事 実と論争
近代ヨーロッパ史論集 : 村岡晢先生喜	銀の匙
寿記念001956	
近代ヨーロッパ史論 : 現代世界の展開 とドイツ=ロシア関係003950	銀河の雫005768 銀ちゃんが、ゆく : 蒲田行進曲完結篇
	報ちもんか 似く 海田行作用売給管
近代化と伝統000355	005844
近代化と伝統000355 近代化の人間的基礎002882	
近代化と伝統000355 近代化の人間的基礎002882 近代化の比較史的研究004477	【ク】
近代化と伝統	【 <b>ク】</b> 空の色紙005431, 005435
近代化と伝統	【ク】
近代化と伝統	【 <b>ク</b> 】  空の色紙005431, 005435  「クウェート危機」を読み解く : イラクの動向と日本の視点003939 空間と身体 : 新しい哲学への出発(た
近代化と伝統	【ク】 空の色紙
近代化と伝統	【ク】     空の色紙
近代化と伝統	【ク】 空の色紙
近代化と伝統	【ク】 空の色紙
近代化と伝統	【ク】 空の色紙
近代化と伝統	【ク】     空の色紙
近代化と伝統 000355 近代化の人間的基礎 002882 近代化の比較史的研究 004477 近代化の歴史的起點 004258 近代化の分かれ道 002356 近代化理論と歴史学 000648 「近代化」論の転回と歴史叙述: 政治変動下のひとつの史学史 000558 近代史における政治と思想 001837 近代史の諸相 001831 近代人の形成: 近代社會觀成立史 003144	【ク】 空の色紙
近代化と伝統 000355 近代化の人間的基礎 002882 近代化の比較史的研究 004477 近代化の歴史的起點 004258 近代化の分かれ道 002356 近代化理論と歴史学 000648 「近代化」論の転回と歴史叙述:政治変動下のひとつの史学史 000558 近代史における政治と思想 001837 近代史の諸相 001831 近代人の形成:近代社會觀成立史 003144 近代人の誕生 000295	【ク】 空の色紙
近代化と伝統 000355 近代化の人間的基礎 002882 近代化の比較史的研究 004477 近代化の歴史的起點 004258 近代化の分かれ道 002356 近代化理論と歴史学 000648 「近代化」論の転回と歴史叙述:政治変動下のひとつの史学史 000558 近代史における政治と思想 001837 近代史の諸相 001837 近代史の諸相 001831 近代人の形成:近代社會觀成立史 003144 近代人の誕生 000295	【ク】 空の色紙
近代化と伝統 000355 近代化の人間的基礎 002882 近代化の比較史的研究 004477 近代化の歴史的起點 004258 近代化の分かれ道 002356 近代化理論と歴史学 000648 「近代化」論の転回と歴史叙述: 政治変動下のひとつの史学史 000558 近代史における政治と思想 001837 近代史の諸相 001831 近代人の形成: 近代社會觀成立史 003144 近代人の誕生 000295 "近百年中日关系与21世纪之展望"国际学术研讨会文集 001645	(ク) 空の色紙
近代化と伝統	【ク】 空の色紙
近代化と伝統	【ク】 空の色紙
近代化と伝統 000355 近代化の人間的基礎 002882 近代化の比較史的研究 004477 近代化の歴史的起點 004258 近代化の分かれ道 002356 近代化理論と歴史学 000648 「近代化」論の転回と歴史叙述:政治変動下のひとつの史学史 000558 近代史における政治と思想 001837 近代史の諸相 001837 近代史の諸相 001831 近代人の形成:近代社會觀成立史 003144 近代人の誕生 000295  "近百年中日关系与21世纪之展望"国际学术研讨会文集 001645 金融資本と社会化:ワイマル初期ドイッ金融資本分析 004303 金融資本論 004120	【ク】 空の色紙
近代化と伝統	(ク) 空の色紙
近代化と伝統 000355 近代化の人間的基礎 002882 近代化の比較史的研究 004477 近代化の歴史的起點 004258 近代化の分かれ道 002356 近代化理論と歴史学 000648 「近代化」論の転回と歴史叙述:政治変動下のひとつの史学史 000558 近代史における政治と思想 001837 近代史の諸相 001831 近代人の形成:近代社會觀成立史 003144 近代人の誕生 000295 "近百年中日关系与21世纪之展望"国际学术研讨会文集 001645 金融資本と社会化:ワイマル初期ドイッ金融資本分析 004303 金融資本論 004120 金融資本論の成立:ヒルファディングと帝国主義論史 004129	(ク) 空の色紙
近代化と伝統 000355 近代化の人間的基礎 002882 近代化の比較史的研究 004477 近代化の歴史的起點 004258 近代化の分かれ道 002356 近代化理論と歴史学 000648 「近代化」論の転回と歴史叙述:政治変動下のひとつの史学史 000558 近代史における政治と思想 001837 近代史の諸相 001837 近代史の諸相 001831 近代人の形成:近代社會觀成立史 003144 近代人の誕生 000295  "近百年中日关系与21世纪之展望"国际学术研讨会文集 001645 金融資本と社会化:ワイマル初期ドイッ金融資本分析 004303 金融資本論の成立:ヒルファディング と帝国主義論史 004129	マの色紙
近代化と伝統	マの色紙
近代化と伝統 000355 近代化の人間的基礎 002882 近代化の比較史的研究 004477 近代化の歴史的起點 004258 近代化の分かれ道 002356 近代化理論と歴史学 000648 「近代化」論の転回と歴史叙述:政治変動下のひとつの史学史 000558 近代史における政治と思想 001837 近代史の諸相 001831 近代人の形成:近代社會觀成立史 003144 近代人の誕生 000295 "近百年中日关系与21世纪之展望"国际学术研讨会文集 001645 金融資本と社会化:ワイマル初期ドイッ金融資本分析 004303 金融資本論 004120 金融資本論の成立:ヒルファディングと帝国主義論史 001129	(ク) 空の色紙
近代化の人間的基礎 002882 近代化の比較史的研究 004477 近代化の歴史的起點 004258 近代化の分かれ道 002356 近代化理論と歴史学 000648 「近代化」論の転回と歴史叙述:政治変動下のひとつの史学史 000558 近代史における政治と思想 001837 近代史の諸相 001831 近代人の形成:近代社會觀成立史 003144 近代人の誕生 000295 "近百年中日关系与21世纪之展望"国际学术研讨会文集 001645 金融資本と社会化:ワイマル初期ドイッ金融資本分析 004303 金融資本論 004120 金融資本論の成立:ヒルファディングと帝国主義論史 003657 技巧的生活 005873	マの色紙
近代化と伝統 000355 近代化の人間的基礎 002882 近代化の比較史的研究 004477 近代化の歴史的起點 004258 近代化の分かれ道 002356 近代化理論と歴史学 000648 「近代化」論の転回と歴史叙述:政治変動下のひとつの史学史 000558 近代史における政治と思想 001837 近代史の諸相 001831 近代人の形成:近代社會觀成立史 003144 近代人の誕生 000295 "近百年中日关系与21世纪之展望"国际学术研讨会文集 001645 金融資本分析 004303 金融資本論 004120 金融資本論の成立:ヒルファディングと帝国主義論史 004129  【ギ】 議員が選挙区を選ぶ:18世紀イギリスの議会政治 003657	(ク) 空の色紙

	1°
九津見房子の暦 : 明治社会主義からゾ ルゲ事件へ002442	グローバリゼーションと欧州拡大 : ナ ショナリズム・地域の成長か
九人の語る戦争と人間003866	
雲から贈る死	グローバリゼーションのなかのアジア
雲と森の青春遍歴002709	: カルチュラル・スタディーズの現在 002761
	グローバリゼーション・スタディーズ
蜘蛛の糸 : 児童文学の世界 005262	: 国際学の視座003845
雲の肖像005679	グローバリゼーション下の苦闘 : 21世
雲よ還れ	紀世界像の探究002742
苦悶するデモクラシー003784	グローバル時代の歴史社会論 : 近代を 超えた国家と社会003336
暗い絵・崩解感覚005661	だローバル・ヒストリーに向けて
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
暗い谷間の労働運動 : 大正・昭和(戦前)004538	軍ファシズム運動史 :
クラウン独和辞典005173	3月事件から2・26後まで 001429
クララ・ツェトキンの婦人解放論	軍国主義と政軍関係 : 国際的論争の歴
004581	史
クリオの顔 : 歴史随想集000589	軍國主義と帝國主義001294
苦しみの武器 : エリュアール詩集 006182	軍閥大陸へ侵攻す004029
クルップ002390	軍部支配の開幕001425
クルップ五代記 : 人われを死の商人と	軍部と政治004877
デングラムで記 : スカルを光の間入と 呼ぶ	軍服を着る市民たち : ドイツ軍国主義
クルップ兵器工場004938	の社会史004872
クレタの壺 : 世界史像形成への試読	
	【ケ】
黒の回廊005533	ケア・ハーディーの小説風伝記
黒い雨005452	002535 「計画化」と「民主化」004227
黒いドレスの女005494	「計画化」と「氏主化」004227 景気と恐慌 : 経済危機の本質
黒い箱005395	京式と20位 ・ 軽겨ル機の本員 004380
黒い謀略の渦001380	荊逆星霜史 : 日本社会主義運動側面史
クロォチェ : 市民的哲学者 000442	003320
黒革の手帖005534	経験的小説論005246
黒喜劇	経済を動かすもの004053
黒駿馬	経済を見る眼004243
黒船前後の世界001242	経済改革003506
黒船と日清戦争 : 歴史認識をめぐる対	経済原論004059, 004074
話	経済思想004090
『黒舟と日清戦争』編集(一九九四・	經濟政策002816
八~一九九六・三)000232	経済成長と国際緊張 : 1950年代-70年代 000852
クロムウェル : ピューリタン革命の英 雄002580	経済セックスとジェンダー
·· <del>·</del>	····································
[グ]	経済と文明 : ダホメの経済人類学的分
グアテマラ虐殺の記憶 : 真実と和解を	析
求めて002370	經濟の構成002815
グーテンベルクの謎 : 活字メディアの 誕生とその後000022	経済発展と民主主義004217
誕生とての後000022 グラッドストン : 政治における使命感	経済用語
グラッドストン ・ 政治における後の窓	経済理論と社会主義004115
グラムシの思想003267	経済学
グラムシの社会主義002945	經濟學原理004098, 004099
グラムシの生涯002552	経済学五十年004069
グラムシの政治思想003190	経済学・哲学草稿004145
グラムシの世界003045	経済学とは何だろうか004071
グローバリズムの幻影 : 市場崇拝と格	經濟學入門004132,
差社会の経済学批判004079	004133, 004134, 004140

經濟學ノート004064	
経済学批判	【ゲ】
経済学方法論	■・ ■ 芸術の危機 : ヒトラーと「退廃美術」
經濟學史004082, 004085	
経済学史学会三○年史004052	藝術論
經濟學史研究序説 : スミスとリスト	ゲーテとその時代006111
	ゲオルギ・ディミトロフ 002528
警察の社会史003826	ゲオルギ・ディミトロフ : ブルガリア 人民の星002525
継承と創造001826 閨閥005635	劇作集 汚れた手 ; 墓場なき死者
1-4	006189
刑法・民事訴訟法・勞働法 002813	激震! 国立大学 : 独立行政法人化のゆ くえ004811
啓蒙時代 : ルイ十五世の世紀	激動の世界史 : ボーダレス時代と諸民
	族000731
啓蒙とは何か: 他三篇000414	激動の東欧史 : 戦後政権崩壊の背景 001862
刑吏の社会史 : 中世ヨーロッパの庶民 生活003992	激流
渓流005746	下剋上の時代001169
ケインとアベル006057	ゲシュタポ・狂気の歴史 : ナチスにお
ケインズ : 新しい経済学の誕生	ける人間の研究002023
004171 ケーテ・コルヴィッツの肖像	ゲッベルス002627
グーチ・コルワイックの自縁005047	ゲッベルス : メディア時代の政治宣伝 002574
ケストナー : ナチスに抵抗し続けた作	月曜物語
家	ゲリラ戦争004884
血圧が気になりだしたら読む本 : 正し	ゲルツェンとロシア社会 : ツルゲーネ フおよびバクーニンとの論争によせて
い知識と生活習慣で高血圧症を防ごう! 004912	フおよびバクーニンとの論争によせて 002287
結婚アウトサイダーのすすめ : 男と女	ゲルニカ物語 : ピカソと現代史
の新しい関係004591	
結婚の資格005429	幻景の明治001323
結婚・友情・幸福006215	言語 : その本質・発達・起源 005112
化人幻戯	言語起源論 : 旋律および音楽的模倣を
権威と権力	論ず
研究社国語新辞典005132 『蹇蹇録』の世界001347	言語・眞理・論理000325
『蹇蹇録』の世介001347 「建国記念の日」問題に関する全国歴	言語帝国主義とは何か005120
史学者の意思による要望書 : 日本学	言語としての民族 : カウツキーと民族 問題003732
術会議有権者を中心とする学界活動 中の歴史学者000146	言語の思想 : 国家と民族のことば
建国大学の研究 : 日本帝国主義の一断	
面004833	源氏物語
検証戦争責任001552	現実の再建004406
検証・天皇報道000073	現代
検定に違法あり!: 家永教科書裁判最 高裁判決: 判決全文収録	現代: 人類の岐路001024
004723	現代アジアへの視点001587 現代アジア論の名著001576
憲法50年・社会科50年004760	現代アンド調の名者0013/6 現代アメリカの政治文化 : 多文化主義
憲法原論	とポストコロニアリズムの交錯
憲法の眼	
権力と良心: ヴィリー・グラーフと白 バラ002056	現代アラブの成長と貧困 004248
権力の座についた大ブルジョアジー :	現代イギリス社会政策史 : 1945~1990 004483
19世紀フランス社会史試論	現代イギリス政治史研究 003546
在力・知・日常 : ヨーロッパ史の現場	現代英吉利文學006044
へ001755	現代イスラム小事典002775

現代イタリア史 : ファシズムを通じて みた002273	現代中国を見る眼 : 民衆からみた社会 主義002764
現代インド政治史研究003529	現代中国の政治
現代インドの展望002771	現代中國論
現代を読む : 100冊のノンフィクション	現代朝鮮の歴史 : 世界のなかの朝鮮
000間のフラブイブラョン	5.17年 10元 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2
現代が受けている挑戦000734	現代哲学入門000289, 000390
現代革命の考察003387	現代天皇制の起源と機能003649
現代革命の理論 : コミンテルンの政策	現代とマルクス主義003145
転換	現代ドイツ : 統一後の知的軌跡
現代からみた東アジア近現代史 001575	
現代韓国の思想 : 一九八〇-一九九〇	現代ドイツ化学企業史 : IGファルベン の成立・展開・解体004943
年代003021	現代ドイツ経済史004311
現代議会主義の精神史的地位 003435	現代ドイツ社会経済史序説
現代教育システムの形成 : 構造変動と	004288
社会的再生産1870-1920 : 国際セミ	現代ドイツ社会学研究 : 戦後における 展開004412
ナー	現代ドイツ社会史研究序説
現代教育の思想と構造 : 国民の教育権 と教育の自由の確立のために	
	現代ドイツ政治史 : 連邦共和国のあゆ み 一九四一-八二003574
現代共産党論 : 高度資本主義国共産党 の変容と展開003663	
現代経済入門 : 資本主義はどう変りつ	現代ドイツの試練 : 政治・社会の深層 を読む003568
つあるか	現代ドイツ史入門 : 分裂から統一への
現代経済学入門004056	五〇年002073
現代権力論の構図003373	現代獨裁政治論
現代国家の歴史的源流003627	現代独仏関係の展開003951
現代史學000592	現代における平和と社会主義 000753
現代史學批判000696	現代西ヨーロッパ政治史003537
現代思想000299	現代日本小史001274
現代思想事典000051	現代日本の革新思想003290
現代思想はいま何を考えればよいのか 002863	現代日本の教育思想 : 学習権の思想と
現代資本主義とファシズム	「能力主義」批判の視座 004648
003031	現代日本の思想000316
現代資本主義とマルクス主義 002986	現代日本の思想 : その五つの渦
	000357
現代社会主義を考える : ロシア革命か ら21世紀へ003273	現代日本の支配構造分析 : 基軸と周辺 003512
現代社会主義の再検討002997	現代日本の政治過程003474
現代社会学入門004404	現代日本の政党と政治003492
現代心理学入門000447	現代日本の都市と農村004452
現代圖案文字大集成005044	現代日本の民主主義 : 制度をつくる精
現代西欧社会主義の研究003293	神003406
現代政治と社会民主主義 : 三つの潮流 とその実験003265	現代日本のラディカリズム : 小ブルジョア急進主義批判003238
現代政治の思想と行動003397	現代日本の歴史001434
現代政治学入門003361	現代日本農業論 : 日本農業の構造的変
現代世界人名事典002377	化004952
現代世界と民族003748	現代日本文學事典005267
現代世界の政治家003462	現代日本文學大年表005239
現代世界の戦争と平和003867	現代日本文学史
現代世界の民主主義003109	現代のアナキズム002993
現代ソ連論 : 史的考察と理論分析	現代のアナキズム運動003187
	現代のアメリカ経済004329
現代たばこ戦争004946	

現代のイスラム : 宗教と権力 002772	現代ヨーロッパ史の視点 : 今日の日本 を考えるために001792
現代の君主002989	現代歴史科学の課題 : 創立10周年記念 000593
現代の国際政治 : 民族と平和 003895	現代歴史叙述の神話 : ドイツとイギリス001977
現代の国際投資 : アメリカ企業の欧州 進出004391	現代歴史叙述の問題性について
現代の国家003362	現代歴史学と教科書裁判004751
現代の国家と経済004180	現代歴史学と教科書級刊004751 現代歴史学と戦争責任001554
現代の思想000346	現代歴史学と戦争員任001554 現代歴史学入門000541, 000542
現代の思想的状況000310	現代歴史学の課題000872
現代の資本主義004186, 004200	
現代の焦点 : 世界の動き・日本の動き	現代歴史学の青春000601
	現代歴史学の展望001133
現代の政治力学 : 比較現代史的考察 003438	現代歴史学の名著000543
現代の世界000629.	現代労働問題 : 労資関係の歴史的動態と構造004509
000789, 001025, 001861	現代論理学入門000333
現代の世界 : 歴史の流れ 001062	現代史 : 1917-1991001028
現代の帝国主義004191	現代史 : 日本の百年001281
現代のドイツ経済 : 統一への経済過程 004293	現代史 : 未来への道標001045
現代の独裁 : その社会学と弁証法	現代史を学ぶ000639
003623	現代史を学ぶ : 戦後改革と現代日本
現代の日本001419	001467
現代の反動思想002939	現代史研究会
現代のファシズム003054, 003366	[「現代史研究会通信」(「現代史研究別冊」)]000143
現代の婦人論004617	現代史と「国家秘密法」004012
現代の文學005235	現代史と民主主義001476
現代の歴史思想000578	現代史におけるアジア : 帝国主義と日 本の戦争責任001573
現代ヒンディー短編選集 006033	現代史における戦争責任 現代史シン
現代ファシズムと金融資本 004294	ポジウム003844
現代ファシズム論の諸潮流	現代史の起点 : 帝国主義とロシア革命 000752
	現代史の選択 : 世界史における日本人
現代フェミニズムと労働: 女性労働と 差別004505	の主体性確立のために000537
現代婦人論入門	現代史の争点001430
現代フランス文学006172	現代史の曲り角001408
現代文化の反省002861	現代史の幕あけ : ヨーロッパ1848年 001852
現代文學005226	現代史の読みかた001047
現代文學論	現代史 文明批評000758
現代ポーランドの政治と社会	現代史ベルリン002094
	原典による世界文學史005212
現代ホモ・サピエンスの変貌	原典による日本文學史005238
	原爆体験記
現代民主政と政治学003384	原爆投下への道001008
現代ヨーロッパ : 冷戦から共存へ 003947	原爆の子 : 廣島の少年少女のうったえ
現代ヨーロッパ社会論 : 統合のなかの	005978
変容と葛藤002779	元禄時代001175
現代ヨーロッパ政治史003543, 003544	言論統制 : 情報官・鈴木庫三と教育の 国防国家003805
現代ヨーロッパの言語005121	
現代ヨーロッパの社会民主主義 : 自己 改革と政権党への道002985	【 <b>コ</b> 】 故良知力先生追悼号002410
現代ヨーロッパの精神000393	<b>以及州カルエ坦ドゥ002410</b>

恋005692	幸徳秋水と片山潜 : 明治の社会主義
恋の季節 : Theアニマル笑 005037	
恋人	+ 応久水の心心と人と事件001367
恋人以上	幸徳秋水の日記と書簡002440
恋人関係	幸福な朝食005663
恋人と逢わない夜に005910	綱領問題資料集003668
恋人の気まぐれ ; 同罪者 ; ゲッツ・ フォン・ベルリヒンゲン ; クラヴィ ーゴ ; シュテラ ; 兄妹 ; エグモン	「高齢者神話」の打破 : 現代エイジン グ研究の射程004592
フォン・ヘルグにングン 、	講和からMSAへ004230
F	講和から高度成長へ001525
恋文	講和條約001504
甲乙丙丁005587	聲なき民のこえ003862
洪秀全 : ユートピアめざして 002517	声なき蜂起 : ドイツ国民の抵抗運動の 報告(1933-1945年)002139
興亜院と戦時中国調査001654	コーヒー・ブレイク11夜005405
後衛の位置から: 『現代政治の思想と 行動』追補003398	氷の女005671
黄禍論とは何か003750	木枯しの女005504
交感するリビア : 中東と日本を結ぶ	凩の時005673
	故宮 : 胡錘攝影作品集005018
交換と消費000662	故舊忘れ得べき005801
工業化と国民形成 : 18世紀末-20世紀初 ······000844	故郷の山に応えて : 平和憲法擁護全国 遊説の記録004817
航空事故 : その証跡に語らせる 004935	虚空遍歴005860
高句麗文化展 : 麗しの古代美 : 悠久	国語大辞典005133
の時を超えて一世界初公開 005024	「国語」という思想 : 近代日本の言語 認識005129
高校って何だ000462	国際環境003501
考古學入門000655	国際環境のなかの近代日本 001320
皇国史観001090	國際關係概論
講座世界史000274	国際関係研究の一つの途 : 横浜市立大
講座日本歴史001189	学の場合004814
広辞苑005138	國際關係の史的分析003840
好色の魂005666	国際関係学003873
行人005603	国際関係史003921
構造002751	国際関係史 : 1871-1941年
交争する中国文学と日本文学 : 淪陥下 北京1937-45006023	国際関係論 : 同時代史への羅針盤
高知市立自由民権記念館 : 常設展示の	
案内001317	国際関係論入門003864
構築主義とは何か004403	国際金融入門004382
皇帝の磁器 : 新発見の景徳鎮官窯 005070	国際社会主義運動史 : 三つのインタナ ショナル002976
高度成長の時代001500	国際情報社会の最新版外来語・略語辞典
高等学校世界史004712	
高等世界史004713	国際女性デーは大河のように 004583
高等世界史 : 教授資料004790	国際人権条約・宣言集004023
幸徳一派大逆事件顛末001322	国際シンポジウム : 東北アジア歴史像 の共有を求めて : 報告論文集
幸徳秋水002482	の共有を求めて : 報告論文集 001582
幸徳秋水 : 一革命家の思想と生涯 002490	国際政治 : 恐怖と希望003865
幸徳秋水 : 直接行動論の源流	国際政治の理論と思想003883
002399	国際政治下の近代日本001150
幸徳秋水研究002419	国際政治学の体系003884
幸徳秋水全集003074	國際政治史003889

国際体制の展開 003857 国民所得と再生産 004174 国際比較 002749 国民とは何か 003382 国際比較近代中等教育の構造と機能 回民の文學 005230 国民の歴史 001105 国際比較・近代ドイツの市民・心性・文化・政治 001984 国立民族学博物館:諸民族の文化を目立見るガイドブック 004864 国際婦人デーの歴史 004589 黒竜江への旅 002684 コラシス中の原史・1952年4月-1962年3月 000063 ここまでひどい! 「つくる会」歴史・公主 1952年4月-1962年3月 000063 ここまでひどい! 「つくる会」歴史・公主 1952 24 4月-1962年3月 000064 にひびく映画・異行の世界に創造を 1049回 京主義批判 004794 対策と2002 000064 いにひびく映画・異行の世界に創造を 1052 2002 000064 いにひびく映画・異行の世界に創造を 105102 国際文化会館の歩み 000062 こころ残り 005350 国際問題 003894 故事ことわざ辞典 005135 目際歴史教科書対話・コーロッパにお ける「過去」の再編 004658 古寺巡禮 005972 「国際歴史教科書対話・コーロッパにお ける「過去」の再編 004668 「おき記の世界 005327 個人と宗教・心理學的解釋 005327 「国際歴史学会議サンフランシスコ大会 000066 (1975) 関係書類] 00029 コツボ紛争・冷戦後の国際秩序の危機 (1975) 関係書類] 00029 コツボ紛争・冷戦後の国際秩序の危機 (1975) 関係書類] 000188 コープッグステカ王国・征服された変金の国際労働運動の歴史と現状 100454 「古代アステカ王国・征服された変金の国際労働運動の歴史と現状 100454 「古代アステカ王国・征服された変金の国際秩序の危機 「東世界への熱情・シュリーマン自叙 「東世界への熱情・シュリーマン自叙 「東世界への熱情・シュリーマン自叙 「東世界への熱情・シュリーマーク自然 「東世界への熱情・シュリーマン自叙 「東世界への熱情・シュリーマーク自然 「東世界への熱情・シュリーマーク自然 「東世界への熱情・シュリーマーク自然 「東世界への熱情・シュリーマーク自然 「東世界への熱情・シュリーマーク自然 「東世界への教情・シュリーマーク自然 「東世界への教情・シュリーマーク自然 「東世界への教情・シュリーマーク自然 「東世界への教情・シュリーマーク自然 「東世界への教情・シュリーマーク自然 「東世界への教情・シュリーマーク自然を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を
国際比較近代中等教育の構造と機能 004800 国民の交學 005230 国民の歴史 001105 文化・政治 001984 国立民族学博物館:諸民族の文化を目で見るガイドブック 004864 国際文化会館10年の歩み: 1952年4月-1962年3月 000063 国際文化会館50年の歩み: 1952年4月-1962年3月 000064 日間を対している会員・歴史・公民教科書: 女性蔑視・歴史歪曲・国家主義批判 004794 位にひびく映画:奥行の世界に創造を1952 2002 000064 ロの5350 国際問題 003894 国際文化会館の歩み 000062 コラスト会 (1975)関係書類: 004668 古寺巡禮 005972 「国際歴史教科書対話:ヨーロッパにおける「過去」の再編 004658 「自然と宗教:は日本の世界 005327 「国際歴史学会議サンフランシスコ大会 (1975)関係書類: 000096 「国際歴史学会議等分科会、国際歴史 (1975)関係書類: 000086 国際連合 004024 先史世界への熱情:シュリーマン自叙 原語の世界 00188 国際労働運動の歴史と現状 004544 「国際労働運動史関係論文技刷・資料: 004544 「国際労働運動の歴史と現状 004544 「国際学働運動史関係論文技刷・資料: 000140 古代ギリシアの数括:シュリーマン自叙 原第69-1973 (CISH報告原稿材料)] 古代から封建へ 001805 古代ギリシアが表史研究:宗教・女性 100855 日際・100972 日際化 002753 古代ギリシアの女たち:アテナイの現実と実題 004802 異死節段があり、
国際比較・近代ドイツの市民 : 心性・ 文化・政治
国際比較・近代ドイツの市民・心性・文化・政治
文化・政治 001984 回歴 文化・政治 004589 日際人 デーの歴史 004589 日際文化会館10年の歩み: 1952年4月-1962年3月 000063 日際文化会館50年の歩み: the International House of Japan: 1952 2002 000064 日際文化会館の歩み 000064 日際文化会館の歩み 000062 日際文化会館の歩み 000062 日際文化会館の歩み 000062 日際文化会館の歩み 000062 日際文化会館の歩み 000065 日際歴史教科書対話: ヨーロッパにおける「過去」の再編 004658 古寺巡禮 005972 古事記の世界 005327 個人と宗教: 心理學的解釋 005972 「国際歴史学会議サンフランシスコ大会(1975)関係書類 00029 日際歴史学会議等分科会、国際歴史学会議等分科会、国際歴史学会議等分科会、国際歴史学会議等分科会、国際歴史学会議等分科会、国際歴史学会議等分科会、国際歴史学会議等分科会、国際歴史学会議等分科会、国際歴史学会議等分科会、国際歴史学会議等分科会、国際歴史 1000188 日際連合 004024 先史世界のの熱情:シュリーマン自叙傳、002638 古代オリエント世界: 地中海世界(1) 日際労働運動史関係論文技刷・資料: 004544 古代オリエント世界: 地中海世界(1) 日際分働運動史関係論文技刷・資料: 000140 古代ギリシア社会史研究:宗教・女性・他者 001878 日際化 002753 古代ギリシアの女たち:アテナイの現理念と課題 004802 実と夢 004608 日本に対しています。 004081 日本に対しています。 001878 日際の学力の探究: 国際パカロレアの理念と課題 004802 実と夢 004608 日本に対しています。 000882
国際婦人デーの歴史 004589 国際文化会館10年の歩み: 1952年4月-1962年3月 000063 国際文化会館50年の歩み: the International House of Japan: 1952 2002 000064 国際文化会館の歩み 000062 国際文化会館の歩み 000062 国際文化会館の歩み 000062 国際文化会館の歩み 000062 国際文化会館の歩み 000062 国際文化会館の歩み 00089 国際問題 003894 コーロッパにお 1分も「過去」の再編 004658 「古・「過去」の再編 004658 「古等と表議 (CISH) 関連資料」 05135 「国際歴史家会議 (CISH) 関連資料] 方事記の世界 005327 「個人と宗教・心理學的解釋 000096 「国際歴史学会議サンフランシスコ大会 (1975)関係書類 000229 「国際歴史学会議等分科会、国際歴史 今会議小委員会関連資料] 000188 国際連合 004024 国際労働運動の歴史と現状 100454 「国際労働運動の歴史と現状 004544 「国際労働運動の歴史と現状 100454 「国際労働運動の歴史と現状 100455 「1969-1973 (CISH報告原稿材料)] 方代から封建へ 001805 「1969-1973 (CISH報告原稿材料)] 方代から封建へ 001805 「国際化 002753 コ際的学力の探究: 国際バカロレアの 理念と課題 004802 黒死館殺人事件 005674
国際文化会館10年の歩み: 1952年4月-1962年3月 000063 国際文化会館50年の歩み: たいでいる会員」歴史・公民教科書:女性蔑視・歴史・歪曲・国家主義批判 004794 International House of Japan: 1952 2002 000064 国際文化会館の歩み 000062 国際開題 003894 国際歴史教科書対話:ヨーロッパにおける「過去」の再編 004658 [国際歴史家会議 (CISH) 関連資料] 古事記の世界 005327 「あ「過去」の再編 004658 「国際歴史学会議サンフランシスコ大会(1975)関係書類 000229 「国際歴史学会議等分科会、国際歴史 学会議等分科会、国際歴史 学会議外委員会関連資料] 000188 国際連合 004024 国際アナーションのは、 004544 「国際労働運動の歴史と現状 004544 「国際労働運動の歴史と現状 004544 「国際労働運動の歴史と現状 004544 「国際アナーのの00140 国際化 002753 国際は 000140 国際化 002753 国際的学力の探究:国際バカロレアの理念と課題 004802 黒邪症の人事件 005674
国際文化会館50年の歩み : the international House of Japan : 1952 2002
International House of Japan: 1952 2002 000064 005102 1952 2002 000064 005102 1952 2002 000064 005102 1952 2002 000064 005102 1050 1050 1050 1050 1050 1050 10
国際文化会館の歩み 000062 こころ残り 005350 国際問題 003894 故事ことわざ辞典 005355 国際歴史教科書対話:ヨーロッパにおける「過去」の再編 004658 古寺巡禮 005972 古事記の世界 005327 [国際歴史字会議(CISH)関連資料] 古事記の世界 005327 [国際歴史学会議サンフランシスコ大会 (1975)関係書類] 000096 [国際歴史学会議等分科会、国際歴史学会議外委員会関連資料] 1000188 コ際連合 004024 先史世界への熱情:シュリーマン自叙 原際連合 004544 「古代オリエント世界:地中海世界(1) 000855 1969-1973 (CISH報告原稿材料)] 1000140 コ際労働運動史関係論文技刷・資料 1969-1973 (CISH報告原稿材料)] 116円の1975 (1975) 関係需要 004802 黒死館殺人事件 005674 コアをの体のではなります。 0040802 コソボ紛争:コーマン自叙 1975 (1975) 関係書文技刷・資料 1975 (1975) 対象 1975 (1975)
国際文化会館の歩み 000062 こころ残り 005350 国際問題 003894 故事ことわざ辞典 005135 国際歴史教科書対話:ヨーロッパにおける「過去」の再編 004658 古寺巡禮 005972 古寺巡禮 005972 「国際歴史家会議 (CISH) 関連資料] 古事記の世界 005327 個人と宗教:心理學的解釋 000096 [国際歴史学会議サンフランシスコ大会 (1975) 関係書類] 000229 [国際歴史学会議等分科会、国際歴史 学会議小委員会関連資料] 000188 コツボ紛争:冷戦後の国際秩序の危機 003777 学会議小委員会関連資料] 00188 コペランシスコ大会 1003777 学会議小委員会関連資料] 000188 コペランシスコ大会 1003775 古代アステカ王国:征服された黄金の 1003768 第連合 004024 先史世界への熱情:シュリーマン自叙 (1989年) 1973 (CISH報告原稿材料) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
国際問題 003894 故事ことわざ辞典 005135 国際歴史教科書対話:ヨーロッパにお 古寺巡禮 005972 古事記の世界 005327 [国際歴史学会議サンフランシスコ大会 (1975)関係書類] 000096 [国際歴史学会議等分科会、国際歴史 学会議小委員会関連資料] 000188 国際連合 004024
国際歴史教科書対話: ヨーロッパにお
国際歴史家会議 (CISH) 関連資料   古事記の世界
国際歴史学会議サンフランシスコ大会 (1975) 関係書類] 0000229 ロソポ紛争: 冷戦後の国際秩序の危機 (1975) 関係書類] 000188 ロッパ紛争: 冷戦後の国際秩序の危機 (1975) 関係書類] 000188 ロッパ紛争: 冷戦後の国際秩序の危機 (1975) 関係書類] 1000188 ロッパ (1975) 関係書類] 1000188 ロッパ (1975) 関係書類] 1000188 ロッパ (1975) 関係書類 (1975
<ul> <li>[国際歴史学会議サンフランシスコ大会 (1975) 関係書類] 000229</li> <li>「国際歴史学会議等分科会、国際歴史 学会議小委員会関連資料] 000188</li> <li>国際連合 004024</li> <li>国際労働運動の歴史と現状 004544</li> <li>「国際労働運動史関係論文抜刷・資料 000855 1969-1973 (CISH報告原稿材料)] 000140</li> <li>国際化 002753</li> <li>国際的学力の探究: 国際バカロレアの理念と課題 004802</li> <li>黒死館殺人事件 005674</li> </ul>
1975) 関係書類] 000229
国際歴史学会議等分科会、
学会議小委員会関連資料]
国際連合
国際労働運動の歴史と現状傳002638「国際労働運動史関係論文抜刷・資料: 1969-1973 (CISH報告原稿材料)] ・
古代オリエント世界 : 地中海世界(1)
[国際労働運動史関係論文抜刷・資料:       000855         1969-1973 (CISH報告原稿材料)]       古代から封建へ       001805         国際化       002753       古代ギリシア社会史研究: 宗教・女性・他者       001878         国際的学力の探究: 国際バカロレアの理念と課題       古代ギリシアの女たち: アテナイの現実と夢       変と夢       004608         黒死館殺人事件       005674       古代ギリシアの国家       000982
1969-1973 (CISH報告原稿材料)]       古代から封建へ       001805         国際化       002753       古代ギリシア社会史研究: 宗教・女性・他者       001878         国際的学力の探究: 国際バカロレアの理念と課題       古代ギリシアの女たち: アテナイの現実と夢       変と夢       004608         黒死館殺人事件       005674       古代ギリシアの国家       000982
国際化       000140         国際化       002753         国際的学力の探究: 国際バカロレアの理念と課題       古代ギリシアの女たち: アテナイの現実と夢         異死館殺人事件       005674         日本での時代のごとなり       古代ギリシアの国家         日本での時代のごとなり       00982
国際化
理念と課題
黒死館殺人事件
用工庁のは代のジェクリ
國體論及び純正社會主義003323 衰退
黒白の旅路005617 古代ギリシアの歴史家たち
國富論草稿00410100530
国防婦人会 : 日の丸とカッポウ着 古代ギリシア人の思想000983
古代国家と軍隊 : 皇軍と私兵の系譜
国防軍とヒトラー: 1918~1945
國法的基礎・國防軍002809 古代国家の成立001161
国民経済: その歴史的考察 古代シチリア紀行002713
国民經濟と世界經濟 民族理論との関
連において004155 古代のオリエント000772
国民国家を問う003802 古代史の謎001212
國民國家と經濟政策002919 国家イデオロギー論003634
国民国家と国家連邦 : 欧州国際統合の 国家への視座003381
将来
国民国家と暴力003363
国民国家のエルゴロジー: 『共産党宣 國家權力の諸段階000718 言』から『民衆の地球宣言』へ コーロー 国家主義運動 001454
000999
国民国家論関係資料・論稿 000157 国民国家論関係資料・論稿 000157
国界国家語の計画 ・ まていは「国界・ 国界・ 国家と革命 : 国家について : 他二篇
という怪物について003418
という怪物について003418

国家と個性000707	コミンテルンとスペイン内戦 002046
国家像・社会像の変貌000545	
国旗?国歌?004678	コミンテルンと朝鮮共産党 003768
国境を超えた社会民主主義	コミンテルンと帝国主義 : 1919-1932
	: 諸家による「相対的安定期の資本 主義」論の位相と構図003142
国境を越える労働者004564	
国境を貫く歴史認識 : 教科書・日本、 そして未来001319	コミンテルンと東方003067
国共分裂から解放戦争まで	コミンテルンと日本 : 1919年3月-1922 年1月003055
国共力袋から解放戦争まで000373	コミンテルンの世界像 : 世界政党の政
国権と民権の相剋001151	治学的研究003049
小繋事件 : 三代にわたる入会権紛争	コミンテルンの歴史003026,
	003310
古典學派の批判004060	コミンテルン史002927
古典古代の社会と国家001799	コミンテルン史 : レーニンからスター リンへ003108
古典期アテネの政治と社会 001877	コメ自由化はおやめなさい : カリフォ
	ルニア日系農民からの忠告
古典期のポリス社会001875	004962
古都遍歴 : 奈良005010	コモン・センス003424
孤島の土となるとも : BC級戦犯裁判004039	コリンヌはなぜ死んだか005101
孤独な殺人者	これが正しい小・中学校教科書だ : こ の問題をどう教えるか : 日本人の日
異なる悲劇日本とドイツ004044	本人による日本人のための
言葉: 辻内鏡人追悼文集 002495	004711
ことばを失った若者たち004450	これがドイツ人だ003571
ことばの差別005118	[これからの世界史]000223
「ことばの知恵」を超えて : 同行三人	団体主義 (コレクティヴィズム): そ の組織と原理004970
「ことはり知思」を超えて、同17三人	コロンタイと日本004970
ことばの文化史005125	コンサイス外国人名事典002374
ことばのロマンス : 英語の語源	コンサイス外国人名事典002374
005161	
子どもと共に未来をひらく: PTAのあ ゆみと発展004680	コンスタンティノープル千年 : 革命劇 場000987
子どもの歌を語る : 唱歌と童謡	懇切な遺書005648
005088	今日のソ連 : 一科學者の印象記
子どもの権利とはなにか : 人権思想の 発展のために004633	002831
	今日のドイツ : ドイツ連邦共和国要覧 002804
この闇黒裁判001382	
このインドシナ : 虐殺・難民・戦争 003528	コンパクトでっか字東京23区便利情報 地図002682
この五十年をふりかえって 003672	[ゴ]
この時代に想うテロへの眼差し	強力伝・孤島005659
	ゴータ綱領批判003120, 003121
近衛文麿 : 「運命」の政治家 002467	ゴータ綱領批判 ; エルフルト綱領批判
近衛日記	
古墳時代の政治と社会001211	獄中19年 : 韓国政治犯のたたかい
[駒場]	獄中からの手紙003103, 003107
駒場 : 大学の青春004834	
駒場 ・ 人子の自律 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	獄中のローザ : マティールデ・ヤーコ プへの手紙002598
22.22	午後の恋人005446
コミンテルン再考 : 第三インタナショ ナル史と植民地解放003018	五四運動: その思想史001658
コミンテルン小史002929	五四運動から国民革命主で
コミンテルン資料集003069	000371
コミンテルン史論003280	五勺の酒 : 他八篇005590
コミンテルンと人民戦線003311	五五年体制と安保闘争001499
****	

<u> </u>	
ゴッホと日本展005027	さまざまな発見 : ベルリン・ユダヤ博 物館000067
ゴッホの生涯005033	寒い夫婦
ゴッホの手紙005030	
誤認逮捕005618	左翼エス・エル戦闘史 : マリア・スピ リドーノワ 1905-1935003808
ゴマの来た道004983	左翼知識人の理論責任003264
ゴメスの名はゴメス005875	サヨナラだけが人生、か。 002379
誤訳 : ほんやく文化論005109	
F113	さよならの値打ちもない005732
【サ】	サラセン文化
西園寺公望002434	さらば、おやじどの005851
再帰化する近代 : ドイツ現代史試論 : 市民社会・家族・階級・ネイション	サルトル: 人と作品
002820	サルトル哲学入門
最近ドイツ社會黨史の一齣	サルトルとマルクス主義: 『弁証法的 理性批判』をめぐって000335
003698	サルトルの哲學 : 存在と虚無
最近の独占研究004175	000432
最後に愛を見たのは005594	澤木興道老師遺芳 : 西小藪観音寺所蔵
最後に笑ふ者	サン・ヌゥヴェル・ヌゥヴェル : ふら
最後の密室 : 本格推理005842	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
最期のメッセージ005379	三月革命001998
西郷隆盛002488	産業革命004271, 004278
最終解決 : 民族移動とヨーロッパのユ ダヤ人殺害002007	産業革命の研究004260
最終論告・弁論004034	産業社会における階級および階級闘争
最初の目撃者	
最新詳密地図	産業衰退の歴史的考察 : イギリスの経 験004950
再生產過程表式分析序論 004177	産業と革新 : 資本主義の発展と変容
斎藤秋男追悼文集004649	000848
堺利彦全集002914	産業と帝国004275
堺利彦伝002476	産業民主制論004560
鷺	産業者の政治的教理問答003201
昨日の世界006118	「三光作戦」とは何だったか : 中国人 の見た日本の戦争001431
作文のなかの大日本帝国004704	三国志の英傑001431 - 1431 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 - 1531 -
櫻の園006244	サンジカリズム003061
酒と健康004914	山椒魚・遙拝隊長 : 他七篇
裂けて海峡005764	山椒魚·遊拌冰袋 · 旭七扁 005451
叫ぶ私005987	三酔人経綸問答002878
鎖国001173	三省堂 [世界史]: 校正刷000245
鎖国と海禁の時代001263	三省堂 [世界史]: 最終稿000242
鎖国と開国001262	三省堂新企画000256
サザンスコール005770	三省堂世界歴史地図000670
殺人者にバラの花束005751	三省堂世界史 : 一九九五年度改定
冊封使 : 中国皇帝の使者001570	
薩摩藩英国留学生004815	三省堂世界史 : 一九九七年以降 000238
サトウサンペイ集005041	三省堂世界史 : 二次稿コメント
裁かれざるナチス : ニュルンベルク裁 判とその後004047	000252
	三省堂世界史 : 供給本正誤訂正資料 000243
砂漠の反乱 : アラビアのロレンス自伝 002594	三省堂世界史 : 最終段階 000240
サバルタンの歴史 : インド史の脱構築	
001712	三省堂世界史 : 三省堂高校教科書世界 史B編集関連資料000235
差別用語005140	三省堂世界史 : 指導書000249
さまざまな生の断片 : ソ連強制収容所 の20年006224	[三省堂世界史 : 白表紙本以降]
V/20 <del>* </del>	000247

日以降)	日以降)		± ** 0
三名堂世界史: 図版	三名堂世界史: 図版	三省堂世界史 : 新企画(一九九八年八 日以降) 000246	史学会000105
三名堂世界史:第一次稿 000250 三名堂世界史:第二次稿 000251 三名堂世界史:第三次稿 000239 000241 三名堂世界史:第三次稿 000253 [三名堂世界史:(当面] 000253 [三名堂世界史(三角面] 000253 [三名堂世界史(三角面] 000253 [三名堂世界史(三角面] 000253 [三名堂世界史(一九九四) 000248 [三名堂世界史(一九九四) 000248 [三名堂世界史(一九九四] 000261 三名堂世界史中) 000671 [三名堂世界史中) 000624 [三名堂世界史中) 000671 [三名堂世界史中) 000671 [三名堂世界史中) 000671 [三名堂世界史中) 000671 [三名堂世界中) 000624 [三太郎の日記 005953 [三道 005324 [三太郎の日記 005953 [三道 006245 [三人姉妹 006245 [三人姉妹 006245 [三人姉妹 006245 [三人姉妹 000135 [一子のランシスコ講和 003901 [丁子94827ショール) 000135 [サンフランシスコ講和 1945-1952 [「ザ】 1 1000161 「サンフランシスコ講和 1945-1952 「ウィフールド・新形式:世界170カ国データフック 004400 「サンフランシスコ講和 1945-1952 「データ48スケジュール) 92  000162 「データ48スケジュール) 92  000052 「データ48スケジュール) 92  000053  罪花 005866 自然辯證法入門 0848月 005866 自然辩證よ入門 000053 『思想と哲学の社会主義 003221 「表述文学学の社会主義 003321 『思想の国際転位:比較思想史的研究 28世と学問の自伝 003221 「表述文学文・シー・1929 000053 『思想の国際転位:比較思想史的研究 28世の下フィトゥルギー 003147 「表述文学文・シー・1929 000053 『思想の国際転位:比較思想史の研究 003146 「思想の可以チリンガリズム 003146 「思想の可以チリンガリズム 003147 「七歳の告白 00302 000303 「思想の自体 11会と変化の新しいべう ダイム 004442 「思想の自体 11会と変化の新しいでう	三名堂世界史:第一次稿 000250 三名堂世界史:第二次稿 000251 三名堂世界史:第二次稿 000239 000241 [三名堂世界史:第三次稿 0002524 [三名堂世界史:第三次稿 000253 [三名堂世界史:(当面] 000253 三名堂世界史((当面]) 000253 三名堂世界史のこみ 000236 三名堂世界史かこみ 000236 三名堂世界史かこみ 000236 三名堂世界史かこみ 000237 三名堂世界史かこみ 000671 加減 006234 「成産される日本語・『の歴史・地政的配置 24 005324 三人姉妹 005324 三人姉妹 006245 三反共生漫録・Nos. 190-156 (1994-1999) 000103 三反后法漫録 000135 サンフランシスコ講和 1945-1952 の1949-1999) 001496  「ザ・ワールド・新形式:世界170カ国データブック 004400 サ・カランシスコ連和・1945-1952 の1496 「サ・フールド・新形式:世界170カ国データブック 004400 ザ・カレンダー 新・生活暦 データネスケジュール・92 000052 ザ・シディンズ・新・生活暦 データネスケジュール・92 000052 ザ・シディンズ・新・生活暦 データネスケジュール・93 000053 罪花 005769 思想と智学の社会主書 思想の国際転位 上 思想を計算の自伝 思想と学問の自伝 思想と学問の自伝 思想と学問の自伝 思想とで首やの社会主 思想の「原本社会と対象 と記の「原本社会と対象 と記の「原本社会と対験」と記の「アマトゥルコ (1932) 24 記述の「アマトゥルコ (1932) 25 記述の「アントゥルコ (1932) 25 記述の「アマトゥルコ (1932) 26 記述の「アマトゥルコ (1932) 26 記述の「アマトゥルコ (1932) 27 によると (1932) 27 によると (1932) 27 によると (1932) 27 による (1932) 27 によると (1932) 27 によると (1932) 27 による (1932) 27 によると (1932) 27 によると (1932) 27 によると (1932) 27 による (1932) 27 によると (1932) 27 による (1932) 27 によると (1932) 27 による (1932) 2		史學曾小史 : 創立五十年記念 000740
三名堂世界史:第三次稿 000231 史学会百年小史:1889~1989	三省堂世界史:第二次稿 000251 三名堂世界史:第三次稿 000239 000241 [三名堂世界史:当座] 000254 [三名堂世界史:当座] 000253 三名堂世界史(一九九四] 000248 三名堂世界史(一九九四] 000236 三名堂世界史かこみ 000236 三名堂世界史かこみ 000236 三名堂世界史小事典 000671 山蔵 006234 三太郎の日記 005953 三道 005324 三人姉妹 006245 三反共生漫録: Nos. 190-156 (1994-1999) 000135 サンフランシスコ講和 1945-1952 7001496  【ザ】 サ・ワールド:新形式:世界170カ国データブック 1945の歴史 2014年3 1952 700055 サンフランシスコ講和 1945-1952 7001496  【ザ】 サ・フールド:新形式:世界170カ国データはスケジュール・92 000052		
□音楽世界史:第三次稿	三名堂世界史 : 第三次稿		
四季:伊藤繁堂神号	(回季: 伊藤整道倫号 [三省堂世界史: 当座]		文字云百年77文 · 1003 · 1303 ·000741
三名堂世界史 (当面)	□名堂世界史(一九九四)	- 百主 ピケス・ 第二人間 	四季 : 伊藤整追悼号005289
三省堂世界史(一九九四)	三省堂世界史(一九九四) 000248 三省堂世界史かこみ 000236 三省堂世界史小事典 000671 山賊 006234 三太郎の日記 005953 三道 005324 三人姉妹 006245 三反共生漫録: Nos. 190-156 (1994-1999) 500103 三反后生漫録 000135 サンフランシスコ講和 1945-1952 の1497	[三省堂世界史 : 当座]000254	紫禁城の黄昏001648
三省堂世界史小事典	三省堂世界史小事典	[三省堂世界史 : (当面)]000253	死刑台のロープウェイ005637
□台堂世界史小事典 000671	三省堂世界史小事典 000671 山賊 006234 三太郎の日記 005953 三道 005324 三人姉妹 006245 三人姉妹 1990-156 (1994-1999) 000103 三反后生漫録 000135 サンフランシスコ講和 1945-1952 001496  【ザ】	三省堂世界史(一九九四)000248	思考と行動における言語005110
一日本	山賊	三省堂世界史かこみ000236	思索する歴史家・江口朴郎 : 人と学問
□	山政	三省堂世界史小事典000671	
□ 三直	□ 三道	山賊006234	死産される日本語・日本人 : 「日本」
三道 005324 四捨五入殺人事件 005455	三道	三太郎の日記005953	
三人姉妹 006245 市場経済と社会主義 001001	三人姉妹	三道005324	
三反共生漫録: Nos. 190-156	三反共生漫録: Nos. 190-156	三人姉妹006245	
(1994-1999)	(1994-1999)	三反共生漫録 : Nos. 190-156	
世の	世の	(1994–1999)	
主義	### サンフランシスコ講和: 1945-1952 ### かなドン 次まぬ太陽   自然辯證法入門   思想課題としてのアミ・投企   根担と 学問の自伝   思想と 学問の自伝   思想と 学問の自伝   思想と 哲学の社会主義   世・シティーズ: 新・生活暦   一・ ク ブック   の00052   思想の国際転位: 比   ボ・シティーズ: 新・生活暦   思想の国際転位: 比   ボータ&スケジュール 93	三反后生漫録000135	
(ザ) 001496 次・な 005866 自然辯證法入門 004866 自然辯證法入門 004891 思想課題としてのアジア : 基軸・連鎖 で 2 で 2 で 2 で 2 で 2 で 2 で 2 で 3 で 3 で 3	(ザ)  ボ・ワールド: 新形式: 世界170カ国データ ブック		主義000762
次まぬ太陽	【ザ】  ボ・ワールド:新形式:世界170カ国データブック 004400 出想と学問の自伝 思想と当学の和会主義 1 世界の22 000052 思想と哲学の社会主義 1 思想の国際転位 : 比 データ&スケジュール 92 000053 罪花 005769 思想のドラマトゥルコ 在華紡と中国社会 004945 財政・金融 002818 を米社会主義者・無政府主義者治革 003220 雑誌記者 005894 雑誌『文庫』復刻版 000060 残紅 005684 思想史の方法と対象 1 世界の歴史と文化 002350 残生逍遙 004650 失脚から銃殺まで=ブリ世界の歴史と文化 002350 残生逍遙 004650 失脚から銃殺まで=ブリカ・スワヒリ世界の歴史と文化 002350 残生逍遙 004650 失脚から銃殺まで=ブ 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1	サンフランシスコ講和 : 1945-1952	靜かなドン006249
### Ponne	## ・フールド:新形式:世界170カ国データブック		沈まぬ太陽005866
### 170 - ルド:新形式: 世界170 カ国データブック	#・ワールド: 新形式:世界170カ国データブック	r#1	自然辯證法入門004891
ザ・カレンダー: 新・生活暦: データ&スケジュール 92 000052思想と替学の社会主義 003221ザ・シティーズ: 新・生活暦: データ&スケジュール 93 000053思想の国際転位: 比較思想史的研究 003146罪花 005769思想のドラマトゥルギー 000302, 000303在華紡と中国社会 004945思想の冒険: 社会と変化の新しいパラ	ザ・カレンダー: 新・生活暦: データ&スケジュール'92 000052       思想と哲学の社会主義         ボ・シティーズ: 新・生活暦: データ&スケジュール'93 000053       思想の国際転位: 比         北京	- · - ザ・ワールド : 新形式:世界170カ国デ	思想課題としてのアジア : 基軸・連鎖・投企003917
# ・シティーズ:新・生活暦:	## ・シティーズ:新・生活暦		思想と学問の自伝002501
罪花005769思想のドラマトゥルギー 000302,000303在華紡と中国社会 財政・金融 在米社会主義者・無政府主義者沿革 	罪花 005769 思想のドラマトゥルギ 在華紡と中国社会 004945 関政・金融 002818 ダイム 思想の冒険 社会と ダイム セ米社会主義者・無政府主義者沿革 思想のマルチリンガリ 雑誌記者 005894 親誌『文庫』復刻版 000060 残紅 005684 思想史の赤の小径で サンジバルの笛:東アフリカ・スワヒ リ世界の歴史と文化 002350 残生逍遙 004650 失脚から銃殺まで=ブ	データ&スケジュール 92 000052	思想と哲学の社会主義003221
在華紡と中国社会 財政・金融 在米社会主義者・無政府主義者沿革 (003220) 雑誌記者 ザンジバルの笛:東アフリカ・スワヒリ世界の歴史と文化 リ世界の歴史と文化 残生逍遙005316 (00450) (005316) (対して)ないたかに (005636)思想のマルチリンガリズム (005511) (005316) (005636)(1)思想史の方法と対象:日本と西欧 (00300) (003147) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316) (105316	在華紡と中国社会 004945 財政・金融 002818  在米社会主義者・無政府主義者沿革 思想のマルチリンガリ	ザ・シティーズ : 新・生活暦 : データ&スケジュール'93000053	思想の国際転位 : 比較思想史的研究 003146
世 初 2 中国社会	世華初と中国社会	罪花005769	思想のドラマトゥルギー
対し、金融 002818 ダイム 004442 在米社会主義者・無政府主義者沿革 思想のマルチリンガリズム 005911 雑誌記者 005894 思想史の方法と対象:日本と西欧 000300 残紅 005684 思想史の森の小径で 003147 ザンジバルの笛:東アフリカ・スワヒ リ世界の歴史と文化 002350 残生逍遙 004650 七〇年代以降の日本資本主義 004211 失脚から銃殺まで=ブハーリン 002303 湿原 005482 は何か 005316 詩とは何か 005318 嫉妬 005558	解して	在華紡と中国社会004945	
在米社会主義者・無政府主義者沿革 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	在米社会主義者・無政府主義者沿革	財政・金融002818	思想の冒険 : 社会と変化の新しいパラ ダイム
#誌記者 005894 思想史の方法と対象:日本と西欧 200300	雑誌記者 005894 思想史の方法と対象 雑誌『文庫』復刻版 000060	在米社会主義者・無政府主義者沿革	
# 注記 『文庫』 復刻版 000060	雑誌『文庫』復刻版 000060 残紅 005684 思想史の森の小径で ザンジバルの笛:東アフリカ・スワヒ リ世界の歴史と文化 002350 残生逍遙 004650 失脚から銃殺まで=ブ  「シ】 詩を読む人のために 005316 詩とは何か 005318 死の谷から来た女 005636 史の辺境にむけて:逆光のヨーロッパ 001762 シーザー:古代ローマの英雄 002571 支那革命外史:国家 日本改造法案大綱 支那革命 か史:国家 2 5 5 5 5 6 5 6 5 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7		005911
残紅 005684 思想史の森の小径で 003147 ザンジバルの笛:東アフリカ・スワヒ 1世界の歴史と文化 002350 大〇年代以降の日本資本主義 004211 失脚から銃殺まで=ブハーリン 002303 湿原 005482 計を読む人のために 005316 計とは何か 005318 嫉妬 005558	残紅		思想史の方法と対象 : 日本と西欧
サンジバルの笛:東アフリカ・スワヒ リ世界の歴史と文化 002350 残生逍遙 004650 七〇年代以降の日本資本主義 、 004211 失脚から銃殺まで=ブハーリン 、 002303 湿原 005482 詩を読む人のために 005316 詩とは何か 005318 死の冷から来た女 005636 嫉妬 005558	サンジバルの笛:東アフリカ・スワヒ リ世界の歴史と文化 002350 残生逍遙 004650		
リ世界の歴史と文化     .002350       残生逍遙     .004650       【シ】	サ世界の歴史と文化 002350 大国から銃殺まで=ブ  【シ】  詩を読む人のために 005316  詩とは何か 005318  死の谷から来た女 005636  史の辺境にむけて: 逆光のヨーロッパ 001762 シーザー: 古代ローマの英雄 002571 シーボルト父子のみた日本: 生誕200 年記念 000070  七〇年代以降の日本資 七〇年代以降の日本資 と同様の日本資 (人口) には (人		
残生逍遙     004650       失脚から銃殺まで=ブハーリン     002303       湿原     005482       詩とは何か     005318       変の会から来た女     005636	残生逍遙004650としているはいのはないできます。【シ】湿原上のこい自殺者詩とは何か005318吹妬死の谷から来た女005636史的唯物論 000533, 000632, 0史の辺境にむけて: 逆光のヨーロッパ 1001762201762シーザー: 古代ローマの英雄 20一ボルト父子のみた日本: 生誕200 年記念2那革命外史: 国家 000070	サンジバルの笛 : 東アフリカ・スワヒ リ世界の歴史と文化	
<b>【シ】</b> 失脚から銃殺まで=ブハーリン         請を読む人のために       005316         請とは何か       005318         死の冷から来た女       005636    失脚から銃殺まで=ブハーリン 005482 しつこい自殺者 605558 605558	集脚から銃殺まで=ブ  【シ】  詩を読む人のために 005316  詩とは何か 005318  死の谷から来た女 005636  史の辺境にむけて:逆光のヨーロッパ 001762 シーザー:古代ローマの英雄 002571 シーボルト父子のみた日本:生誕200 年記念 000070		10年10時的日本貞本主義 004211
<b>Lン</b>	ដ	,,, <u></u>	失脚から銃殺まで=ブハーリン
声を読む人のために     005316       詩とは何か     005318       死の含から来た女     005636         遊原     005482       しつこい自殺者     005843       嫉妬     005558	詩を読む人のために       005316         詩とは何か       005318         死の谷から来た女       005636         史の辺境にむけて       逆光のヨーロッパ 001762         シーザー       古代ローマの英雄 002571         シーボルト父子のみた日本       生誕200 年記念         年記念       000070	[9]	
詩とは何か005318	詩とは何か       005318       嫉妬         死の谷から来た女       005636       史的唯物論         史の辺境にむけて : 逆光のヨーロッパ       000533, 000632, 0         シーザー : 古代ローマの英雄       視点         シーボルト父子のみた日本 : 生誕200       支那革命外史 ; 国家         キ記念       000070		·—··•
死の今から来たカ 005636	死の谷から来た女       005636       要的唯物論       000533, 000632, 0         史の辺境にむけて       逆光のヨーロッパ       000533, 000632, 0       現点         シーザー       古代ローマの英雄       支那革命外史 ; 国家         シーボルト父子のみた日本       生誕200       す記念       支那革命軍談	詩とは何か005318	
サの印度におけて : 逆半のヨーロッパ	シーザー: 古代ローマの英雄       対点         シーボルト父子のみた日本: 生誕200年記念       支那革命外史; 国家日本改造法案大綱支那革命軍談		
天の返現にむけて - 選工のコーロッハ 000533 000632 002909	シーザー: 古代ローマの英雄       対点         シーボルト父子のみた日本: 生誕200年記念       支那革命外史; 国家日本改造法案大綱支那革命軍談	史の辺境にむけて : 逆光のヨーロッパ	史的唯物論000527, 000533, 000632, 002909
	シーザー : 古代ローマの英雄       支那革命外史 : 国家         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
002571	シーボルト父子のみた日本 : 生誕200 年記念000070 支那革命軍談	シーザー : 古代ローマの英雄 002571	支那革命外史 ; 国家改造案原理大綱 ;
日本改造法案大綱003324	年記念 000070 支那单简重談		日本改造法案大綱003324
年記念000070 支那单命車談001660	シェイクスピア時代006056 死なれては困る	年記念000070	
シェイクスピア時代006056 死なれては困る005629			
沙翁物語006053 忍ぶ川005544	2 33 (2) 11		
		四王天延孝回顧録002481	司馬遷 : 史記の世界001677
四王天延孝回顧録002481 司馬遷 : 史記の世界001677			
	- 第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	四工大延卒凹艇球UUZ481	日 110100 - 人口の位か0010//
			支配の社会学 004400

支配の代償 : 英帝国の崩壊と「帝国意 識」000763	市民自立の政治戦略 : これからの日本 をどう考えるか003494
支配の文化史 : 近代ヨーロッパの解読 001843	市民の政治学 : 討議デモクラシーとは 何か003440
芝居名所一幕見 : 舞台の上の東京	指名手配
	シャーロック・ホームズの帰還
紙幣の運命004374	
シベリア出兵の史的研究001284	写GIRL(シャガール)005065
シベリア流刑史 : 苦悩する革命家の群	社会運動・思想関係資料案内
像	<ul><li>社会運動と無産政党003070</li></ul>
可法改革	
まで004183	社会衛生学から革命へ : 国崎定洞の手 紙と論文003089
資本主義成立史004185	社會改革の新構想 : 新フェビアン論集 003229
資本主義と「自由主義」001109	社会科学への思索003157
資本主義の再編成004476	社会科学再考 : 敗戦から半世紀の同時
資本主義發展の研究004094	代史
資本主義的ヨーロッパの制覇 000946	社会科学辞典002854
資本蓄積様式の歴史的展開 : 西洋経済	社会科学と自然科学の方法:『資本論
史研究004249	』の方法をめぐって004123
資本蓄積論004137	社会科学ドキュメンテーション : その 情報特性と利用002897
資本蓄積論 : 帝国主義の経済的説明へ の一寄与004135	社会科学における人間002726
資本蓄積論 ; 資本蓄積再論	社会科学入門002728, 002730
·····································	社会科学の現在002734
資本論004150	社会科学のこころ : ゆらぎ文化の知を
資本論 : 經濟學批判004153	語る002721 社会科学のすすめ002725
『資本論』綱要 : 他五篇004117	社会科学の j g g j002/25 社会科学の方法 : ヴェーバーとマルク
資本論綱要 : 他四篇004147	社会科学の方法 : リェーバーとマルク ス002727
資本論索引004119	社会科学の論理002729
資本論註解004160	社会科学用語辞典002852
『資本論』と社会主義004169	社会革命の綱領002934
資本論入門004127	社会教育論004838
資本論の世界004168	社会経済史大系004198
嶋田外十二被告尋問004033	社会契約論003431
市民革命から帝国主義の成立へ 000610	社会構成体論002975
市民革命と産業革命 : 二重革命の時代	社会国家 : その成立と発展
001833	
市民革命とその成果004264	社会思想
市民革命の研究003806	社会思想の現潮流
市民革命の構造004268, 004269	社会思想の旅
市民革命の理論 : マルクスから毛沢東 へ004164	社會思想史003182, 003208, 003216
市民革命論	社会思想史への招待003209
市民参加003833	社会思想史概論003266
市民・社会運動人名事典003166	社会思想史入門003210
市民社会と協会運動:	社会主義003137
がた性名とMASE 交差する1848/49年革命研究と市民社 会論003160	社会主義インターナショナルの群像191 4-1923003175
市民社会と労働者文化 : スウェーデン	社会主義運動003218
福祉国家の社会的起源004520	社会主義運動史003215
市民社会の思想 : 水田洋教授退官記念 論集003241	社会主義沿革003217
市民社会民主主義への挑戦 : ポスト「	社会主義革命003230
第三の道」のヨーロッパ政治 003540	社会主義革命の弁証法002938

社會主義から共産主義へ : ソヴェト市 民生活の現實002836	[社会科教科書執筆者懇談会関連書類: 1989年~]000102
社会主義協会史003130	[社会科教科書執筆者懇談会関連資料]_
社会主義研究003134	社會科學方法論002732, 002733
社会主義思想史 : 1516-1848 003149	社会史への道002/32, 002/33
社会主義社会論	社会支への追
社會主義神髓	社會主義者幸徳傳次郎外二十五名ノ陰
社会主義と経済学004199	謀一件001373
社會主義と自由003214	社会的結合000961
社会主義と戦争 : 他十七篇	写真でみる岩波書店80年000029
	写真でみるメーデーの歴史: メーデー50回記念004519
社会主義と組織原理003053	シャハト傳002631
社会主義とドイツ社会民主党 : 第一次 世界大戦前のドイツ社会民主党のイ_	斜陽: 他一篇005417
デオロギー	上海 : 重層するネットワーク
社会主義と民衆 : 初期社会主義の歴史 的経験003012	上海博物館展
社会主義とは何だったか003245	週刊社会新聞
社會主義入門003015	週刊平民新聞
社会主義の危機と民主主義の再生 : 現	宗教改革以後000470
代日本で市民であること003050	宗教改革以前000469
社会主義の現実003231	宗教改革急進派 : ラディカル・リフォ メーションの思想と行動
社会主義の終焉と資本主義の破局	メーションの思想と行動 001847
	宗教改革と近代社會004259
社会主義の誕生 : 社会民主党100年	宗教改革とドイツ政治思想
社會主義文學集006001	宗教改革の精神 : ルターとエラスムス との対決000502
社会主義国における民衆の歴史 : 1953 年6月17日東ドイツの情景	宗教政党と政治改革 : 新たなドイツ現
002045	代史像の素描
社会主義国はなぜ崩壊したか : プロロ ーグ・太平洋戦争の民衆史 : 第二次	宗教戦争
世界大戦終結50周年001441	終着駅の女005524
社会政策004485	収容所群島 : 1918-1956 : 文学的考察
社會政策・勞働政策002817	
社會政策的協同思想 : ドイツ協同組合 思想史004369	粛清の嵐と「プラハの春」 : チェコと スロヴァキアの40年001867
社会と国家002871	主権国家体制の成立001848
社会と世相の動きでつづる年表昭和の 歴史	主権国家と啓蒙 : 16-18世紀 000842
社会に就ての新見解003235	守護の壁・恥辱の壁 東ドイツ : 反革
社会認識と歴史理論004156	命か民衆蜂起か ハンガリー 003232
社会認識の歩み002731	手工業の名誉と遍歴職人 : 近代ドイツ
社会ファシズム論批判002922	の職人世界004922
社会福祉思想史入門004634	侏儒の言葉
社會文學集006003 社会民主主義関係論稿000156	守錢奴
社会民主主義の諸課題 : ドイツ社会民 主党史素描003708	シュタインと市民社会 : プロイセン改革小史001967
社会民主主義の百年 : ドイツ社民党の 歩み003707	主張する「愚民」たち : 伝統中国の紛 争と解決法003991
社會問題と社會運動003064	酒呑童子の誕生 : もうひとつの日本文 化004856
社會問題二十五講002958	春雪抄 : 碧海美代子歌集 005307
社会科教科書執筆者懇談会 : 85.6.29 : 資料000114	シュンペーター : 孤高の経済学者
241	

	577
ショアー	昭和天皇の終戦史
「ショアー」の衝撃005100	昭和天皇の戦争指導003650
蒋介石と毛沢東 : 世界戦争のなかの革 命001578	昭和の恐慌001522
賞の柩005437	昭和の軍閥
詳解世界史年表 : 流れがわかる	昭和の精神史001538
	昭和の政党001524
詳解世界史用語事典000677	昭和の反体制思想003080
詳解ドイツ大文法005176	昭和ファシストの群像003380
小学館伊和中辞典005190	昭和文学私論
小学校教科書白書 : 1986年版小学校教 科書の分析と批判004782	昭和文學盛衰史
科書の分析と批判004/82 証言・日中アヘン戦争001484	昭和文学史
	昭和陸軍の研究
小国 : 歴史にみる理念と現実 003874	昭和期日本の構造 : その歴史社会学的 考察001544
小国日本の理想 : せめて富士の見える	昭和史
日本に002866	昭和史 : 国民のなかの波瀾と激動の半
少女005719	世紀001518
少將滋幹の母005811	昭和史 : 国民のなかの波瀾と激動の半 世紀001519
小説熱海殺人事件 005845	昭和史と私
小説アルト・ハイデルベルク 006142	*****
詳説世界史004783	昭和史年表 : 大正12年9月1日~平成元 年12月31日 : 年表で綴る昭和のあゆ
小説入門005210	<i>э</i> 001516
小説の認識005221	昭和史の決定的瞬間001410
小説の認識 : 評論005222	昭和史の事典001517
小説の問題 : 伊藤整評論集	昭和史発掘001461
	昭和史論争000122
象徴天皇制への道 : 米国大使グルーと	書簡集002907
その周辺003641 小特集 堺利彦003302	初期社会主義000118
小特集 「多数派」問題003302	[初期社会主義 : 新文献] 000125
商人たちの明治維新004986	初期社会主義運動と万国社会党 : 点と 線に関する覚書003176
商人と市場 : ネットワークの中の国家	初期社会主義思想論003180
000841	[初期社会主義とドイツ社会民主党]
少年文學集006004	
少年園006203	初期社会主義と萬国社会党 000119
娼婦の部屋005871	初期社会主義論集003001
商法・經濟法・社會保險002812	初期のマルクス : 唯物史観の成立過程 002955
将来の哲学の根本命題 : 他二編 000404	初期マルクス経済学説の形成
昭和維新 : 二・二六事件と真崎大将	004159
	初期マルクス研究 : 『経済学=哲学手 稿』における疎外論003112
昭和への胎動001521	初級ドイツ文法005177
昭和教育史 : 天皇制と教育の史的展開	職業としての學問000008
昭和恐慌	職業としての政治003333
昭和恐慌 : 日本ファシズム前夜	食人国旅行記
- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	植民政策研究004358
昭和経済史004216	植民地近代の視座 : 朝鮮と日本
昭和史学史ノート : 歴史学の発想	
	植民地帝国日本004347
昭和時代	植民地帝国日本の文化統合 001321
昭和時代年表001469	植民地問題
昭和天皇	植民地化と産業化004349
HD↑HA主	

) - L       - C	±±±4
ショスタコーヴィチの証言 005081	辛亥革命
庶民の歴史家松島榮一002484	辛亥革命の思想001674
知らない劇場	進化論の歴史004906
白百合を紅い薔薇に : 寓詩物語	新義西洋史001751
ロロロで紅い 高級に · 禹时初品006134	新旧かなづかい・送りがな辞典
史料・文献解題 : 附 総索引	
004265	真空地带
資料平民社の女たち004611	シングル・ライフ : 女と男の解放学 004574
史料保存と歴史学000644	神軍緑軍赤軍 : ソ連社会主義とイスラ
史料学入門000641	Д
資料集・コミンテルンと日本	信仰と他者:寛容と不寛容のヨーロッ
	パ宗教社会史000479
資料集・初期日本共産党とコミンテルン 003674	信仰と闘いの時代 : 中世ヨーロッパ 001816
史料論001123	新書アフリカ史002344
知る権利004001	深層のヨーロッパ004867
試練に立つ文明000733	新ソヴェト政府の樹立002295
白い夏の墓標	清代社会経済史研究004246
白い光の午後005771, 005792	身体と医療の教育社会史004910
白い風船005315	新潮世界文学辞典005219
	新潮日本文学小辞典005290
「白バラ」尋問調書: 『白バラの祈り 』資料集002129	新哲学入門000290
白バラ抵抗運動の記録 : 処刑される学	新獨逸國家大系
生たち	神秘の中世王国 : ヨーロッパ, ビザン
白バラは散らず : ドイツの良心ショル 兄妹002117	ツ,イスラム文化の十字路
新アジア学002748	001719
新安保体制下の日米関係003900	神仏習合000480
新イスラム事典	[新聞記事切抜き(1960年代)] 000092, 000093
	新文學の創始者たち005250
新インドシナ戦争 : 闘うベトナム・カ ンボジアと中・ソ001698	新編悪魔の辞典
新・沖縄史論001567	新編志属の辞典
新カント派社會主義002996	新編世界の歴史000782
新經濟政策004330	
「新左翼」と非合理主義003036	新編東洋史辞典
新社会観003186	新編日本史研究入門001107
新諸国奇談005351, 005381	新編フランス語基礎 005184
新西洋事情005977	新編明治精神史
新・世界の歴史 : 環境・男女関係・社	進歩と革命の思想
会・戦争からみた世界史	進歩の思想 : 歴史と社会000712
新世界史B : 執筆関係000255	シンポジウム歴史学と現在 000727
新世名表記の手引	シンボル事典
新朝鮮史入門001601	シンボルの哲学000399
新	清末民国初政治評論集006029
新トイツ語会話005182 新ドイツ語文法教程005171,	深夜の法廷005837
新トイラ語文法教程005171, 005179	新約聖書: 英和對照000511
新東京文學散步005278	「新ライン新聞」論説002905
新・木綿以前のこと : 苧麻から木綿へ	神話から歴史へ001160
新・恋愛小説館005685, 005714	神話と科学 : ヨーロッパ知識社会 世 紀末~20世紀004419
新ロシヤ語入門005192	神話のイメージ000482
战略的嬗变 : 美国对华政策与美国有限 战争战略理论的形成 = The	神話の話000483
transformation of the strategy	神話・伝承事典 : 失われた女神たちの
$\dots \dots $	復権000485

F \ "T	自由主義とファシズム : ブルジョア支 配の諸形態003383
	自由と国家 : いま「憲法」のもつ意味
自意識と相互理解001071	003999
ジェンダーと歴史学	自由と統一をめざして000814
ジェンダー化する社会 : 労働とアイデ ンティティの日独比較史	自由と反動の潮流001152
004506	自由と民権001300
ジェントリの勃興001922	「自由」と歴史教育004733
自我と環境000351	自由の問題・ヨオロッパに告 <i>ぐ</i> 006154
時間と自由000428	自由貿易帝国主義 : イギリス産業資本
自決とは何か : ナショナリズムからエ スニック紛争へ003803	の世界展開004281
地獄から来た天使 : 他6篇	自由民権001295
	自由民権 : 明治の革命と反革命
自国史を越えた歴史教育000216, 004703	自由民権運動001331
004703 自国史の行方 : オーストリアの歴史政	自由民権運動001331
毎国史の17万 · オーストリアの歴史政 策004656	自由民権運動とその志志001397
地獄變005334	自由民権と近代社会001299
「事実」をつかむ : 歴史・報道・裁判	自由民権と現代001299
の場から考える000701	自由民権の先駆者 : 奥宮健之の数奇な
事実に立って	生涯002420
事実の検証とオーラル・ヒストリー : 澤地久枝の仕事をめぐって	自由民権家中島信行と岸田俊子 : 自由
000749	への闘い003516
自敍傳002431, 002623	ジューイッシュ・ワールド 003744
時代のなかの社会主義003038	一〇月革命002304
実践理性批判000415	十九世紀ドイツ・フランス史
実践的理想主義000320	000594
実践論・矛盾論003152	十九世紀の諸改革004254
実存主義の文学005215	従軍慰安婦001556
実存哲学000322	重慶国民政府史の研究001649
自傳002425	十五年戦争001435
自伝の文学 : ルソーとスタンダール 005209	十五年戦争研究史論001416
自伝的戦後史001427	- 五年戦争と東アジア001531
自動車の社会的費用004994	十五年戦争の開幕001523
地主制の形成001333	重婚005619
ジプシー: 漂泊の魂004859	十字架と三色旗 : もうひとつの近代フ ランス002237
「ジプシー収容所」の記憶 : ロマ民族	十字軍 : その非神話化001810
とホロコースト002053	十字軍 : ヨーロッパとイスラム・対立
自民党大熔解(メルト・ダウン)の次 は何か?: 種を蒔く・再び	の原点001828
	十字軍と騎士 : カール大帝とジャンヌ ・ダルク000938
ジャーナリズムと歴史認識 : ホロコー	十七世紀危機論争001834
ストをどう伝えるか002052	十七粒の媚薬005481
蛇淫	十七度線の北 : ヴェトナムの戦争と平
ジャコバン独裁の政治構造 003587	和001692
ジャスミンの魔女 : 南フランスの女性	重商主義解体期の研究004091
と呪術000455	自由黨史003666
自由への道006227	十二の肖像画005303
自由からの逃走004423	十二個の棺桶001383
「自由主義史観」の病理004707	十二人の手紙005454
「自由主義史観」批判 : 自国史認識に ついて考える001091	十二年の手紙005962
自由主義と国民主義000943	『十二年の手紙』(完全版)を読む 005980

十二年目の映像005436	人文系論文作法 : Windows95版
一六・七世紀の英国経済004274	大文宗論文作法: Willdows 95/fix
自由論	人民戦線戦術の諸問題002962
樹影	人民戦線とその勝利003716
樹影譚	人民戦線とレジスタンス002181
倒泉譚	人民の子003276, 003277
ジュネーヴ人の手紙 : 他3篇	人類 : ブーヘンヴァルトからダッハウ
シュネー・ノスの子和 : 他3篇003202	強制収容所へ006222
ジュネーブ日記 : レマン湖の見えるオ	7-3
フィスで	【 <b>ス</b> 】 スイス : 中世都市の旅002697
順逆の思想 : 脱亜論以後 002862	
純粋理性批判000416 殉難者の証人006190	スイス : 歴史から現代へ 地域主義・ 直接民主政・武装中立002154
浄のセクソロジー004596	スイス・ベネルクス史001784
情報と文献の探索 : 参考図書の解題	スイス中世都市史研究002153
1 日報と大師の深系 ・ 参与囚旨の併題	スイスの歴史002152
常務会紛糾す005725	水脈005772
条約改正 : 明治の民族問題	粋理学入門005827
	スウェーデンの社会保障004488
剰余価値学説史 : 資本論 第4部 004154	スウェーデンの挑戦002838
女工哀史004508	スウェーデンハンドブック 002839
女性解放思想の歩み004599	スヴェンボルの対話 : ブレヒト・コル
女性解放思想史004598	シュ・ベンヤミン006109
女性研究者 : 愛知女性研究者の会20年	数学へのプレリュード004901
のあゆみ004584 女性西洋史004585	数学教育への招待004792
女性四洋史 004585 女性に關する十二章 005900,	數奇なる思想家の生涯 : 田岡嶺雲の人 と思想002415
女性に働する十二草003900, 005902	スーフィー : イスラムの神秘階梯
女性のいる近世004602	スーフィー・イスフムの7年代で目標 000454
女性の解放004595	スカートの下の劇場004848
女性の解放・社会の解放004586	素顔のローマ人000896
女性史小事典004587	姿なき司祭 : ソ聯東欧紀行
ジョゼフ・フーシェ002666	姿なき謀殺者
女帝エカテリーナ006213	スカトロジア : 糞尿譚005946
自立と共生の世界史学 : 自国史と世界 史000649	過ぎ来し方 : 中国史家として
自立にむかう旅000461	001685
時流と風土002873	過ぎ去ろうとしない近代 : ヨーロッパ 再考001783
人権を考える : 宇都宮大学教育学部「	過ぎ去ろうとしない過去 : ナチズムと
人権教育」講義録003822	ドイツ歴史家論争002132
人権宣言集003758	スキャンダル005422
人権は「普遍」なのか : 世界人権宣言 の50年とこれから003759	スターリン002650
人口の原理	スターリン : 政治的評伝002539
人種主義国家ドイツ : 1933-45	スターリン現象の歴史002967
	スターリン極秘書簡 : モロトフあて・1925年-1936年
人種とは何か004908	002642
人生・政治・文学 : 宮本顕治対談集 003670	スターリン時代の国家と社会
人生は出会いである : 平瀬巳之吉追悼	002318 スターリン主義を語る002944
文集002422	スターリン主義を語る002944 スターリン主義と反共主義
人物世界史 : 西洋002386	スターリン主義と及共主義003005
人物世界史 : 東洋002382	スターリン商会003600
人物文献索引002373	スターリン全集002921

スターリン民族政策の研究	
	【セ】
スターリン問題研究序説003261	生と性005951, 005952
スタール夫人・『文学論』の研究 006176	性と歴史004850
スタジアムの神と悪魔 : サッカー外伝 005105	性に病む社会 : ドイツある近代の軌跡 004918
スタンダード和佛辞典005186	西域美術展 ドイツ・トゥルファン探
酸っぱい葡萄 : 1937-1949	検隊 = Central Asian art from the Museum of Indian Art, Berlin,
	SMPK
ストーリーの迷宮005352	西欧左翼のルネサンス003534
砂の女005332	西欧精神の探究 : 革新の十二世紀
砂の殺意005609, 005620	西欧と日本001771
砂の巣005517	
すばらしい新世界006071	西欧とユダヤのはざま : 近代ドイツ・ ユダヤ人問題003792
スパルタクス書簡003260	西欧都市の政治史 : 都市政治の可能性
スパルタクスとイタリア奴隷戦争	を求めて003542
001883 スパルタクスの蜂起 : 古代ローマの奴	西欧のこころをたずねて005970
スパルダクスの蜂起 : 古代ローマの奴 : 隷戦争	西欧の植民地喪失と日本 : オランダ領 東インドの消滅と日本軍抑留所
スペイン革命と人民戦線002261	001703
スペイン市民戦争002260	西欧の政治社会003535
スペイン戦争 : ファシズムと人民戦線	西欧文明形成の闇黒000975
	西欧文明の原像000873
スペイン内戦	性格はいかにつくられるか
スペイン内戦 : 老闘士たちとの対話 002255	
スペイン内戦をめぐって : イギリスの	生活の技術生産の技術 000959
一九三〇年代文学006045	生活の探求005761 生活リズムの文化史004434
スペイン内戦の研究002258	主活り入口の文化文
スペインにおける戦争と革命 : 1936-1939002259	世親を採める心 :
スペインにおける国家と地域 : ナショ ナリズムの相克003809	001905
スペインの戦場002253	世紀転換期の世界 : 帝国主義支配の重 層構造001054
スペインの迷路002254	世紀のなぎさで:新潟の過去・現在・
スペインの歴史002251	未来
スペイン・ポルトガル現代史	世紀史を伝える000680
000917 スペイン語入門005188	世紀兒の告白006206
スペイン語入門	世紀末危機の巨きな物語002867
スミスとリスト	世紀末社会主義003037
スラヴ世界とその周辺 : 歴史論集	世紀末泰西風俗絵巻005029
スプラ医するとの同盟 · 歴史論来 002283	世紀末とベル・エポックの文化 001850
スルタンガリエフの夢 : イスラム世界	世紀末ドイツの若者001994
とロシア革命	世紀末の労働運動004549
スローワルツの川006088	世紀末までの大英帝国 : 近代イギリス 社会生活史素描001907
【ズ】	性急な思想 : 評論005897
図説戦後史001460	省諐録
図説バルカンの歴史002333	政治003332, 003421
ずばり東京005983	政治 : 個人と統合003335
図録維新から現代001155	政治 : 動態分析003388
図録鎌倉から戦国001156	政治改革と九条改憲003479
図録原始から平安001157	政治・外交003902
図録織豊から幕末001158	政治過程003502

政治経済改革への途 : ヨーロッパにお ける若干の歴史的経験004261	政府対新聞 : 国防総省秘密文書事件 000074
政治經濟學と資本主義004114	整風文献003153
政治経済学の国民的体系 : 国際貿易・ 貿易政策およびドイツ関税同盟	聖母病院の友人たち : 肝炎患者の学ん だこと005976
	西洋000876
政治・経済学の社会主義 003222	西洋近現代・国際関係原稿一覧
政治権力と人間の自由003415	
政治算術004093	西洋近現代史研究入門001845, 001846
正史實歷鐵假面	西洋近代文明と中華世界 : 京都大学人
政治社会発展の理論003463	文科学研究所70周年記念シンポジウム論集001672
政治書簡集 : 附・戰爭責任論 002917	西洋經濟史004262, 004263
政治体制003656	西洋経済史概論
政治と国家000279	西洋古代史研究入門001800
政治と思想 : 村瀬興雄先生古稀記念西	西洋史學大綱001772
洋史学研究論叢001759	西洋思想の流れ000382
政治と犯罪 : 国家犯罪をめぐる八つの 試論004630	西洋世界の歴史001773
政治のなかの人間 : ポリティカル・マ	西洋中世世界の成立001821
ン003390	西洋中世世界の崩壊001812
政治のフォークロア000348	西洋中世史研究入門001824
政治の弁証003343	西洋哲學史
政治の変動期における学者の生き方	西洋の没落: 文明と夜の思想家シュペ
<ul><li>001681</li><li>政治の論理003456</li></ul>	ングラーの生涯000426
政治が調理	西洋の歴史001774, 001775
政治を到論	西洋文学005218
政治家の文章	西洋史概説001764, 001776
政治學事典	西洋史学会大会 : 二〇〇二年度 000210
政治学史	西洋史研究入門001777, 001778
政治史	西洋史新講001765
政治的自由の獲得003764	西洋史提要
政治的正義	西洋史入門001779
政治的ロマン主義003433	西洋史編000824
青春005462, 005473, 006009	西洋編002372
青春、さもなくば森 : インド,ユーラ	セワ゛ストーポリ006251
シア, そして私 005883	セオドア・ルーズベルトと韓国 : 韓国
青春の息の痕005960	保護国化と米国003970
青春變轉	世界映画名作全史005097
青春・街と村006015	世界を震撼させた日002296
聖書vs. 世界史 : キリスト教的歴史観 とは何か000591	世界をゆるがした十日間 002309
精神労働と肉体労働 : 社会的総合の理	世界を読むキーワード002747 世界から見た日本小事典002746
論004494	世界恐慌から第二次世界大戦へ:
成長と飽和001827	1931-1945年002853
西東詩集	世界恐慌と國際政治の危機
正統と異端 : ヨーロッパ精神の底流 000500	
聖なるロシアを求めて : 旧教徒のユー	世界恐慌期
トピア伝説000520	世界強国への道 : ドイツの挑戦, 1914-1918年002027
青年インタナショナル史003192	世界経済
青年マルクス論000408	世界経済図説004332, 004335
清貧の書 ; 牡蛎005443	世界経済入門004333
西部戦線異状なし006144	世界経済論004336
	世界現代史000929

W. T T. W. J † #.	
世界現代史事典000660	世界文學と日本文學005229
世界国勢図会004399	世界旅行地図
世界市場と幕末開港004237	世界歴史講座000882
世界市場の形成004990	世界歴史事典000675
世界資本主義の歴史構造 004196	世界労働運動と片山潜 : 一九一四年- 一九三三年002436
世界市民主義と国民国家 : ドイツ国民 国家発生の研究003402	世界史000874, 004729, 004775
世界社会主義運動史 : その誕生から中	世界史 : 教授資料004776
ソ論争まで002964	世界史 : 西洋001791
『世界』主要論文選 : 1946-1995 : 戦 後50年の現実と日本の選択	世界史 : 東洋001597, 001598
001507	世界史へ : 新しい歴史像をもとめて
世界女性史小事典004610	000723
[世界人民反帝运动的各个阶段]	世界史映画教室005096
	世界史へのアプローチ000827
世界大戦と現代文化の開幕 ··················000953	世界史への扉000807
世界大百科事典000049	世界史を読む事典000808
世界大百科年鑑000050	世界史概観 : 近世史の諸時代 000894
世界地図から消えた国 : 東ドイツへの	世界史から見た日本の歴史38話 : 国境
レクイエム002806	を越えると本当の歴史がわかる
世界地図帖002670	
世界通史教程004769	世界史教育と東アジアの近代化像 : 韓 日歴史教育シンポジウム000154
世界鉄道推理傑作選006083	世界史研究所000203
世界と西欧002894	世界史こぼれ話000884
世界と日本002887	世界史事典000973
世界都市ガイド300 : 最新情報 : 国際 派のCOMPASS002671	世界史小辞典000897
世界の歩み001832	世界史史料集000276
世界の動きの中でよむ日本の歴史教科	世界史史料集 : 各巻史料項目・執筆者 データベース2004年000184
書問題	世界史史料集 : 原稿000182
世界の教科書を読む 004766	世界史史料集 : 原稿 : 2003.09以降(
世界の教科書は日本をどう教えているか 004685	暫定)000275
世界の国シリーズ002738	世界史史料集 : 項目一覧 : 第一次案( 一九九七・七)以降000183
世界の君主制003647	世界史地図
世界の公害地図004927	世界史と救済史 : 歴史哲学の神学的前
世界の工場 :	提000654
イギリス経済史1820-1880 004273	世界史としての関東大震災 : アジア・ 国家・民衆001306
世界の構造化000966	世界史とは何か004762
世界の国旗と国歌002393	世界史における現在000683
世界の資源と環境004359	世界史における民族の問題
世界の自動車004934	
世界の社会主義003226	世界史における1930年代 : 現代史シン ポジウム001055
世界の大企業004366	世界史における現代のアジア
世界の統計 (国際統計要覧) 004398	
世界のなかの日本000755	世界史におけるドイツと日本
世界のなかの日本・ポーランド関係:	
1931–1945	世界史認識
世界のなかの私たち000464	世界史認識の新課題000646 世界史年表000673
世界の文学005214	世界史の意識と理論000584
世界の歴史 : 教授資料004774	世界史の現段階と日本001019
世界ノンフィクション集005992	世界史の構想000809
世界文学をどう読むか005204	100000

世界史の散歩路 : 史料が語る世界の歴	戦後世界と日本再軍備001509
史000972 世界史の十二の出來事000709	戦後世界労働組合運動史004523
世界史の授業 : ちからを伸ばす	戦後世界史001017, 001056
004784	戦後責任論
世界史の第二ラウンドは可能か : イス	戦後石油産業史004941
ラム世界の視点から000992	戦後ソヴェート紀行006095
世界史の中のアジアと日本 : アメリカ の世界戦略と日本戦後史の視座	戦後デモクラシーの安定 003437
001506	戦後という地政学000606
世界史のなかの近世001250	戦後ドイツ : その知的歴史 002079
世界史のなかの中国001671	戦後ドイツ社会民主党史 : 政権への歩
世界史のなかの天皇001197	<i>д</i> 003703
世界史のなかの民衆運動001245 世界史のなかの明治維新001376	戦後ドイツ社会民主党史研究序説 : 組 織改革とゴーデスベルク綱領への道
世界史の認識と民衆 : 大学における歴	
史教育を原点として000742	戦後ドイツの光と影 : 文学・政治・教 会002134
世界史の方法000650	戦後ドイツのユダヤ人002127
世界史の臨界000710	戦後ドイツ史1945-1955 : 二重の建国
世界史夜話000728	002061
世界史用語集000674	戦後日本教育史004666
赤色戰線を行く002737	戦後日本共産党私記003659
石油化学工業004944	戦後日本資本主義 : その分析と批判 004212
夕陽 : 宮原誠一遺稿004639	戰後日本資本主義年表附解説 :
夕陽妄語	1945年8月1日-1953年12月31日
222	戦後日本の警察004228 戦後日本の警察003825
背中の眼 : 傑作サスペンス小説 005740	戦後日本の精神史 : その再検討
背中合わせ005707	戦後日本の精神史 : その再検討
迫り来る破局002297	戦後日本の知識人 : 丸山眞男とその時
戦間期国際政治史003896	代003288 戦後日本の動向001526
戦間期日本の社会研究センター : 大原 社研と協調会002898	戦後日本の期回001526 戦後日本の保守政治 : 政治記者の証言
	戦後日本の保守政治 : 政治記者の証言
1960年代ことばが語る時代の気分 002888	戦後日本の労働運動004539
一九〇五年002924	戦後日本史学の展開001121
宣言005335	戦後日本論001146
戦後五〇年 : 日本とドイツ	戦後の歴史学と歴史意識000642
	戦後の論争004083
戦後アメリカ外交史003971 戦後を語る001439	戦後文化の軌跡 : 1945-1995 005008
戦後沖縄の思想像001439	戦後補償実現のために 001510
戦後オランダの政治構造 : ネオ・コー	戦後民主主義001511
ポラティズムと所得政策	戦後民主主義「知」の自画像: 21世紀 へのダイアローグ002885
戦後革新勢力 : 史的過程の分析 003495	戦後歴史教育を見直す004767
戦後經濟構造の變貌004232	戦後歴史学を検証する : 歴研創立70周 年記念000713
戦後五〇年をどう見るか001492	戦後歴史学再考 : 「国民史」を超えて
戦後五〇年の史的検証001475	
戦後史学・歴史学の争点000222	戦後歴史学と「自由主義史観」 004735
戰後十年史001195	戦後歴史学と歴研のあゆみ : 創立60周
戦後政治支配と部落問題: 「解同路線 」はどう形成されたか004465	年記念000714
   戦後政治史の中の天皇制 003513	宣告005483
戦後精神 : その神話と実像	戦国時代の村の生活 : 和泉国いりやま だ村の一年001226
- 1 003042	7_T107 +001220

戦国大名001170	戦争の教え方 : 世界の教科書にみる
戦国乱世の文学005296	004686
戦国期の政治経済構造001231	戦争の記憶 : 日本人とドイツ人 001013
戦後史と象徴天皇001468	
戦後史と日本軍国主義001421	戦争の記憶と捕虜問題001513
	戦争の時代と社会 : 日露戦争と現代 001372
戦後史の焦点 : 昭和現代のドラマの舞 台裏001508	
戦後派研究会『会報』 000178	戦争犯罪とは何か
戦史001880	戦争はどのように語られてきたか 005286
	戦争論004879
戦時上海 : 1937-45年001673	戦中戦後000729, 000730
先史~中世001898	
戦時日本経済003446	戦中戦後に青春を生きて : 東大東洋史 同期生の記録005993
戦時日本の法体制003447	
戦士の革命・生産者の国家 : イタリア	一八四八年 : チャーティズムとアイル ランド・ナショナリズム 001926
・ファシズム002269	001926
戦時期日本の精神史 : 1931~1945年 003286	一八四八年革命の射程001856
	戦犯裁判と性暴力004042
専修大学最終講義 : 二〇〇四年一月 000217	占領改革の国際比較 : 日本・アジア・
戦場の諸相001437	ヨーロッパ001057
戦場のピアニスト005082	占領政策の転換と講和001498
	占領と神話教育 : 占領軍による記・紀 神話の排除過程004662
戦場の村 : ベトナム-戦争と民衆 001697	
先進国革命と多元的社会主義	占領と民主主義003497
	占領下の言論弾圧003781
戦前の論争004084	占領期の言論・出版と文化:「プラン
戦争を記憶する : 広島・ホロコースト	1 (グン庫) 展・シンポジウムの記録 001487
と現在003842	
戦争・革命でよむ世界史 : 総解説	<b>[+</b> 5]
	【ゼ】
戦争責任   000955     戦争責任	贅沢な恋愛005877
<ul><li>戦争責任・戦後責任: 日本とドイツは</li></ul>	
戦争責任	
戦争責任・戦後責任: 日本とドイツは どう違うか	養沢な恋愛
戦争責任・戦後責任: 日本とドイツは どう違うか	査005877贅沢な恋愛000932絶対主義国家と身分制社会001839絶対主義論001080, 001081
戦争責任・戦後責任: 日本とドイツは どう違うか	贅沢な恋愛
戦争責任・戦後責任: 日本とドイツは どう違うか	査沢な恋愛005877養沢な恋愛000932絶対主義国家と身分制社会001839絶対主義論001080, 001081「絶對」の探求006193絶望の日記006093
戦争責任・戦後責任: 日本とドイツは どう違うか	贅沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
戦争責任・戦後責任: 日本とドイツは どう違うか	査沢な恋愛005877養沢な恋愛000932絶対主義国家と身分制社会001839絶対主義論001080, 001081「絶對」の探求006193絶望の日記006093
戦争責任	贅沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
戦争責任	贅沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
戦争責任	贅沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
戦争責任 001514 戦争責任・戦後責任:日本とドイツは どう違うか 004048 戦争責任と戦後責任:祖父の罪を孫が 償うのか 001041 戦争責任論:現代史からの問い 001009 戦争と疫病:七三一部隊のもたらした もの 001512 戦争と外交 000668 戦争と革命の間で:二〇世紀システム の幕開けとフランス社会主義 003156 戦争と国家独占資本主義 001533	贅沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
戦争責任 001514 戦争責任・戦後責任:日本とドイツは どう違うか 004048 戦争責任と戦後責任:祖父の罪を孫が 償うのか 001041 戦争責任論:現代史からの問い 001009 戦争と疫病:七三一部隊のもたらした もの 001512 戦争と外交 000668 戦争と革命の間で:二〇世紀システム の幕開けとフランス社会主義 003156 戦争と国家独占資本主義 001533 戦争と罪責 001483	贅沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会001839絶対主義論001080, 001081「絶對」の探求006193絶望の日記006093善の研究000360全體主義003461前夜祭005686全勞働収益權史論003237
戦争責任 001514 戦争責任・戦後責任:日本とドイツは どう違うか 004048 戦争責任と戦後責任:祖父の罪を孫が 償うのか 001041 戦争責任論:現代史からの問い 001009 戦争と疫病:七三一部隊のもたらした もの 001512 戦争と外交 000668 戦争と革命の間で:二〇世紀システム の幕開けとフランス社会主義 003156 戦争と国家独占資本主義 001533 戦争と取治 003906	養沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会001839絶対主義論001080, 001081「絶對」の探求006193絶望の日記006093善の研究000360全體主義003461前夜祭005686全勞働収益權史論003237 【ソ】 徐勝: 「英雄」にされた北朝鮮のスパイ金日成親子の犯罪を隠した日本の
戦争責任	贅沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会001839絶対主義論001080, 001081「絶對」の探求006193絶望の日記006093善の研究000360全體主義003461前夜祭005686全勞働収益權史論003237 【ソ】 徐勝:「英雄」にされた北朝鮮のスパイ金日成親子の犯罪を隠した日本の妖怪たち 003518
戦争責任 001514 戦争責任・戦後責任:日本とドイツは どう違うか 004048 戦争責任と戦後責任:祖父の罪を孫が 償うのか 001041 戦争責任論:現代史からの問い 001009 戦争と疫病:七三一部隊のもたらした もの 001512 戦争と外交 000668 戦争と革命の間で:二〇世紀システム の幕開けとフランス社会主義 003156 戦争と国家独占資本主義 001533 戦争と取治 003906 戦争と世界の青春:全世界戦歿学徒の 手紙 001058	贅沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会001839絶対主義論001080, 001081「絶對」の探求006193絶望の日記006093善の研究00360全體主義003461前夜祭005686全勞働収益權史論003237【ソ】徐勝: 「英雄」にされた北朝鮮のスパイ金日成親子の犯罪を隠した日本の妖怪たち仮図518曹操: その行動と文学曹操: その行動と文学002519
戦争責任 001514 戦争責任・戦後責任:日本とドイツはどう違うか 004048 戦争責任と戦後責任:祖父の罪を孫が償うのか 001041 戦争責任論:現代史からの問い 001009 戦争と疫病:七三一部隊のもたらしたもの 001512 戦争と外交 000668 戦争と革命の間で:二〇世紀システムの幕開けとフランス社会主義 003156 戦争と国家独占資本主義 001533 戦争と国家独占資本主義 001483 戦争と明責 001483 戦争と世界の青春:全世界戦歿学徒の手紙 001058	贅沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会001839絶対主義論001080, 001081「絶對」の探求006193絶望の日記006093善の研究00360全體主義003461前夜祭005686全勞働収益權史論003237【ソ】徐勝: 「英雄」にされた北朝鮮のスパイ金日成親子の犯罪を隠した日本の妖怪たちが怪たち003518曹操: その行動と文学002519ソヴィエト経済発展の分析
戦争責任 001514 戦争責任・戦後責任:日本とドイツは どう違うか 004048 戦争責任と戦後責任:祖父の罪を孫が 償うのか 001041 戦争責任論:現代史からの問い 001009 戦争と疫病:七三一部隊のもたらした もの 001512 戦争と外交 000668 戦争と本命の間で:二〇世紀システムの幕開けとフランス社会主義 003156 戦争と国家独占資本主義 001533 戦争と軍責 001483 戦争と正常 003906 戦争と世界の青春:全世界戦歿学徒の 手紙 001058 戦争とプロパガンダ 003804 戦争と平和 003905	贅沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会001839絶対主義論001080, 001081「絶對」の探求006193絶望の日記006093善の研究00360全體主義003461前夜祭005686全勞働収益權史論003237【ソ】徐勝:「英雄」にされた北朝鮮のスパイ金日成親子の犯罪を隠した日本の妖怪たち003518曹操: その行動と文学002519ソヴィエト経済発展の分析004323
戦争責任	贅沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会001839絶対主義論001080, 001081「絶對」の探求006193絶望の日記006093善の研究00360全體主義003461前夜祭005686全勞働収益權史論003237【ソ】徐勝:「英雄」にされた北朝鮮のスパイ金日成親子の犯罪を隠した日本の妖怪たちいの3518曹操:その行動と文学曹操:その行動と文学002519ソヴィエト経済発展の分析004323ソヴィエトの外交政策:その理論と発
戦争責任 001514 戦争責任・戦後責任:日本とドイツは どう違うか 004048 戦争責任と戦後責任:祖父の罪を孫が 償うのか 001041 戦争責任論:現代史からの問い 001009 戦争と疫病:七三一部隊のもたらした もの 001512 戦争と外交 000668 戦争と革命の間で:二〇世紀システムの幕開けとフランス社会主義 003156 戦争と国家独占資本主義 001533 戦争と国家独占資本主義 001483 戦争と政治 003906 戦争と世界の青春:全世界戦歿学徒の 手紙 001058 戦争とプロパガンダ 003804 戦争とア和 003905 戦争と平和 003904	贅沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会001839絶対主義論001080, 001081「絶對」の探求006193絶望の日記006093善の研究003461前夜祭005686全勞働収益權史論003237【ソ】徐勝:「英雄」にされた北朝鮮のスパイ金日成親子の犯罪を隠した日本の妖怪たちイ金日成親子の犯罪を隠した日本の妖怪たち003518曹操:その行動と文学002519ソヴィエト経済発展の分析004323ソヴィエトの外交政策:その理論と発展003966
戦争責任	贅沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会001839絶対主義論001080, 001081「絶對」の探求006193絶望の日記006093善の研究00360全體主義003461前夜祭005686全勞働収益權史論003237【ソ】徐勝: 「英雄」にされた北朝鮮のスパイチの近親子の犯罪を隠した日本の妖怪たちの3518曹操: その行動と文学ウヴィエト経済発展の分析004323ソヴィエトの外交政策: その理論と発展003966ソヴィエトの勝利002321
戦争責任 001514 戦争責任・戦後責任:日本とドイツは どう違うか 004048 戦争責任と戦後責任:祖父の罪を孫が 償うのか 001041 戦争責任論:現代史からの問い 001009 戦争と疫病:七三一部隊のもたらした もの 001512 戦争と外交 000668 戦争と本命の間で:二〇世紀システムの幕開けとフランス社会主義 003156 戦争と国家独占資本主義 001533 戦争と軍責 001483 戦争とと罪責 001483 戦争と政治 003906 戦争と世界の青春:全世界戦歿学徒の 手紙 001058 戦争とでパガンダ 003804 戦争と平和 003905 戦争と平和 なぜ戦争は起こるのか 003904 戦争と平和:未来へのメッセージ	資沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会001839絶対主義論001080, 001081「絶對」の探求006193絶望の日記006093善の研究00360全體主義003461前夜祭005686全勞働収益權史論003237【ソ】徐勝: 「英雄」にされた北朝鮮のスパイチの近親子の犯罪を隠した日本の妖怪たちの3518曹操: その行動と文学ウヴィエト経済発展の分析004323ソヴィエトの外交政策: その理論と発展003966ソヴィエトの勝利002321ソヴェート経済の発展004322
戦争責任 001514 戦争責任・戦後責任 日本とドイツは どう違うか 004048 戦争責任と戦後責任 祖父の罪を孫が 償うのか 001041 戦争責任論 現代史からの問い 001009 戦争と疫病 七三一部隊のもたらした もの 001512 戦争と外交 000668 戦争と革命の間で 二〇世紀システム の幕開けとフランス社会主義 003156 戦争と国家独占資本主義 001533 戦争と思青 001483 戦争と世界の青春 全世界戦歿学徒の 手紙 001058 戦争とで 003906 戦争とで 003906 戦争ととで 003906 戦争ととで 003906 戦争とで 003906 戦争とで 003906 戦争とで 003905 戦争と下和 003905 戦争と下和 なぜ戦争は起こるのか 003904 戦争と下和 ホ来へのメッセージ 000851 戦争と民衆 001154 戦争のうしろ姿: 教科書問題と東アジ	資沢な恋愛005877絶対君主の時代000932絶対主義国家と身分制社会001839絶対主義論001080, 001081「絶對」の探求006193絶望の日記006093善の研究00360全體主義003461前夜祭005686全勞働収益權史論003237【ソ】徐勝: 「英雄」にされた北朝鮮のスパイシーの 妖怪たちの女怪たち003518曹操: その行動と文学002519ソヴィエト経済発展の分析004323ソヴィエトの勝利004323ソヴェート経済の発展002321ソヴェート経済の発展004322ソヴェト革命とアメリカ: 第一次大戦
戦争責任 001514 戦争責任・戦後責任:日本とドイツは どう違うか 004048 戦争責任と戦後責任:祖父の罪を孫が 償うのか 001041 戦争責任論:現代史からの問い 001009 戦争と疫病:七三一部隊のもたらしたもの 001512 戦争と外交 000668 戦争と革命の間で:二〇世紀システムの幕開けとフランス社会主義 003156 戦争と国家独占資本主義 001533 戦争と出家独占資本主義 001483 戦争と世界の青春:全世界戦歿学徒の手紙 003906 戦争と世界の青春:全世界戦歿学徒の手紙 003905 戦争と平和 003905 戦争と平和 5を平和 003905 戦争と平和 ホ来へのメッセージ 000851 戦争と民衆 001154	贅沢な恋愛

ソヴエト工業生産の分析004924	その細き道005793
ソヴエト同盟共産黨(ボルシエヴイキ)	ソビエト002675
歴史: 小教程003727	ソビエト感情旅行005973
ソヴエトの外交003962	ソビエト経済史序説 : ネップをめぐる
ソヴェトの政治003604	プレエト経済文序説 ・ イックをめてる 党内論争004324
ソヴエトの政治 : 内政と外交	ソビエト政治史 : 権力と農民
	003610
ソヴェト文学史006242	ソビエト政治史を読む002314
ソヴェト民族政策史 : ウクライナ1917	ソビエト・マルクス主義 : 抑圧的工業
~1945	社会のイデオロギー批判
ソヴェト連邦005056	
ソヴェト連邦共産党史003728	ソビエト連邦と現代の世界
ソヴェト連邦史	003964
ソヴェト制の研究003608	ソビエト史研究入門002282
	ソビエト法理論史研究 1917—1938 : ロシア革命とマルクス主義法学方法論
遭遇と発見 : 異文化への視野 000838	ログア単叩とマルクス主義法子万法論 003981
草原とオアシス000779	祖父と父の日本000815
	素朴な反逆者たち : 思想の社会史
草原と革命 : モンゴル革命五十年 001679	来作な反送者にう : 心思の性芸文 003006
曽侯乙墓 : 特別展005067	ソ満国境・関東軍要塞はいま : 日中共
在子000374	同調査から001527
喪失: ある殺意のゆくえ 005638	それから005604, 005655
漱石私論	それでも地球は動く : 旧制姫高の教え 子達がつづる江口朴郎先生追悼文集
	子達がつづる江口朴郎先生追悼文集 002444
漱石とその時代005236	ソ連外交の三十年 : その今日への發展
漱石のロンドン風景005294	フ建外文の三十年 · その今日への役展 003965
総説・インドネシア000900	ソ連・中国の旅 : 桑原武夫
総説・南部アフリカ000907	
総説・ブラジル000926	ソ連の歴史 : ロシア革命からペレスト
想像の共同体 : ナショナリズムの起源	ロイカまで002300
と流行003338	ソ連崩壊と社会主義 : 新しい世紀へ 003051
相対化の時代003898	ソ連邦002833
総統国家 : ナチスの支配1933-1945年	—
002029	孫文選集
総統の防具005432	孫文と袁世凱 : 中華統合の夢 001577
ソウルにダンスホールを : 1930年代朝 鮮の文化001611	孫文と毛沢東の遺産003526
	孫文と中国革命002518
「即位の礼」と大嘗祭 : 歴史家はこう 考える001110	徐文乙中国单叩002316
ソクラテスの隣人たち : アテナイにお	F , F 7
ける市民と非市民001879	[7]
そこにある孤影005733	臓器農場005440
祖国のために死ぬこと001819	象牙の穴005518
祖國は日夜つくられる006216	ゾルゲ引裂かれたスパイ002658
組織の時代004425	
組織のなかの人間	【 <b>夕</b> 】
組織論	大尉の娘006248
,	大逆事件の周辺 : 平民社地方同志の人
塑像005748	びと
測機舎と共に002485	大君の使節 : 幕末日本人の西欧体験
ソ同盟における社會主義の經濟的諸問題	001239
	大系日本国家史001200
ソ同盟共産党第十五回大会政治報告 003729	対決の思想 : 共同討議002890
ソ同盟における社会主義の経済的諸問題	体験的新聞紙学000072
: 他一篇004165	対抗教科書出版記念集会 : 二〇〇七・
その日のために あらしが育くんだ愛	三・三一於セシオン杉並 000264
と真実 獄中学生をめぐる手紙 004808	太閤と百姓001228

胎児へのまなざし : 生命イデオロギー	太平洋戦爭後期001503
を読み解く004573	太平洋戦争史論001422
大衆運動004446	太平洋戦爭前期001502
大衆軍隊の発展と軍国主義化 004876	太平洋地域の日本とアメリカ
大衆国家と独裁 : 恒久の革命	003908
003642	大変だァ005427
大衆社會004408	太陽の法 : 新時代を照らす釈迦の啓示
大衆宣伝の神話 : マルクスからヒトラ	
一へのメディア史004431	対立
大衆のエネルギー005892	対話の回路 : 小熊英二対談集 002891
大衆の国民化・ナチズムに至る政治シ	台湾: 四百年の歴史と展望
ンボルと大衆文化	001686
大衆の国家 : 階級なき社会の脅威 004447	台湾という名のヤヌス : 静かなる革命
大衆の蜂起004405	への道
大衆罷業、黨及び組合004525	台湾の日本語文学 : 日本統治時代の作 家たち005298
大正大阪スラム : もうひとつの日本近	高嶋教科書裁判が問うたもの : その焦
代史	点と運動13年の総括004787
大正時代から現代まで001266	高杉晋作002462
大正政治史003496	高野長英の魅力 : 高橋磌一先生を追想
大正政変 : 1900年体制の崩壊	する002474
	高見順日記005967
大正デモクラシー001182,	高村光太郎詩集005319, 005320
001325	高群逸枝と柳田国男 : 婚制の問題を中
大正デモクラシーの底流 : "土俗"的精 神への回帰001304	心に004600
大正デモクラシー論 : 吉野作造の時代	「耕す文化」の時代 : セカンド・ルネ サンスの道004435
とその後	タクシードライバー日誌005722
大正デモクラシー論 : 吉野作造の時代	啄木005722
003143	
"大正"文学少年懐古002475	啄木全集
大正文学史005301	竹内好: ある方法の伝記002497
大正期の政党と国民 : 原敬内閣下の政	竹内好という問い005292
治過程	竹内好論 : 亜細亜への反歌 002423
體制と組織の社会主義003224	他諺の空似 : ことわざ人類学
体制の社会学004407	1000
大戦から戦後への国内政治 000281	「他者」との遭遇002355
大戦間期資本主義の研究004193	田添鉄二 : 明治社会主義の知性
大戦間時代	
入戦间時代	黄昏のビギン005572
入戦间期の東欧 · 氏族国家の幻影 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	黄昏のベルリン005696
大戦期の国際政治000283	黄昏夫人005749
大戦後の国際政治000284	たそがれ色の微笑005708
大戦後の国内政治000282	闘いなき戦い : ドイツにおける二つの
大喪・即位礼・大嘗祭 :	独裁下での早すぎる自伝 006108
78 - 50 0 1 - 7 音示 : 1989. 2~1990. 1 : 科学運動資料集	
	たたかう民衆の世界 : 欧米における近 代化と抗議行動003274
対日占領政策と戦後教育改革	橘孝三郎 : 日本ファシズム原始回帰論
004675 太平天国運動と現代中国001656	派002449
	谷崎潤一郎=渡辺千萬子往復書簡
太平天国革命の歴史と思想 001655	
太平洋開戦 : 12月8日006005	他人同士
太平洋戦争001184,	タバコはなぜやめられないか 004913
001433, 001495	旅と思想のバラード: ヨーロッパの旅
太平洋戦争への道 : 開戦外交史	から
001529	旅の日のモーツァルト006143

旅人たちの迷路 005610, 005639	第四回東アジア歴史教育シンポジウム( ー九九九)000192
食べられた男005382 多摩と甲州道中004992	第5回日韓歴史家会議 : 於ソウル・ニ
多摩の民権と吉野泰三 : 三鷹吉野泰平 家文書考察集002450	○○五年一○月
魂鎮への道 : 無意味な死から問う戦争	[第9回日ソ・歴史学シンポジウム]
責任004038 魂萌え!005492	
民のモラル : 近世イギリスの文化と社	第一次共産党史の研究 : 増補日本共産 党の創立003665
会	第一次世界大戦000868, 001048, 003885
国民国家・ジェンダー 003813 田宮虎彦集 005806	第一次世界大戦 : 最初の国家総力戦000940
お	第一次世界大戦直後000869
誕生	第一次世界大戦と社会主義者たち
探偵たちよスパイたちよ005940	
歎異抄のこころ000495	第一次大戦から第二次大戦へ 001574
	第一次大戦前後000810
【ダ】	第一次大戦とイギリス文学 : ヒロイズ ムの喪失006041
ダーウィンの生涯002665	第一次大戦とパリ講和会議
第一五回ローザ・ルクセンブルク国際 シンポジウム : 二〇〇七・四. 於東	第一次入戦とハラ時代会議 001042
ジンポジウム : 二〇〇七・四. 於東 京 : 報告原稿000179	第一次大戦の起原001029
第一回日米歴史学会議000181	第一次大戦後の世界001015
第4回シンポジウム : 出版企画 : 原稿 000155	第一列006133
第十四回協議会と大会の報告 003730	大英帝国と帝国意識 : 支配の深層を探る001918
第一五回ローザ・ルクセンブルク国際	大英帝国のアジア・イメージ 001928
シンポジウム : 二〇〇七・四. 於東 京000267	大英帝国の階級・人種・性 : W・ホガ
第一回日米歴史学会議 : 「歴史教育」	ースにみる黒人の図像学 003742
	大英帝国のなかの「反乱」: アイルラ
<ul><li>「第1回日韓歴史家会議 : 二○○一年一 一月 : 会議資料]</li></ul>	ンドのフィーニアンたち 001908
第一次世界大戦関係 : 書評など 000177	大学出版の日々000026
[第2回東アジア歴史教育シンポジウム(	大学知識人の思想史 : ドイツ大学の虚 像004805
1989)]000196 第二回日韓歴史家会議: 於東京(二〇	大学闘争の戦略と戦術004831
〇二年一〇月一八~二〇日)	代議制統治論003638
	大恐慌 : 1929年の記録004377
(1989)]000195	大銀行工業独占国家 : ヴァイマル期ド イツ国家独占資本主義史論
第三回日韓歴史家会議 : 於ソウル : 二○○三年十月000205	大言海004295
[第3回東アジア歴史教育シンポジウム]	大航海時代
第三回東アジア歴史教育シンポジウム	大航海時代へのイベリア : スペイン植 民地主義の形成002249
: 準備000197	民地主義の形成002249 第三インターとヨーロッパ革命
第三回東アジア歴史教育シンポジウム : 報告集・資料000198	
第4回シンポジウム報告原稿	第三階級とは何か : 他2篇 003441
第4回日韓歴史家会議(二〇〇四・一〇	第三世界と世界史学000976
・三一)000100	第三世界の姓名 : 人の名前と文化
第四回東アジア歴史教育シンポジウム : 自稿000193	第三帝国と宣伝 : ゲッベルスの生涯_
第4回東アジア歴史教育シンポジウム:	
編集関係(2000.1~2001)000194	第三帝国の音楽005078

第三帝国の言語「LTI」 : ある言語学 者のノート005168	蛇蠍のごとく005578
第三帝国の神話 : ナチズムの精神史	ダダ/ナチ002041
002099	脱出路 : リヴァ・ライン006077
第三帝国のドイツ文学006114	ダブルコンチェルト005559
第三の女005649	だれが世界を翻訳するのか : アジア・ アフリカの未来から002760
第三帝国への抵抗002114	誰のために
大嘗祭に対する国費支出は憲法違反	だれかに似た人005396
	ダロウェイ夫人006091
大世紀末 : 世界が変わる私が変わる いいだももの大預言002868	弾圧の嵐のなかで001153
大地と人類の進化 : 歴史への地理学的	段階論・現状分析004143
序論002667	暖流
大東亜戦争の意味 : 現代史分析の視点 001545	男流文学論005299
大東京史蹟案内002681	)
大統領を作る男たち006085	【チ】
大統領の独裁:	知への意志000430
「付」憲法の番人(1929年版)	「知」とグローバル化 : 中世ヨーロッ
	パから見た現代世界000636
大都会の誕生 : 出来事の歴史像を読む 001795	知の俤 : 山田秀雄先生追想
笠=イン々― ・1889-1914	
003040	知の技法 : 東京大学教養学部「基礎演 習」テキスト000001
第二インターの革命論争003114	「知」の欺瞞 : ポストモダン思想にお ける科学の濫用004893
第二インタナショナルの崩壊 : 他十六	
篇003099 第二国际史003255	知の周辺000005
第二の知識の本000235	知の商人000035
第二の知識の本000012	知の旅への誘い000006
第二の非 ・ ドイラ人であることの重何002030	知の扉新しいドイツへ002791
第二次世界戦争001014	血の日曜日 : ロシア革命の発端 002288
第二次世界大戦000788,	知の風景000036
000871, 000935	知のモラル000002
第二次世界大戦 : 現代世界への転換点 001033	知の論理000003
第二次世界大戦 : 戦後世界史の起点	治安維持法小史004014
001010	治安維持法下の母 : 獄中の息子に宛て
第二次世界大戦から米ソ対立へ	た砂間せいの手紙 002400
第二次世界大戦前史研究001053	地域をなぜ問いつづけるか : 近代日本
	再構成の試み001308 地域と民族(エトノス)001070
第二次世界大戦前夜 : ヨーロッパ1939 年001864	
第二次世界大戦と現代 : 日独仏国際シ	地域と国家 : フランス・レジョナリス ムの研究004319
ンポジウム001016	地域史を学ぶということ001255
第二次世界大戦の起源001061	地域史研究の現状と課題001124
第二次世界大戦の勃発 : ヒトラーとド イツ帝国主義002066	地域史に学ぶ004765
第二次世界大戦史001859	チーズとうじ虫 16世紀の一粉挽屋の
大日本帝国001084	世界像
大日本帝国の試煉001181	チェーホフ
大日本年表	チェーホフ : その生涯と作品 006243
大日本美術史	チェーホフの手帖006252
大変貌 : 社会思想の大移動 1930-1965	チェコとドイツ : 愛と憎しみの関係
	003961
大名と百姓001174, 001258	地球時代に生きる日本 : 憲法と「国際
第四インターナショナル002923	貢献」
第四共和制下のたたかい002182	地球時代の教養と学力 : 学ぶとは、わ かるとは004637
大論理学000406	

筑摩書房の三十年000024	
	中華の形成と東方世界 : −2世紀 000829
知識人と革命 : 歴史意識とはなにか	中華の分裂と再生 : 3-13世紀 000835
	中国
知識人と政治 : ドイツ・1914~1933 003454	中国外交と国連の成立003927
知識人の運命 : 主体の再生に向けて 003203	中国革命に生きる : コミンテルン軍事 顧問の運命001640
知識人の問題についての報告	中国革命の思想003420
003322	中國革命の思想 : アヘン戰爭から新中
地租改正と地方自治制001330	國まで
父が子に語る世界歴史000887	中国革命史私論 : 「大同の世」を求め て001638
父・こんなこと005909	中国共産党史
父の国の母たち : 女を軸にナチズムを 読む002065	中国共産党史序説003681
父の詫び状005580	中国近現代史001657
父より慶喜殿へ : 水戸斉昭一橋慶喜宛	中国近現代史001628
書簡集	中国近代外交の形成003930
秩父困民党	中国現代史000899, 001647
秩父事件 : 自由民権期の農民蜂起 001290	中国抗日战争史地图集 : 1931-1945
地中海000799	
地中海からカリブ海へ000996	中国山西省における日本軍の毒ガス戦 004937
地中海小事典001748	中国社会科学院20年 = 20 years of the Chinese Academy of Social
地中海世界001796	the Chinese Academy of Social Sciences000061
地中海世界 : ギリシアとローマ	中国社会主義の黎明002999
	中国小説選006027
地中海世界(2)	中国前近代思想の屈折と展開
地中海世界(3) ; 南アジア世界の形成 000857	000376
地中海世界と古典文明 : 前1500年-後4 世紀000830	中国戦後補償 : 共同研究 : 歴史・法 ・裁判001412
地中海世界とローマ帝国001890	中国知識人の百年 : 文学の視座から 006021
ちひろのことば005038	中国・チベット・朝鮮000476
チベットのモーツァルト000493	中国通史 : 問題史としてみる
地方制度003830	001642
地名で読むヨーロッパ001801	中国という視座000994
チャーティスト運動 : 大衆政治運動の	中国のアナキズム運動003205
先駆001924 チャタレイ夫人の戀人006075	中国の黒い旗003268
チャタレイ夫人の恋人 : 完訳	中国の詩妓006024
006074	中國の知慧
中・高校生のための中国の歴史	中国の陶磁 : 特別展
中印境界問題003929	中国の文化大革命 : その根源と矛盾 001629
中央アジア・シベリア000924	中国の整制改革と国際関係
中央アジアの歴史001741	·····································
中央アジア史	中国の歴史001651
中央公論総目次	中國文學入門
中央ユーラシアの統合 : 9-16世紀	中国 - 民主化運動の歴史001639
	中国よ変われ : 民主は賜わるものでは ない003522
中央ヨーロッパの可能性 : 揺れ動くそ の歴史と社会001934	中国历史地图册
中欧史001935	中国・美の粋 : 中国歴史博物館名品展 
中華人民共和国経済略史004245	中国語と近代日本005148
中華人民共和国地図集002683	中国史001631
中華帝国の危機000952	

中国史を学びつつ001641	中日大辭典005149
中國史概説001683	中部アフリカ000909
中国史研究入門001630	チューリヒのレーニン006250
中国史と日本001659	蝶の舌
中国人の歴史観003931	朝鮮000792
中国論	朝鮮・韓国は日本の教科書にどう書か れているか : 相互理解のための日本
忠臣蔵 : 赤穂事件・史実の肉声 001252	からの報告と韓国からの発言 001457
忠臣蔵 : その成立と展開001243	朝鮮戦争 : 金日成とマッカーサーの陰
中世000986	謀001607
中世イギリス財政史研究004394	朝鮮戦争 : 米中対決の原形
中世イギリスの法と社会 : J=C=ホウル	朝鮮戦争は誰が起したか 001599
ト歴史学論集	朝鮮・中国と帝国日本001286
中世イタリアの経済と社会 : ルネサン スの背景002266	朝鮮の歴史001602, 001603
中世インドの権力と宗教 : ムスリム遺	朝鮮白書
跡は物語る	朝鮮民衆と「皇民化」政策
中世を旅する人びと : ヨーロッパ庶民 生活点描001803	001615
中世後期における東アジアの国際関係	朝鮮民族を読み解く : 北と南に共通す るもの004424
001222	朝鮮語辞典 = Korean-Japanese
中世國家の構造	dictionary005151
中世社会の構造001140	朝鮮語のすすめ : 日本語からの視点
忠誠と反逆 : 転形期日本の精神史的位 相003399	朝鮮史001604, 001608
・・・ 中世の異端者たち000501	朝鮮人「皇軍」兵士たちの戦争
中世の学問観000385	朔鮮人「宝草」共工たらの戦争
中世の奇蹟と幻想000505	朝鮮論 ; 付中国論3000286
中世の形成001139	町人貴族006185
中世の刻印 : 西欧的伝統の基盤	町人の実力001176
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・001822 中世のことばと絵 : 絵巻は訴える	徴兵制004886
中世のことはと様 · 核をは訴える 005022	直言003136
中世の精神001814	ちょっとマッタニッポン : 日本の「国際貢献」を問いなおす002858
中世の知識人 : アベラールからエラス	知力の発達 : 乳幼児から老年まで
ムスへ000386 中世の罪と罰003988	
中世の兆と影000811	朕は国家なり000812
中世の風景000814	賃銀・價格および利潤004148
中世の街角で002711	沈黙という名の遺産 : 第三帝国の子ど もたちと戦後責任002014
中世の窓から001804	沈黙の罠005841
中世ヨーロッパ001807, 001808	賃労働と資本004149,
中世ヨーロッパ世界000860	004151, 004152
中世ヨーロッパ都市と市民文化	rw.
	(ツ)
中世倭人伝	追憶006247 追求集 : 近代中国历史进程的探索
中世紀の基督教000499	道水果 · 近代中国历史过程的探索 001627
中世的世界の形成001224	追想 鮫島敬治002494
中東 : 多元的中東世界への序章 002740	追放された予言者・トロツキー
中東アナリシス : 湾岸戦争後の中東諸	
国事情	ツヴィングリの人と神学000513
中東人名事典	「つくる会」教科書問題 : 二〇〇一年 000218
中東ハンドブック002774	蔦燃005773
中東湾岸戦争と日本 : 中東研究者の提 言003934	±005582

つぶやきの政治思想 : 求められるまな ざし・かなしみへの,そして秘められ	帝国主義論の史的展開003358
たものへの002883	帝国書院=ウェスターマン社世界歴史地 図000678
妻と女の間005755	帝国書院最新基本地図 : 世界・日本
妻のこころ : 私の歩んだ道 002404	
妻たちの二・二六事件005991	帝国と支配 : 古代の遺産000831 帝国統治の構造004348
妻たちの欲望005595	帝国統治の構造004348 帝国都市と宗教改革001969
つむじ風 : 岡本友孝遺稿・追悼文集	帝国とは何か001909
	帝国の研究 : 原理・類型・関係
石蕗の花が咲きました : 高椋竜生詩文 集005321	003652
	「帝国」の国際政治学 : 冷戦後の国際 システムとアメリカ003972
【テ】	帝国のたそがれ : 冷戦下のイギリスと
抵抗詩人アラゴン006183	アジア003948
抵抗と屈従004351	定静東方美術館開館記念展覧目録 005025
抵抗のアウトサイダー : クルト・ゲル シュタイン002557	帝政の顚落00323
抵抗者たち : 反ナチス運動の記録	帝政期ドイツの新中間層 : 資本主義と
	階層形成002008
帝国意識の解剖学001007	テクストのマフディズム : スーダンの 「土着主義運動」とその展開
帝国を撃て : 平民社100年国際シンポ ジウム003291	001718
帝国を壊すために : 戦争と正義をめぐ	テクノクラートの世界とナチズム : 「
るエッセイ003893	近代超克」のユートピア 002107
帝国主義000175, 000936, 000947, 004187, 004188	哲學初歩000294
帝国主義 : 資本主義の最高の段階とし	哲学入門000291
ての004189	哲學の根本問題000293
帝国主義研究	哲学の社会的機能000410
帝国主義時代000867 帝国主義時代の研究003350	哲学の貧困 ; ドイッチェ・イデオロギ ー002908
帝国主義時代の研究003350 帝国主義とアジア004334	哲學の擁護 : 實證主義とプラグマティ
帝国主義と現代001788,	ズムに對して
003367, 003368	哲学的分析 : 社会・歴史・論理につい ての基礎的試論000328
帝国主義と現代民主主義000613	徹底検証・昭和天皇「独白録」
帝国主義と権力政治003856	<b>から出場で見るのます。 001541</b>
帝国主義と工業化 : 1415~1974 : イ ギリスとヨーロッパからの視点	徹底批判『国民の歴史』004719 掌の小説百篇005485
	寺田寅彦隨筆集005465
帝国主義と植民地001385	天の踊り005506
帝国主義と植民地主義001858	天安門事件 : ドキュメント
帝国主義と世界の一体化 000990	
帝国主義と第一次世界大戦 000944	天下一統001171
帝国主義とファシズム003423	転換
帝國主義日本政治史 : 護憲運動からファシズムへ003477	転換期の国家・資本・労働 : 両大戦間 の比較史的研究004203
帝国主義の運命003847	転換期の作法 : ポーランド、チェコ、 スロヴァキア、ハンガリーの現代美術
帝国主義の開幕000886	
帝国主義の時代000787, 000970, 001018, 001588	転換期の世界と日本001501
帝国主義の時代と現在 : 東アジアの対	転換期の大正 : 1914~1924 001356
話004697	転換期のヨーロッパと日本
帝国主義論004130, 004182, 004201	#= \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
帝国主義論 : 帝国主義と社会主義の分	転換期の歴史001744 天狗の面005828
裂 : 他二篇004190	天初の面003028 転向 : 共同研究003253, 003254
帝国主義論序説004184	TAITS - ACTES MINE 000200, 000204

**	
転向: 明治維新と幕臣 001377	伝統社会と近代国家003347
転向再論	伝統と啓蒙 : 近世ドイツの思想と宗教001958
天国は遠すぎる005829	
天才と狂人の間005295	[
天使が消えていく 005621	<b>★・</b>
天正遣欧使節001227 天皇・天皇制・百姓・沖縄 : 社会構成	東・北欧外交史序説 : ソ連=フィンラ ンド関係の研究003963
史研究よりみた社会史研究批判 001074	東亞の近代化001585
天皇と天皇制を考える003646	統一戦線への歴史的転換 003189
天皇の影をめぐるある少年の物語 : 戦	統一戦線の諸問題 : 他6篇
中戦後私史001453	003279
天皇制003632	統一戦線の理論 : イタリアの道 003820
天皇制 : 歴史・王権・大嘗祭 003653	統一戦線の歴史004545
天皇制軍隊と軍部001293	
天皇制研究003640	統一戦線史序説 , 1914-1923 : インタ ナショナルにおける統一と分裂の論理
天皇制国家と教育 : 近代日本教育思想	
史研究004646	統一ドイツと女たち : 家族・労働・ネットワーク004578
天皇制国家の教育政策 : その形成過程 と枢密院004676	統一ドイツのゆくえ002135
天皇制国家の支配原理003625	騰越玉砕記005997
天皇制国家論争003635	トウェンティハンドレッド2000 : 黄金 世紀への予告002877
天皇制・新国家主義と歴史教育	東欧002841
	東欧革命 : 権力の内側で何が起きたか
天皇制と軍隊003626	
天皇制と帝国主義001400	東欧革命と欧州統合 : 千葉大学国際シ
天皇制の經濟的基礎分析003654	ンポジウム002787
天皇制の侵略責任と戦後責任 003621	東欧革命と社会主義003052
天皇制の政治史的研究003639	東欧革命と民衆002780 東欧関係邦語文献目録001790
天皇制ファシズム論003488	東欧浜保守
テンペスト006055	東欧経済史研究序説002352
	東欧経済史の研究 : 世界資本主義とハ
【デ】	ンガリー004316
ディートリッヒ自伝005093	東欧現代史002334
ディミトロフ選集002959	東歐諸國 : 人民民主主義の成立と発展
ディミトロフの道 : 偉大な革命家の生	
涯002651	東欧のナショナリズム : 歴史と現在 003450
データブック日本'95 : 500項目のデー タと最新地図で見るニッポンのプロ	東欧の民族と文化002784
フィール002676	東欧・ロシア : 文明の回廊
デーモンとの闘争006117	001780
デカメロン : 十日物語006235	東欧史002335
デミアン006132	[東欧史研究会、ハプスブルク史研究会 、北海道大学スラブ研究センター:
デモクラシーを生きる: トクヴィルに おける政治の再発見003452	1986–1992]000224
デモクラシーと政治改革000280	東海道新幹線004996
デモクラシーの政治学003346	東京25時
デモクラシーの崩壊と再生 : 学際的接	東京裁判004027, 004041, 004049
近	東京裁判への道004036
デュアル・ライフ : 二重生活 005596	東京裁判を問う : 国際シンポジウム
伝記伊藤整 : 詩人の肖像005293	
電撃と奇襲001066	東京裁判とオランダ004046
電子計算機 : コンピュータ時代と人間	東京裁判ハンドブック004050
000009	東京裁判論004035

[東京大学教養学部歴史学研究会関連資	徳国社会民主党史003696
料(1994年3月)]000231 東京大学現状と課題004827	徳国通史 = History of Germany 001965
東京大学社会科学研究所所蔵継続資料	特集 赤色労働組合主義の再検討
· 雑誌総目録000044	003300
東京大学社会科学研究所所蔵ドイツ労 働総同盟旧蔵文書目録 : 略称DGB文書	特集「啓蒙」の比較思想史003281
则芯问盆口威又青白粱 · 哈孙DGD又青 	特集 五〇年問題 : 党史の空白を埋める
東京大学出版会50年の歩み000039	特集 コミンテルンと日本003297
東京大学出版会四十年の歩み	
000040	特集 左翼労働組合運動の再検討 003296
東京大學百年史 : 部局史1 文学部 004806	特集 戦中から戦後へ003298
東京大學文學部中國哲學中國文學研究	特集 プロレタリア科学運動の回顧と検
室藏書目録 : 坿書名人名通檢	討003295
	特集 崩壊期の研究003299
東京の近現代を歩く001563 東京の近郊005941	徳政令: 中世の法と慣習003990
東京か近郊	得能五郎の生活と意見006011
	得能物語
東京・ワシントン : 日本の経済外交 003916	特別要視察人状勢一斑003060
東京駅で消えた005626	特命全権大使米欧回覧実記 003911
東京市小石川区第六天町7番地	時計職人とマルクス : 第一インターナ
005905	ショナルにおける連合主義と集権主義
統合と支配の論理001386	[都高教第一支部 : 一九九〇年度熱海
統合と自立002359	合宿]000221
透光の樹	戸坂潤全集000364
統合ヨーロッパの民族問題 003751	閉された言語・日本語の世界
東西文化の交流000823	
東西文明史論考 : 國民性の研究	閉ざされた世界から004619 都市 : その根柢にあるもの
000883	部川 ・ ての依私にめるもの
陶磁の東西交流 : エジプト・フスター ト遺跡出土の陶磁005069	都市空間の解剖004455
東條尋問録: 戦争責任者の告白	都市の顔・インドの旅002692
004028	都市の美学 : アーバニズム
等身大のソ連: 「天国でも地獄でもな い」あたりまえの国002834	
統治機構と政治運動004231	都市の類型学
東南アジア000794	年上の女005687, 005703 トスカナの戀人006148
東南アジア世界の形成000781	トスカテの戀人 特高の回想 : ある時代の証言
東南アジアハンドブック002767	行高の回恩 · める時100証言 003827
東南アジア歴史散歩002688	隣りの女005579
東南アジア史入門001699	[富永幸生氏著作コピーまたは抜刷]
東南アジア史のなかの近代日本	
	トム・ジョウンズ006065
東方キリスト教000471	友への手紙
東洋000877	友よ、 静かに瞑れ/ 北方謙三著 005495
東洋史編004727	豊臣平和令と戦国社会001223
遠い約束005640	トラウマへの探究 : 証言の不可能性と
トオマス・マン短篇集006136, 006137	可能性004915
時を青く染めて005775	トラファルガル : 国民挿話 006231
時と無限 : 大西赤人作品集, 大西巨人	トリアッティ選集003278
批評集005931	トリアッティとイタリアの道
時のカフェテラス005383	
徳王自伝 : モンゴル再興の夢と挫折	トリアッティとの対話002551

トリーアの社会史 : カール・マルクス	ドイツ共産党の歴史003702
とその背景000419	ドイツ共産党史 : 西欧共産主義の運命
トルコ・イラン・アフガニスタン 000906	
トルコ近現代史 : イスラム国家から国	ドイツ近現代史001959 獨逸近世經濟史004305
民国家へ001715	獨逸近世經濟史004305 獨逸近世史研究001951
トロツキー : その政治的肖像 002652	「デイツ近代成立史001974
トロツキズム	ドイツ近代史: 18世紀から現代まで
トロッコが好きだった少年	001938
005975 トングー・ロード : ビルマ賠償工事の	ドイツ近代史研究 : 啓蒙絶対主義から 近代的官僚国家へ001972
トングー・ロート : ヒルマ賠債工事の 五年間	ドイツ金融資本成立史論004389
	ドイツ金融資本の成立過程
<b>(</b> F)	
ドイツ002701	ドイツ空軍 : ヨーロッパ上空、敵機な し004890
[ドイツ: 2007年6月]000262	獨逸軍部論004881
ドイツ : フランクフルトロマンチック 街道ライン河ミュンヘンベルリン	ドイツ経済 : 統一後の10年
002702	004289 ドイツ経済政策史序説 : プロイセン的
ドイツ: 歴史の反省001931	進化の史的構造 004296
ドイツ・アナーキズムの成立 : 『フラ イハイト』派とその思想	ドイツ経済の歴史的空間 : 関税同盟・ ライヒ・ブント
	ライビ・ブント004290 ドイツ經濟史, 1800—1946年
ドイツ・イデオロギー003125	004299
ドイツインフレーションと財政金融政策 004379	ドイツ現代政治003556
ドイツ・エリート養成の社会史 : ギム	ドイツ現代政治史 : ナチスの興隆 003569
ナジウムとアビトゥーアの世界 004801	ドイツ現代政治史 : 名望家政治から大
ドイツを変えた68年運動002051	衆民主主義へ003552
ドイツを読めば日本がみえる	ドイツ現代史000914, 001957, 002087
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ドイツ現代史 : 分裂から統一へ
将校団1917年002080	
ドイツ解放詩集006119	ドイツ現代史 : 元外交官の思い出 001023
ドイツ革命	ドイツ現代史総合文献目録
ドイツ革命運動史	
ドイツ革命運動史 : ワイマール体制下 の階級闘争002151	ドイツ現代史と国際教科書改善: ポス ト国民国家の歴史意識004710
ドイツ革命と統一戦線003701	ドイツ憲法の発展と特質004006
ドイツ革命の研究002124	ドイツ語学概論005170
ドイツ革命史 : 1848・49年 001979	ドイツ国制史 : 15世紀から現代まで 001950
ドイツ革命史序説 : 革命におけるエリ	獨逸國民國家発生の研究 : 世界主義と
ートと大衆002122	國民國家003563
ドイツ学校社会史概観 004664	ドイツ國民社會主義運動の概況 002098
ドイツからの報告	ドイツ国民とナショナリズム :
ドイツ企業社会の形成と変容 : クルッ プ社における労働・生活・統治	1770-1990
・・・・・・・・・・・・・・・・004511 ドイツ傷ついた風景 ・・・・・・・002004	ドイツ国民の歴史 : 中世から現代まで 、歴史の成果001936
トイラ傷 Jいた風景002004 ドイツ・ギムナジウム200年史 : エリ	ドイツ再軍備002050
トイラ・イムアグリム200年受 . エリ 一ト養成の社会史004660	ドイツ財政統計1872-1913 : ライヒと プロイセン004392
ドイツ教育史004667	ブロイゼン004392 ドイツ三月革命の研究002000
ドイツ教会闘争000497	ドイツ産業革命004309
ドイツ教会闘爭への道 : 近代ドイツ教 会史 : 一八一五-一九四五年	ドイツ参謀本部004883
000518	ドイツ史学思想史研究000560
ドイツ共産党三十五年003688	

ドイツ資本主義の史的構造	ドイツ政治史研究必携 : 1849-1914
004291	
ドイツ資本主義論004310	ドイツ世襲財産と帝国主義 : プロイセ
ドイツ市民法史004010	ン農業・土地問題の史的考察 004959
ドイツ社会運動史004481	ドイツ戦争責任論争 : ドイツ「再」統
ドイツ社会主義運動史003706	ーとナチズムの「過去」 002143, 002144
ドイツ社会主義運動史 : 1869-1890 002978	ドイツ戦歿学生の手紙006159
ドイツ社会主義研究002963	ドイツ第三帝国のソ連占領政策と民衆
ドイツ社会主義の成立過程 : ドイツ民	: 1941–1942
主共和国の創立003559	ドイツ第二帝制史研究 : 「上からの革 命」から帝国主義へ001983
獨逸社會政策思想史004484	ドイツ中小ブルジョアジーの史的分析
ドイツ社会政策論史004480	: 三月革命からナチズムへ 002001
ドイツ社会民主主義入門 : 西ドイツ型 社会主義の歴史と理論003141	ドイツ治療教育学の歴史研究 : 治療教
ドイツ社会民主主義の歩み : ベーベル	育学理論の狭義化と補助教育学の体
からオーレンハウアーまで 003275	系化004836 ドイツで考えたこと ある哲学者の発
ドイツ社会民主主義の研究 : その伝統	トイプで考えたこと · める哲学有の発 見 · · · · · · · · · · · · · · 002705
は如何にして形成されたか	ドイツ抵抗文學006112
・・・・・・・・・・・・・・・・・003693 ドイツ社会民主主義史 ・・・・・・003129	ドイツ帝国1871-1918年001996
獨逸社會民主黨 : 全003692	ドイツ帝国財政の社会史004393
ドイツ社会民主党 : その発展と本質	ドイツ帝国主義史論004304
003695	ドイツ帝国主義論004301
ドイツ社会民主党小史 : その変質過程 003687	ドイツ帝國の政策002019
ドイツ社会民主党とカウツキー	徳国的分裂、统一与国际关系 003958
	独逸デモクラシーの悲劇003570
ドイツ社会民主党と財政政策	ドイツと植民地問題003828
004396 ドイツ社会民主党と地方の論理 : バイ	ドイツとドイツ人 : 放送記者の眼から
エルン社会民主党1890~1906	
	ドイツとフランス革命001949
ドイツ社会民主党と農業問題 004978	ドイツとロシア : 比較社会経済史の一 領域004253
ドイツ社会民主党日常活動史	ドイツ統一003579
	ドイツ統一 : 夢と現実002062
ドイツ社会民主党の戦後史 : 国民政党 の実践と課題003694	ドイツ統一戦争 : ビスマルクとモルト
獨逸社會民主黨史003697	ケ
ドイツ社会民主党史序説 : 創立からワ	ドイツ統一の最終条約全文 002024
イマール共和国成立期まで 003712	ドイツ統一問題について002796
獨逸社會民主黨史論003691	ドイツの田舎町002708
ドイツ社会学004418	ドイツの運命 : 民主主義的平和か新た な帝国主義的支配か002003
ドイツ社会史004466	ドイツの近代法学
ドイツ社会史の諸問題004979	ドイツの現状002792
ドイツ宗教改革史研究000503	ドイツの公文書館制度および公文書館
ドイツ手工業者とナチズム 004315	運営の実際000011
ドイツ小説選	ドイツのこころ : ワイマール精神の探 求002795
	ドイツの将来
ドイツ初期立憲主義の研究 : バーデンにおける憲法生活を中心として	ドイツの将来 : その文化と政治経済
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	002794
トイツ初期労働者連動史研究 筋同組 合の時代004561	ドイツの職人004921
ドイツ女性の社会史 : 200年の歩み	ドイツの政治教育 : 成熟した民主社会 への課題004657
004572	ドイツの独裁 : ナチズムの生成・構造
	• 帰結002017

ドイツの中のトルコ : 移民社会の証言 004343	ドイツ人とスイス人の戦争と平和 : ミ ヒャエーリスとニッポルト
ドイツの長い一九世紀 : ドイツ人・ポ	001043
ーランド人・ユダヤ人 001981	ドイツ人のこころ004443
ドイツの悲劇 : 考察と回想 002078	ドイツ人の歴史意識 : 教科書にみる戦 争責任論004693
ドイツの文学006113	どう映っているか日本の姿: 世界の教
ドイツの見えない壁 : 女が問い直す統 	科書から002743 道教史000477
ドイツのミリタリズム004873	同行者
ドイツの歴史 : 新ヨーロッパ中心国の 軌跡001944	動詞の考察 : 連作推理小説
ドイツの歴史教育002128	同時代 : 笠原十九司歌集 005309
ドイツの歴史と文化の旅 : 歴史家の手 作りツアー体験記002704	同時代への発言 : 一憲法学徒として 003977
ドイツの歴史家000536	同時代を読む : 国家と民衆
ドイツの労働者住宅004490	同時代史断片
ドイツの笑い・日本の笑い : 東西の舞 台を比較する005089	銅鐸
ドイツ農村におけるナチズムへの道	道徳感情論000456, 000457
004980	どうぶつたちのおまつり005040
ドイツ農民小史004977	ドーミエ諷刺画の世界005046
ドイツ農民戰争001966	ドキュメント「慰安婦」問題と教科書
ドイツ賠償問題の史的展開 : 国際紛争 および連繋政治の視角から	攻撃
003957	ドキュメント真珠湾の日001414 ドキュメント東京大空襲001415
ドイツハンドブック002793	まガス戦と日本軍004939
ドイツ文学案内006116 ドイツ文學入門006104	独裁 : 近代主権論の起源からプロレタ
ドイツ文学入門006104 ドイツ文學史006102	リア階級闘争まで 003434
ドイツ奉公人の社会史 : 近代家族の成	獨裁政治論003631
立004478	独裁の研究
ドイツ法制史概説003995	獨裁と祕密警察 : 恐怖による支配の技 術003824
ドイツ民主共和国におけるファシズム 研究003348	独裁者003377
ドイツ民主共和国史 : 「社会主義」ド イツの興亡002138	独裁者 : 紀元前600年以降の圧政の原 因と形態003628
ドイツ問題と民族問題003797	独裁者の道000816
ドイツ・ラディカリズムの諸潮流 : 革	獨裁制下のドイツ經濟004306
命期の民衆1916~21年002133 ドイツ歴史の旅002698, 002707	読書巷談縦横無尽 : とっておきの50冊 000019
ドイツ労資関係史論 : ルール炭鉱業に	読書雑記000020
おける国家・資本家・労働者 004510	読書は喜び000016
ドイツ労働運動史 : 根源と連続性の研	読書術000015
究004548	独占資本の内幕004364
ドイツ労働組合運動小史004558	独ソ関係の史的分析 : 1917-1925 003959
ドイツ労働総同盟の歴史と活動 004515	独ソ関係史 : 世界革命とファシズム
ドイツ労働法の展開過程 004500	
ドイツ語慣用句集005175	独ソ・日米開戦と五十年後 : 日・米・ 独・ソ国際シンポジウム
ドイツ語ことばの小径: 言語と文化の	003839
日独比較	独ソ不可侵条約 : ソ連外交秘史 003953
ドイツ史001940, 001941, 001942, 001943, 001946	独ソ戦とホロコースト002096
ドイツ史研究入門001939	どくとるマンボウ航海記005959
ドイツ史論集001980	独立と革命の時代001590

VI 5- 1 54 H	1
独和大辞典 = Grosses deutsch-japanisches Wörterbuch	ナショナリティの脱構築 003413
005172	ナショナル・ヒストリーを学び捨てる 000605
どこまでも殺されて005709	なぜ、いまアジア・太平洋戦争か
ドストエフスキー006239	001436
ドストエフスキーとペトラシェフスキ	なぜヒトラーを阻止できなかったか:
一事件006240	社会民主党の政治行動とイデオロギー 002075
ドナウ・ヨーロッパ史001945	なぞの転校生005540
土曜夫人005672	
奴隷以下 : ドイツ企業の戦後責任	ナチ・エリート : 第三帝国の権力構造 002145
	ナチ親衛隊知識人の肖像002106
奴隷の死 : 大池文雄著作集 003181	ナチ・ドイツの政治思想 003410
奴隷制の記憶 : サマセットへの里帰り	
<b> </b>	ナチ独逸ミリタリー・ルック : 制服・ 制帽から勲章・ワッペン・徽章まで
泥の文学碑005830	
	ナチ統治下の民衆002092
【ナ】	ナチ独裁下の子どもたち : ヒトラー・
名もなき毒	
内戦への道 : スペイン第二共和国政治	ナチ犯罪人を追う : S. ヴィーゼンター ル回顧録002659
史研究003596	ナチス
内面形成の思想史 : マルクスの思想性	
000423	ナチスー党支配体制成立史序説 : フー ゲンベルクの入閣とその失脚をめぐ
内乱と民衆の世紀001202	って003562
内陸アジア000796	ナチス及フアシストの國家觀
内陸アジア世界の展開(1) : 東アジア 世界の展開(1)000862	
	ナチスからの「回心」 : ある大学学長 の欺瞞の人生002595
内陸アジア世界の展開(2) ; 南アジア 世界の展開000864	ナチス狂気の内幕 : シュペールの回想
	録002130
長い18世紀のイギリス : その政治社会 001927	ナチス経済 : 成立の歴史と論理
長い暗闇の彼方に006039	004314
中江兆民の世界: 『三酔人経綸問答』	ナチス裁判004045
を読む003411	ナチス戰時經濟体制研究004298
長崎市長のことば001465	ナチス追及 : ドイツの戦後
ナガサキの平和学003875	
中野重治全集006020	ナチスと最初に闘った劇作家 : エルン スト・トラーの生涯と作品
中野重治と社会主義005244	006128
中野重治とモダン・マルクス主義	ナチス・ <u>ド</u> イツ <u></u> ある近代の社会史 :
	ナチ支配下の「ふつうの人びと」の 日常002109
中野重治との日々005957	ナチス・ドイツの外国人 : 強制労働の
中野重治論005255	社会史004566
永原慶二の歴史学001232	ナチス統治下の民衆生活 : その建前と
流れのほとりにて : パリの書簡	現実002088
005916	ナチス・ドキュメント : 1933-1945年 002044
梨の花005589	
ナショナリズム : その神話と論理	ナチスの国の過去と現在 : ドイツの鏡 に映る日本002081
	ナチスの時代 : ドイツ現代史
ナショナリズムと「慰安婦」問題 : シ ンポジウム001478	002076
ナショナリズムとジェンダー	ナチスの社會政策004487
004622	ナチスの政治組織002810
ナショナリズムと社会主義	ナチズム : ドイツ保守主義の一系譜
002956	
ナショナリズムとセクシュアリティ: 市民道徳とナチズム001990	ナチズム外交と「満洲国」 003909
市氏道徳とチテスム001990 ナショナリズムの發展003342	ナチズム極東戦略 : 日独防共協定を巡
	ナナ人ム極果戦略 · 口独防共協定を巡る諜報戦 · · · · · · · · · · · 003956
ナショナリズムの文学 : 明治の精神の 探求005256	

ナチズム体制の成立 : ワイマル共和国 の崩壊と経済界004302	南京事件の日々 : ミニー・ヴォートリ ンの日記006099
ナチズムと祝祭 : 国家社会主義のイデ オロギー的祭儀と政治的宗教	南京事件論争史 : 日本人は史実をどう 認識してきたか001448
003453	南京大虐殺001664
ナチズムと大学 : 国家権力と学問の自 由004832	「南京大虐殺」のまぼろし 001528
ナチズムと大衆社会 : 民衆生活にみる 順応と抵抗002090	南京大虐殺否定論13のウソ 001472
ナチズムとドイツ自動車工業 004933	南京難民区の百日 : 虐殺を見た外国人 
ナチズムとユダヤ人 : アイヒマンの人 間像002086	南京の真実001670
ナチズムとユダヤ人絶滅政策 : ホロコ ーストの起源と実態002067	南部アフリカ民主化後の課題 003616
	南北戦争002365
003798	南北戦争・再建の時代 : ひとつの黒人 解放運動史002364
ナチズムと歴史家たち002091	解放運動支002304 南北朝の動乱001168
ナチズムの記憶 : 日常生活からみた第 三帝国002147	
ナチズムの時代002148	
ナチ党の思想と運動003162	二・二六事件 : 「昭和維新」の思想と 行動001537
夏の終り005756	コ・二六事件=研究資料001482
夏の栞 : 中野重治をおくる 005933	
夏樹静子のゴールデン12(ダズン)	二・二六事件への挽歌 : 最後の青年将 校001485
	ニ・二六と青年将校001462
夏目漱石	二月革命002224
七三一部隊がやってきた村 : 平房の社 会史001440	肉体の悪魔 : 他二篇006207
「七三一」部隊罪行鐵證:特別移送・	ニコライ・ラッセル : 国境を越えるナ ロードニキ002653
防疫檔案選編 : 吉林省檔案館藏001663	虹005464
七つの国の労働運動004529	西周 ; 加藤弘之000361
何よりだめなドイツ006153	西ドイツの社会保障004489
ナポリのマラドーナ : イタリアにおけ	虹の墓標 : 私の日中関係史 002383
る「南」とは何か002271 ナポリ魔の風005776	西アジア002903
ナポレオン002529, 002584	西アジア世界000861
ナポレオン狂005384	西アジア史001729
ナポレオン伝002597	西アフリカ000910
惱める若人の群れ005251	[西川正雄先生の論文抜刷等]
奈良京都の古美術建築案内 005005	000144 西高の50年 : 創立五十周年記念誌
奈良の大仏 : 世界最大の鋳造仏 004932	四周956年 - 周亚五十周平67888
	二十世紀の迷信理想国家スイス 002823
奈良朝史001213	西ドイツ
鳴海仙吉006018	西ドイツ : その政治的風土
南欧史001761	003564
南極越冬記004897	西ドイツ : ドイツ連邦共和国 002032
南京事件001450	西ドイツ「過激派」通信003174
南京事件をどうみるか : 日・中・米研 究者による検証001471	西ドイツ経済の光と影 : エアハルトの 実験と成果004308
南京事件と三光作戦 : 未来に生かす戦 争の記憶001444	西ドイツの社会民主主義003700
南京事件と日本人 : 戦争の記憶をめぐ るナショナリズムとグローバリズム	西ドイツの精神構造 : ナチズムとデモ クラシーとの間003405
001445	二重言語国家・日本005124
	二重生活006151

ニー世紀への知的戦略 : 情報・技術・ 生命と倫理000304	日韓合同歴史研究シンポジウム : 教科書問題 : 二〇〇一年一二月二二日
二〇世紀社会主義の意味を問う	000214
	日韓文化交流基金000107
二十世紀とは何であったか 001036	日韓併合小史001624
二十世紀の終わりに : 教育・歴史論集	日韓歴史教育セミナー000142
の試み004747	日韓歴史教育者交流会シンポジウム 004742
二十世紀の社会主義 : 社会民主主義と 共産主義003321	日韓歴史共同研究プロジェクト: シンポジウム報告書004744
二十世紀の神話 : 現代の心靈的・精神 的な價値 爭闘に對する一つの評價	日韓歴史家会議 : 二〇〇一年一一月 :
	周辺文書000204
二十世紀の政治指導003330	日韓平和教育シンポジュウム : 東アジアの平和のための日韓平和教育の課題と展望004743
二〇世紀の世界史 : 民族解放運動と社 会主義001034	
二十世紀の戦争 : ヒトラーと二つの世	日記のなかのパリ : パンと葡萄酒の中世002187
界大戦000931	日共指導部に与う : 国際共産主義の総
廿世紀の展望001060	路線を守って
二十世紀の民族移動004341 西ヨーロッパ000802	日系カナダ人の追放004342
西ヨーロッパ000802 西ヨーロッパ工業史 : 産業革命とその	日清戦争 : 東アジア近代史の転換点 001267
後 1750-1968004923	日清戦争への道001384
にせユダヤ人と日本人000496	日清戦争関係文献000173
日伊文化史考 : 十九世紀イタリアの日 本研究001206	日清戦争と朝鮮001600
日常性の構造000791	日清戦争と東アジア世界の変容 001282
日独企業関係史	日清戦争と東アジアの変容 : 国内シン
日独政治外交史研究003871	ポジウム(一九九四)000172
日独伊三国同盟と第二次大戦	日清戦争の社会史 : 「文明戦争」と民 衆001361
日独伊三国同盟の研究004022	日清・日露戦争
日日平安	[日ソ歴史学会議]000271
	日中共同研究「東アジアにおける現代 哲学の意義」 : 国際シンポジウム
日仏シンポジウム(二〇〇一・六・二 於専修大学)000202	哲学の息義」 . 国際シンホンリム000139
日米安保解消への道003913	日中戦争001423, 001494
日米同盟の絆 : 安保条約と相互性の模 索003897	日中戦争 : 日本・中国・アメリカ 001413
日米文化の交流小事典001355	日中戦争とインド医療使節団
[日米歴史学会議]000270	001667
日曜日と九つの短篇005715	日中戦争下中国における日本人の反戦 活動001479
日露戦後政治史の研究 : 帝国主義形成 期の都市と農村003487	日中全面戦争と海軍 : パナイ号事件の 真相001447
日露戦争	日中友好会馆历史评议会代表团访华(19
日露戦争以後 : 東アジアをめぐる帝国 主義の国際関係003926	99.5)000208 [日中歴史教育シンポジウム (1993)]
日露戦争研究の新視点001349	000199
日露戦争スタディーズ001350	[日中歴史教育シンポジウム(一九九三) : 資料]000209
日露戦争の時代	[日中歴史研究センター] 000108
日露戦争史 : 20世紀最初の大国間戦争 001407	日朝関係史を考える001192
日露戦争史の研究001351	ニッポン日記
[日韓学術交流コロキアム : 一九九三 年一一月]000151	二・二六事件の謎 : 昭和クーデターの 内側001486
日韓協約と韓国併合 : 朝鮮植民地支配	鈍色の歳時記005355
の合法性を問う	ニヒリスト : ロシア虚無青年の顛末
日韓合同歴史教科書研究会 000152	
	ニヒリズム革命003572

ニヒリズムの革命003573	日本近代史論001398
日本000806, 000878	日本経済図説004220, 004221
日本 : タウトの日記002678	日本経済はどうなるか004222
日本・ベルギー関係史003852	日本經濟學史
日本アナキズム運動史003068	日本経済史
日本イデオロギー論000365	日本經濟史概要
日本イメージの交錯 : アジア太平洋の トポス002744	日本経済論
日本映画名作全史005098	日本現代史000898 日本/権力構造の謎002754
日本を亡ぼしたもの : 軍部独裁化とそ	日本/権力構造の謎002/34 日本国民の世界史000888
の崩壊の過程	日本古代文學史005284
日本王権論	日本国家主義運動史003254
日本海軍お雇い外人 : 幕末から日露戦 争まで004889	日本財政図説
[日本学術会議歴史学研究連絡委員会関	日本再登場
連資料]000138	日本サンジカリズム運動史 002988
日本学術振興会事業の概要 000065	
日本学術振興会年報000066	日本史学論争001132
「日本株式会社」を創った男 : 宮崎正	日本史學史
義の生涯	日本資本主義社会の機構 : 史的過程よりの究明004207
日本からの世界史	日本資本主義年表004224
日本觀察 : 一個台灣的視野 002755	日本資本主義の形成者 : さまざまの経
日本教科书问题评析004687	済主体004241 日本資本主義の研究004225
日本共産党003661	日本資本主義の研究 004223 日本資本主義の思想像 004089
日本共産党綱領と歴史の検証 002662	日本資本主義の忠忠隊004009
日本共産党創立史話003676	004210
	日本資本主義の成立004223
日本共産党と渡辺政之輔 003677	日本資本主義の論理004238
日本共産党と渡辺政之輔003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集003671	日本資本主義の論理004238 日本資本主義發達史004214,
日本共産党と渡辺政之輔003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集003671 [「日本共産党の研究」000133	日本資本主義の論理004238 日本資本主義發達史004214, 004233
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 003671 [「日本共産党の研究」 000133 日本近現代史研究事典 001092	日本資本主義の論理004238 日本資本主義發達史004214,
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 003671 [「日本共産党の研究」 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093	日本資本主義の論理004238 日本資本主義發達史004214, 004233 日本資本主義発達史 : 独占資本の形成 と発展004208 日本資本主義分析 : 日本資本主義にお
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 003671 [「日本共産党の研究」 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288	日本資本主義の論理
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 003671 [「日本共産党の研究」 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接	日本資本主義の論理004238 日本資本主義發達史004214, 004233 日本資本主義発達史 : 独占資本の形成 と発展004208 日本資本主義分析 : 日本資本主義にお
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 003671 [「日本共産党の研究」 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288	日本資本主義の論理
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 003671 [「日本共産党の研究」 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896	日本資本主義の論理
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 003671 [「日本共産党の研究」 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896 日本近代国家の形成 001277 日本近代史学史 001402 日本近代思想の形成 000340	日本資本主義の論理
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 003671 [「日本共産党の研究」 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896 日本近代国家の形成 001277 日本近代史学史 001402	日本資本主義の論理
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 003671 [「日本共産党の研究」 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896 日本近代国家の形成 001277 日本近代史学史 001402 日本近代思想の形成 000340 日本近代社会思想史 0003167 日本近代と民衆: 個別史と全体史	日本資本主義の論理
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 003671 [「日本共産党の研究」 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896 日本近代国家の形成 001277 日本近代史学史 001402 日本近代思想の形成 000340 日本近代出想の形成 000340 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342	日本資本主義の論理
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 003671 [「日本共産党の研究」 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896 日本近代国家の形成 001277 日本近代史学史 001402 日本近代思想の形成 000340 日本近代思想の形成 000340 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代文学大事典 005276	日本資本主義の論理
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 003671 [「日本共産党の研究」 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896 日本近代国家の形成 001277 日本近代国家の形成 001277 日本近代史学史 001402 日本近代思想の形成 000340 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代文学大事典 005276 日本近代化の思想 001305	日本資本主義の論理
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 003671 [「日本共産党の研究」 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896 日本近代国家の形成 001277 日本近代史学史 001402 日本近代思想の形成 000340 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代文学大事典 005276 日本近代化の思想 001305 日本近代化の世界史的位置: その方法論的研究 001374	日本資本主義の論理 004238 日本資本主義發達史 004214, 004233 日本資本主義発達史 独占資本の形成と発展 004208 日本資本主義分析:日本資本主義における再生産過程把握 004244 日本資本主義分析の巨匠たち 004213 日本資本地図 004204 日本社会運動人名辞典 003168 日本社会運動史 003244 日本社会主義運動思想史 003034 日本社会主義運動史論 003169 日本社会主義の思想 003127 日本社会主義文献解説:明治維新から太平洋戦争まで 003170
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896 日本近代国家の形成 001277 日本近代史学史 001402 日本近代思想の形成 000340 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代化の思想 001305 日本近代化の思想 001374 「日本近代化、1論の歴史像: その批判	日本資本主義の論理
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 003671 [「日本共産党の研究」 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896 日本近代国家の形成 001277 日本近代史学史 001402 日本近代思想の形成 000340 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代化の思想 001305 日本近代化の世界史的位置: その方法論的研究 001374 「日本近代化」論の歴史像: その批判的検討への視点 001309	日本資本主義の論理 004238 日本資本主義發達史 004214, 004233 日本資本主義発達史 独占資本の形成と発展 004208 日本資本主義分析:日本資本主義における再生産過程把握 004244 日本資本主義分析の巨匠たち 004213 日本資本地図 004204 日本社会運動人名辞典 003168 日本社会運動史 003244 日本社会主義運動思想史 003034 日本社会主義運動史論 003169 日本社会主義の思想 003127 日本社会主義文献解説:明治維新から太平洋戦争まで 003170
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896 日本近代国家の形成 001277 日本近代史学史 001402 日本近代思想の形成 000340 日本近代思想の形成 000340 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代化の思想 001305 日本近代化の思想 001374 「日本近代化の世界史的位置: その方法論的研究 001374 「日本近代化」論の歴史像: その批判的検討への視点 001309 日本近代史: 黒船から敗戦まで	日本資本主義の論理
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896 日本近代国家の形成 001277 日本近代史学史 001402 日本近代思想の形成 000340 日本近代忠想の形成 000340 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代化の思想 005276 日本近代化の思想 001305 日本近代化の世界史的位置: その方法論的研究 001374 「日本近代化」論の歴史像: その批判的検討への視点 001309 日本近代史: 黒船から敗戦まで 001360	日本資本主義の論理
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 001277 日本近代国家の形成 001277 日本近代思想の形成 000340 日本近代思想の形成 000340 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001374 日本近代化の思想 001305 日本近代化の世界史的位置: その方法論的研究 001374 「日本近代化」論の歴史像: その批判的検討への視点 001309 日本近代史: 黒船から敗戦まで 001360 日本近代史: 黒船から敗戦まで 001360	日本資本主義の論理
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近世文學史 005288 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896 日本近代国家の形成 001277 日本近代史学史 001402 日本近代思想の形成 000340 日本近代忠想の形成 000340 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代化の思想 005276 日本近代化の思想 001305 日本近代化の世界史的位置: その方法論的研究 001374 「日本近代化」論の歴史像: その批判的検討への視点 001309 日本近代史: 黒船から敗戦まで 001360	日本資本主義の論理 004238 日本資本主義發達史 004214, 004233 日本資本主義発達史 独占資本の形成と発展 004208 日本資本主義分析:日本資本主義における再生産過程把握 004244 日本資本主義分析の巨匠たち 004213 日本資本地図 004204 日本社会運動人名辞典 003168 日本社会運動思想史 003244 日本社会主義運動思想史 003034 日本社会主義運動思想史 003169 日本社会主義政党論史序説 0031673 日本社会主義の思想 003127 日本社会主義文献解説 明治維新から太平洋戦争まで 003170 日本社会党シャドーキャビネット 000266 日本宗教史 000478 日本上代の彫刻 005019 日本女子大学雑誌記事索引 000145
日本共産党と渡辺政之輔 003677 日本共産党の歩みその45年: 1922-1967: 写真集 000133 日本近現代史研究事典 001092 日本近現代史辞典 001093 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 004896 日本近代科学の歩み: 西欧と日本の接点 001277 日本近代国家の形成 001277 日本近代史学史 001402 日本近代思想の形成 000340 日本近代思想の形成 000340 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001342 日本近代と民衆: 個別史と全体史 001374 「日本近代化の世界史的位置: その方法論的研究 001374 「日本近代化」論の歴史像: その批判的検討への視点 001309 日本近代史: 黒船から敗戦まで 001360 日本近代史講義: 明治立憲制の形成と その理念 001389	日本資本主義の論理

日本人民戦線運動史003030	日本の外交 : 明治維新から現代まで
日本人民戦線史序説 003035	日本の外文 · 明石権制から現代まで
日本政治思想史	日本の外来語005139
日本政治思想史研究003400	日本の科學 : 評論集004898
日本政治の座標 : 戦後四〇年のあゆみ	日本の教育004640, 004654
	日本の教育はどこへ004655
[日本政治・経済文化大年表: 「中央	日本の近・現代史と歴史教育
公論」昭和12年新年号附録] ·······················000174	日本の近代と資本主義 : 国際化と地域
日本政治史 : 明治・大正・戦前昭和	日本の近代と資本主義 ・ 国际化と地域 ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	日本の近代化004218
日本大歳時記 : カラー図説 005311	日本の近代化を問う001354
日本中世の社会と国家001234	日本の近代化と民衆思想000367
日本中世史研究の軌跡001235	日本のクーデター : 秘史 - 二・二六
日本帝國主義001194, 001270	事件001546 日本の國ができるまで : 目で見る日本
日本帝国主義史論 : 満州事変前後	史001111
	日本の刑事裁判 : 冤罪を生む構造
日本帝国主義の形成003481	004019
日本帝国主義の復活001131	「日本」の原型 : 鬼界ヶ嶋から外ヶ濱 まで
日本帝国主義の崩壊001130, 004229	日本の現代小説005270
日本帝国主義史研究001418	日本のコメが消える : 自由化荒廃の構
日本亭主図鑑005895	図
日本とアジア002892	日本の産業革命004234
日本とアメリカ004820	日本の思想000338, 000359
日本とインド003880	日本の思想 : 土着と欧化の系譜 000341
日本とインド交流の歴史003881	日本の資本主義004240
日本と中国との教科書研究 : 第一回日 教組・中国教育工会教科書研究交流_	日本の社会科学002724
教和·中国教育工会教科書研究文派 会報告書004737	日本の社会主義003227
日本とドイツ: 深き淵より	日本の社会主義革命003228
	日本の社會と文學005228
日本と東欧諸国の文化交流に関する基 礎的研究 : 1981年9月国際シンポジ	日本の証券市場004383
ウムの報告集003882	日本の初期社会主義運動と萬国社会党 000124
日本と東アジアの隣人 : 過去から未来 へ001127	[日本の初期社会主義刊行物のコピー]
日本統治下の朝鮮001625	000初始任会主義刊刊初00日日 ]
日本ナショナリズムの前夜	日本の女性たちが、はじめて自分たち
001406	の言葉で性を語った。004613 日本の女性天皇002389
日本における近代國家の成立 001364	日本の女性大量002389 日本の侵略と民族解放闘争
日本における失敗002756	ロ本の使唱と氏族解放闘争 003769
日本にかんするテーゼ集003660	日本の神話000484
日本における階級闘争 : 片山潜集	日本の政治003486
	日本の政治風土003498
日本における韓国・朝鮮研究研究者ディレクトリ001617	日本の戦争責任とアジアの教科書 004738
日本における近代國家の成立 	日本の大国化とネオ・ナショナリズム
日本における民主主義の状態	の形成: 天皇制ナショナリズムの模 索と隘路003514
	日本の誕生001217
日本における歴史學の發達と現状 000561	日本の朝鮮支配政策史研究 : 1920年代 を中心として004355
日本の赤い旗 : 日本共産党三十年史	日本の傳説
1915-1952年003675	日本の統一戦線運動 : その歴史的経験
日本の階級構成004463	
	日本の統計004401

日本のなかの外国人004344	日本歴史学界の回顧と展望 000630
日本のナショナリズム003417	日本歴史講座
日本の謎 : 30年目に発見された2★26 事件判決原本001542	日本歴史講座001104, 001113
日本の農本主義004974	日本歴史学協会000220
日本のファシズム003351,	日本歴史学協会 : 1982-1997
003416	
日本のファシズム : 形成期の研究	日本歴史学協会50年史001094
	日本列島 : Landscapes of Japan
日本の婦人 : 婦人運動の発展をめぐっ て004618	
日本の婦人問題004601	日本列島と人類社会001126
日本の文学	日本労働運動社会運動研究史 : 戦前・ 戦後の文献解説004533
日本のマルクス経済学 : その歴史と論 理004158	日本労働運動史料
- 日本のマルクス主義者003171	日本労働運動史
日本の民家 : 田園生活者の住家	日本労働組合運動史 : 日本労働組合全 国協議会を中心として004559
	日本労働組合物語
日本の息子たち004830	「日本海」という呼称002720
日本のユダヤ人政策 1931-1945 : 外交	日本語を書く部屋005915
史料館文書「ユダヤ人問題」から 003736	日本語を書く即産005126
日本の歴史001117	日本語と外国語005120
日本の歴史2000年 : まんが	日本語の起源
001186	
日本の勞働運動004521	日本語の文法を考える005141
日本の労働貴族 : その矛盾した思想と 行動004547	日本国憲法体制の形成004004
行動004547	日本史001103
日本農業史004973	日本史 : 史料演習001135
日本ファシズム研究序説003334	日本史A : 現代からの歴史 004739
日本ファシズムとその抵抗線 : 暗黒時	
代の生み出したもの001411	日本史概説
日本ファシズムの確立と崩壊 001532	日本史研究に学ぶ004763
日本ファシズムの形成001530	日本史研究入門001095, 001102
日本ファシズム史003499	日本史研究の方法001122
日本佛教史之研究000494	日本史広辞典001096
	日本史史料001190
日本文化のかくれた形(かた) 004440	日本史新用語集B(A併用) : 大学入試 001097
日本文化史001116	日本史年表
「日本文化論」批判 : 【文化】を装う 危険思想004441	001099, 001100
	日本史のエッセンス : 歴史が物語るも
日本封建思想史研究: 幕藩体制の原理と朱子学的思惟000336	<i>σ</i> 001187
	日本史の争点001101
日本マルクス主義運動の出発 004534	日本史文献解題辞典001089
日本マルクス主義運動の黎明	日本史 明治維新000757
003305	日本人 : ユニークさの源泉
日本マルクス主義の歴史と反省	
	日本人とイギリス : 「問いかけ」の軌 跡001241
日本マルクス主義理論の形成と発展 004157	日本人とドイツ人 : 猫背の文化と胸を
日本マルクス主義史003076	張る文化004451
日本民族学の現在 : 1980年代から90年	日本人とユダヤ人004422
代 <b>へ</b> 004866	日本人にとって天皇とは何であったか
日本無政府主義運動史003172	
日本留学精神史 : 近代中国知識人の軌 跡004812	日本人の英語
INDATE	
日本歴史概説001129	日本人の国家生活003989 日本人の世界地図004429

日本人の中東発見 : 逆遠近法のなかの 比較文化史	ねじれた部屋
日本的なもの、ヨーロッパ的なもの	鼠 ; 乗取リ005765 ネチャーエフ : ニヒリズムからテロリ
000306	ズムへ002530
日本論の視座 : 列島の社会と国家 001218	熱005777, 005794
ニムの沈黙006037	熱河日記 : 朝鮮知識人の中国紀行 002685
ニュ・アトランチス000388	
ニュー・ディール003619	ネットラウ003165 ネットワークのなかの地中海
入門韓国の歴史 : 国定韓国中学校国史	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
教科書001612	年表昭和史 : 1926-2003001474
入門西洋史学001763	年表世界歴史000659
入門中国の歴史 : 中国中学校歴史教科 書	年表世界史提要000676
<del>-</del>	年表・地図001159
入門歴史教育 : 授業づくりの視点と方 法004746	年譜・著作目録・私の中世史研究
入門編	- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
7 17 2 2	年譜の行間005285
人間 : この象徴を操るもの 000402	1 44 07 17167
人間を考える000007	[/]
人間ぎらい006187	農協004965
人間国崎定洞002428	
人間形成と教育 : 発達教育学への道	農業協同化の問題について 004966
人間が成と教育 ・ 光達教育子への道	農業保護政策批判004955
人間主義000380	農業問題
人間と社会000317	農業問題 : 近代的農業の諸傾向の概觀
人間と政治003329	と社會民主黨の農業政策
人間の科学と哲学002722	
	農村における危機003611
人間の鎖	農地改革003505
人間の権利	農地改革の基本構造 : 帝国主義の農民
人間の心の歴史000890	支配と封建性 004958
人間の証明005567	農地制度・零細經營および國外移住 004960
人間の信頼について005928	農夫の夜 : 金南柱詩集006040
人間の名において005922	脳みその研究005356, 005407
人間の歴史の物語000971	
人間不平等起原論000437	農民革命の世界 : エセーニンとマフノ 004981
人間変革の論理と実験003766	野坂参三選集002913
人間マルクス : その愛の生涯	伸子005551
	典子の生きかた : 小説005478,
人間マルクス : その生涯と傳説 002639	006010
人間的時間の研究006173	ノルウェイの森005581
人情裏長屋005862	
八旧农区庄	[/\]
[x]	葉は落ちてもやがて緑はぐくむ : 諸田
	達男追悼集002455
ヌード写真	ハーヴァード・ロー・スクール : わが 試練の一年006098
ヌガラ : 19世紀バリの劇場国家 004862	
ぬり絵の旅005369	ハーケンクロイツに生きる若きエリー トたち : 青年・学校・ナチズム
	002082
【ネ】	ハーバード・ビジネス・スクールにて 00/4220
<b>入する</b> ネオナチのドイツを読む 003407	
猫を数えて	ハーメルンの笛吹き男 : 伝説とその世 界004854
猫と鼠の殺人000365	背信の炎 : 他4篇005508
猫の事件005386	敗戦から何を学んだか : 1945年日本・ ドイツ・イタリア001026

敗戦前後 : 昭和天皇と五人の指導者	花渦005778
	華岡青洲の妻005336
敗戦と占領	花疲れ005573
敗戰ドイツの復興過程 : 第一次世界大 戦における004307	花東 ; ギリシァの踊子006147
廢帝前後	華やかな亀裂005522
ハイテク社会と労働 : 何が起きている	華やかな喪服005815
か	埴輪001208
ハイデルベルク : ある大学都市の精神	母の歴史 : 日本の女の一生
史000412 背徳のメス005509	
月徳のメス	ハプスブルク関連一次原稿綴 000166
ハイ不耐来	ハプスブルク帝国002161
敗北からの出発 : 座談会戦後教育をめ	
	ハプスブルク帝国史研究 : 中欧多民族 国家の解体過程002164
敗北の文学005264	ハプスブルク帝国史入門002158
ハエとハエとり壷 : 現代イギリスの哲 学者と歴史家000394	ハプスブルクの実験 : 多文化共存を目 指して002160
破壊活動防止法 : 逐条解説と総批判	派兵と開発:「覇者ニッポン」のゆく え002736
004013 鋼の時代004940	ハムレット日記
郵の時 1	早過ぎた予言者005397
萩のもんかきや005588	早すぎる自叙伝002548
萩の乱と前原一誠001387	原敬 : 政治技術の巨匠002461
破局と平和: 1941~1952 001357	原敬と山県有朋 : 国家構想をめぐる外 交と内政003483
白人とは何か?: ホワイトネス・スタ	腹立半分日記005971
ディーズ入門003752	針の誘い
白閃光	春005763
博友社ロシア語辞典005196	遥かなりわが愛を005737
箱の中	はん001086
波光きらめく果て005795 函館005060	反ケインズ論
橋 : ユダヤ混血少年の東部戦線 006161	反デューリング論 : オイゲン・デュー リング氏の科学の変革002969
橋川文三著作集 000277	反ファシズム統一戦線002960
はじまりのレーニン002617	反ユダヤ主義003339
初めの愛	反=日本語論005123
はじめてのデモクラシー講義 : what	反革命の陰謀002320
the heck is democracy?	ハンガリー1956 : 新訳002166
	ハンガリー革命史研究 東欧における
長谷川如是閑 : 人・時代・思想と著作 目録002405	ナショナリズムと社会主義 002167
畑有三教授・相川治子教授・伊部哲教	ハンガリー事件と日本 : 一九五六年・
授・西川正雄教授・米地實教授・後 藤暢教授・中田武司教授退職記念号	思想史的考察003065
	ハンガリー・チェコスロヴァキア現代史 000920
裸の匂い005874	ハンガリー知識史の風景002824
八月の砲声001872	ハンガリーに蹄鉄よ響け:英雄となっ
発掘005465	た馬泥棒002170
花堕ちる005693	ハンガリーの改革 : 民族的伝統と「第 三の道」002785
花と匂い005466	
花の図鑑	と社会主義のはざまで001869
花のデカメロン005415	ハンガリー語四週間005200
花の降る午後	ハンガリー史002168
花ひらく005467, 006013	反逆者の肖像002995
花あらし	反抗の原初形態 : 千年王国主義と社会
花嵐の森ふかく005796	運動003007

反戰運動史003869	パラダイム論の諸相000055
反戦平和のために003854	パリ・コミューン002197,
反り秘密戦争 : 大陰謀003946	002222, 002233
半ダースもの情事: ロマン傑作集	パリとアヴィニョン : 西洋中世の知と
005855	政治002188 パリと北京002828
反デューリング論 : 自然の弁証法 002906	パリ日本館だより : フランス人とつき
反動の思想000313	あう法004426
反動期の社会思想003081	パリのフランス革命002234
反ファシズム統一戦線002961	パリの憂愁006180
反ファシズムの危機 : 現代イタリアの	パリ・コミューン002211, 002218
修正主義003597 ハンマーか鉄床か : ドイツ労働運動史	パルヴスと先進国革命 : 第二インタナ
ハフマーが転床が、 ドイブ労働運動を	ショナル・マルクス主義の到達点 003271
氾濫005475	パルチザン日記 : 1943-1945 : イタリ
反乱と革命003009	ア反ファシズムを生きた女性 002566
F 143	パルチザンの理論 : 政治的なるものの
	概念についての中間所見 004880
バイエルン1919年 : 革命と反革命 002012	パレスチナ問題とは何か003741
バイエルン革命と文学006110	パンと民衆 : 19世紀プロイセンにおけ
バイエルン革命史 : 1918-19年	るモラル・エコノミー001999
002035 バイオエシックスとは何か	パンなき民と『血の法廷』 : ドイツの 社会的抗議1790-1870年003002
004909	麺麭の略取003088
賠償問題004331	
バイロン詩集006051	(t)
バウハウス50年展005016	非政治的人間の考察006155
バクーニン002532, 002935 幕藩権力解体過程の研究001253	陽のあたる坂道005459
幕藩権力解体廻程の研究001253 幕藩制の苦悶001177	悲の器
幕末維新風雲通信 : 蘭医坪井信良家兄	火の虚舟005535 火の鳥005468, 005476
宛書翰集001260	火の柱
幕末維新期の社会的政治史研究 001247	比較近代史の論理 : 日本とドイツ
幕末維新期の文化と情報001249	
幕末社会の展開001256	比較子ども学 : 日本・中国そして私 004651
幕末-戦前001199	比較社会史への道000711
幕末・明治期の国民国家形成と文化変容	比較社会史の諸問題 : 大野英二先生還
バブーフの陰謀001265	曆記念論文集000691
バラバ	比較文明000700 [比較史・比較歴史教育研究会関連資料
バルカン現代史000918	]000136
バルカン史002330, 002331	東アジア世界の形成 : 内陸アジア世界
バルト三国史002326	の形成
輓近社會思想の研究003319	(1984. 8. 28-29) : 自国史と世界史]
「萬世一系」の研究: 「皇室典範的な るもの」への視座004000	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・000200 東と西と・・・・・・・・・・・002693
る 607」 107     107	東ドイツ : ドイツ民主共和国
[/1]	002790
パール・バック006048	東アジア・北東アジア : 中華世界の内 と外なる「南」002739
パキスタン・バングラデシュ	東アジア近代史の方法 : 歴史に学ぶ
パスカルとその時代000905	001595
パトリス・ペリヨの遍歴006198	東アジア世界の形成000858
パラダイム再考004892	東アジア世界の展開000863
5 5 7 7 7 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	

東アジア世界の中の日本歴史	ヒットラーの社会革命 : 1933~39年の
	ナチ・ドイツにおける階級とステイ タス002118
東アジア地域における新しい歴史表象 をめざして : 歴史研究と歴史教育と	秀吉が聴いたヴァイオリン
の対話 : 国際シンポジウム	
東アジアと日本001580	人を呑むホテル005651
	人と仕事000669
東アジア・東南アジア伝統社会の形成 : 16-18世紀000839	人と人の地域史000822
東アジアにおける国家の形成	人のこと本のこと002874
001137	人質カノン005546
東アジアの近代000786	ひとすじの闇に005597, 005650
東アジアの世界帝国000777	人妻005574
東アジアの変貌000780	ひとつのヨーロッパへの道 : その社会
東アジア文化圏の形成001592	史的考察
[東アジア・歴史教育シンポジウム編集	一目小僧: その他004858
会議]000113 東アジア史としての日清戦争	ヒトラー
果アクア史としての口肩戦争001366	ヒトラー: 最期の12日間002026
東アフリカ000908	ヒトラー : ナチスードイツと第二次世界大戦002607
東エルベ・ドイツにおける農業労働者	ヒトラー : ナチズムの誕生
の状態004967	
の状態00496/ 東地中海世界 : 古代におけるオリエン トとギリシア000893	ヒトラー暗殺計画と抵抗運動 002140
東ドイツ・体制崩壊の政治過程	・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 002149 ヒトラー暗殺事件 : 世界を震撼させた
003577	とトラー・「日本事件 ・ 日本を長機させた   陰謀 ・・・・・・・・・・・・・・・・・002072
東ドイツ解体工場 = Die Fabrik, die	ヒトラーを生んだ国002150
die DDR abbaut002819	ヒトラーを読む3000冊002002
東ドイツの興亡002046	ヒトラーが町にやってきた : ナチス革
[東中野の会(1990.3-1991.6)] 000112	命に捲込まれた市民の体験 002006
東ヨーロッパ000801	ヒトラー権力への道 : ナチズムとバイ
光003138	エルン1923-1933年002111
光をはこぶもの : 変革期の詩人たち	ヒトラー権力の本質002057
005220	ヒトラー後のドイツ : 中欧25年の歩み
光る崖005611	
樋口一葉005302	ヒトラー・国防軍・産業界 : 1918~1933年のドイツ史に関する覚書
飛行士たちの話006063	
被告日本の抗辯004031	ヒトラー・ジョーク : ジョークでつづ る第三帝国史002025
非婚時代004628	と
陽ざかりの迷路005788	これが、第二帝国の歴像と美像
ひざまずいて足をお舐め005853	ヒトラー神話の誕生 : 第三帝国と民衆
悲惨な歴史 : ドイツ005062	
秘史朝鮮戦争001620	ヒトラー政権下の日常生活 : ナチスは 市民をどう変えたか002028
ヒストリカル・ガイド イギリス 001903	ヒトラーとゲーテ : 世界は諷刺の劇場
ヒストリカル・ガイド ドイツ・オース	ti006165
トリア	ヒトラーとスターリン : 死の抱擁の瞬
密やかな喪服005699	間003952 ヒトラーと第三帝国002038
ひたすら奇妙にこわい話 : 寄せられた	ヒトラーと
「体験」	てトラーとデチス · 第三帝国の总想と 行動002031
ヒットラー売ります : 偽造日記事件に 踊った人々002570	ヒトラーとナチズム002022
ヒットラーを焼いたのは俺だ	ヒトラーとホロコースト001063
006162	ヒトラーとミュンヘン協定
ヒットラーがそこへやってきた 002101	
	ヒトラーという男 : 史上最大のデマゴ ーグ002643
	ヒトラーとは何か002569

# 41 +	
ヒトラーの教科書004694	ひろし・ぬやま詩集005312
ヒトラーの心 : 米国戦時秘密報告	広島 : 記憶のポリティクス
ヒトラーの世界002521	ヒロシマ・ノート005930
ヒトラーの前夜002013	瀕死のリヴァイアサン : ペレストロイ
	- 一次
ヒトラーの台頭002125	
ヒトラーの闘争 : 情念の革命家	ヒンデンブルクからヒトラーへ : ナチ ス第3帝国への道002140
002614	
ヒトラーの長き影002112	ヒンドゥー教とイスラム教 : 南アジア 史における宗教と社会000468
ヒトラーのニュルンベルク : 第三帝国 の光と闇002121	ヒンドゥー教史000474
ヒトラーは語る : 1931年の秘密会談の 記録	(Ľ)
A	<b>★∟⊿</b> 美と新生005013
ヒトラー・1932-34 : ドイツ現代史へ の証言002123	
	美の神たちの叛乱005710
ヒトラーハンドブック002576	美の犯罪005831
ひとりでも生きられる : いのちを愛に かけようとするとき005935	美は乱調にあり005753
一人の男と二人の女006076	ビアフラ戦争 : 叢林に消えた共和国
独り旅の記憶005652	
	ビゴー日本素描集005026
批判日本現代史001477	ビザンツ帝国000985
響灘 : そして十二の短篇005409	ビザンツとロシア・東欧000778
非暴力で平和をもとめる人たち	
	ビジュアル世界史 = visual history of the world000771
卑弥呼005529	
秘密: 推理小説傑作集005591	美女005689
	ビッグアップルは眠らない
秘密警察 : ゲシュタポ002021	
秘めた絆005612	美徳の不幸006210
秘められた心中005642	ビヒモス : ナチズムの構造と実際
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	003414
緋文字006069	媚薬の旅005839
百年の預言005779	
氷炎005780	白夜のキーロパー005912
表記の「ゆれ」一覧000164	ビューローとバリケードのあいだで
評議会社会主義の思想002966	描寫のうしろに寢てゐられない : 評論
「表現の自由」を求めて : アメリカに	集005938
おける権利獲得の軌跡003794	平等に憑かれた人々 : バブーフとその
表現の自由とはなにか003795	仲間たち002207
評伝大塚甲山005314	ビラの中の革命 : ウィーン・1848年
評伝バーク : アメリカ独立戦争の時代	000761
計147年9 : アグリカ独立戦争の時代002615	ビルマ・タイ000903
評論集クリティカルに002875	壜詰の恋005387
	-五山 47 心
ひよわな花・日本 : 分析と警告	F: 03
	(ピ)
ヒラヒラ文化批判002881	ピューリタン : 近代化の精神構造
非力教師のツッパリニ十年	
	ピリュウスとシネアス000321
昼と夜の巡礼005510	
昼下りの階段005511	r-1
	【フ】
ヒルファディング : 帝国主義とドイツ ・マルクス主義004118	附木戸日記004030
	ファウスト006124
ヒルファディング金融資本論入門	ファウスト博士006139
ヒルファディングと現代資本主義 : 社	ファシスト群像001860
会化・組織資本主義・ファシズム 004126	ファシズム003365,
	003403, 003451, 003458
ヒルファディングの経済政策思想	ファシズム : 昨日・今日・明日
1111/1170	* / * * * * * *
004128	

ファシズム : その比較研究のために 003312	フェミニズムの社会思想史 004627
ファシズムへの道001183	フェミニズムの歴史004615
ファシズムへの道 : ワイマール裁判物	フェルマータ006059
語004021	フォイエルバッハ論000403
ファシズムを語る003344	フォンタマーラ006237
ファシズム時代のシオニズム	不可触民とカースト制度の歴史
	004472
ファシズム体制 : イタリア・ファッシ ズムの歴史と特質003598	深代惇郎エッセイ集005888
ファシズムと共産主義002991	深まる侵略屈折する抵抗:
ファシズムとコミンテルン	一九三〇年-四〇年代の日・中のはざま001636
002973	深読み浮世風呂005330
「ファシズムとコミンテルン」関係 000084	不機嫌な果実005441
[ファシズムとコミンテルン関係抜刷]	福音書 : 新約聖書000507
000081	「複雑系」とは何か004899
ファシズムと社会主義革命 002965	福沢諭吉研究002409
ファシズムと戦争001198	福沢諭吉と福住正兄 : 世界と地域の視
ファシズムと第二次大戦	座
	福沢諭吉と丸山眞男 : 「丸山諭吉」神 話を解体する002510
ファシズムと独裁003425	福沢諭吉文明と社会構想004438
ファシズムと文学 : ヒトラーを支えた 作家たち006105	服従と抵抗への道 : ボンヘッファーの
ファシズム・統一戦線・社会主義	生涯
000611	福本和夫の思想: 研究論文集成
ファシズムの思想と行動003306	······································
ファシズムの時代 : ヨーロッパ諸国の ファシズム運動 1919-1945 003419	袋だたきの日本 : 甘くない平和国家の 道003910
ファシズムの想像力 : 歴史と記憶の比	藤岡一派・反論関係000160
較文化論的研究003352	藤岡信勝氏の「歴史教育・平和教育」 論批判004708
ファシズムの大衆心理003427	調班判004708 腐蝕の構造
ファシズムの誕生002104, 002105	婦人解放の悲劇
ファシズムの本質003353	婦人論004568, 004569, 004570
ファシズム下の労働運動004535	フセイン・イラク政権の支配構造
ファシズム論003345, 003349	
ファッシズム研究003354	ふたつの近代 : ドイツと日本はどう違 うか001955
ファン・ティ・マイ遺稿集 : 焼身した	ニつの黒人帝国 : アフリカ側から眺め
ベトナムの少女003841	た「分割期」000764
fantasia005781	二つの世界大戦001035
不安な産声005816	二つの世界大戦 : サラエボからヒロシ マまで001064
不安な録音器	二つの大戦 : 現代世界小史
フィヒテの政治哲学003412 フィリピン・マレーシア・シンガポール	001044
フィリピン・マレーシア・シンガホール 000901	二つの大戦のはざまで : 世界経済の危
フィルポッツ006081	機・民主主義の危機・社会主義の危機 001011
フィレンツェ : 初期ルネサンス美術の 運命005009	ふたつのナショナリズム : ユダヤ系フ ランス人の「近代」003735
封印されたホロコースト:ローズヴェ	二葉亭四迷005273
ルト、チャーチルはどこまで知って いたか001012	二葉亭四迷傳005268
風雲海南記	二人の夫をもつ女005623
封鎖商業國家論004055	普通の人びと: ホロコーストと第101
風姿花伝005325	警察予備大隊002018 復活の歌006226
風雪のあゆみ002465	及/口♥ノ 引人
風俗小説論005272	

復刊・自註 : 社会の構成並に変革の過程 ; 唯物史観の方法論的研究	フランス人民戦線 : 統一の論理と倫理 003593
002981	フランス人民戦線と議会 : 立法過程の
仏和大辞典 = Dictionnaire général français-japonais005185	計量分析003594
	フランス人民戦線論史序説
不服従を讃えて : 「スペシャリスト」 アイヒマンと現代005092	
普遍と多元 : 現代文化へむけて	フランス人民戦線史: 民主主義の擁護,1934-38年
000854	
普遍の再生002870	フランス絶対王政論004321
訃報は午後二時に届く005598	フランス大革命002226, 002236
冬の時代から : 1908-1918 002407	フランス第三共和政の研究 : その法律 ・政治・歴史003584
冬の華005924, 005925	フランス第三共和政史研究 : パリ=コ ミューヌから反戦=反ファシズム運動
フランクリン自伝002556	ミューヌから反戦-反ファシズム運動 まで003591
フランス二十世紀史002244	フランス第四共和国 : フランス空位時
フランス革命002227, 002231, 002232, 002240	代
フランス革命	フランス帝国主義研究 : 一九、二〇世 紀004318
フランス革命 : 歴史における劇薬	フランスとフランス人002829
002201	フランス二月革命の日々 : トクヴィル
フランス革命 : 1789-1799 002235	回想録002239
	フランスの右翼003188
フランス革命を考える002203	フランスの起床ラッパ006178
フランス革命小史002213	フランスの急進主義 : 大革命精神の系 譜003715
フランス革命と群衆002228	
フランス革命と社会主義002216	
フランス革命とナポレオン ······002229	フランスの中世社会 : 王と貴族たちの 軌跡002191
「フランス革命と日本・アジアの近代化	フランスの内乱002225
関連資料]000219	フランスの内乱 ; ドイツ農民戦争
フランス革命と日本の近代化:「世界	002912
史」教科書のなかのフランス革命 002204	フランスファシズムの生成 : 人民戦線 とドリオ運動003457
フランス革命と明治維新002214	フランス文学案内
フランス革命とヨーロッパ近代	フランス・ユマニスムの成立
002205	000440
フランス革命の研究002206	フランスルネサンス斷章002195
フランス革命の政治文化002209	フランス歴史学革命 :
フランス革命の哲学000431	アナール学派1929-89年 000529
フランス革命史002196, 002208	フランス労働組合運動史 004524
フランス革命史研究 : 史学史的考察 002223	フランス革命時代における階級對立 002212
フランス共産党史003720	佛蘭西語動詞變化の栞005187
フランス金融史研究:《成長金融》の	フランス史002180,
欠如004387	002183, 002184
フランス現代政治社会史003590	フランス史からの問い002179
フランス現代史000913,	フランツ・ヨーゼフとハプスブルク帝国 002524
002242, 002245, 002246	フリーダ・カーロ引き裂かれた自画像
フランス國民の團結と前進 003719	005028
フランス史学000571	フリードリッヒ・リスト論考
フランス社会運動史 : アソシアシオン とサンディカリスム003272	
	フリードリヒ大王研究002610
フランス社会党小史003721	振り返って今 : 二十世紀を生きて 002439
フランス自由主義の展開 : 1870-1914 : 哲学から社会学へ003392	不倫岬 : 長編推理小説005741
フランス人民戦線003585,	フルシチョフ秘密報告「スターリン批
003588, 003592	判」003057

フレームワークの神話 : 科学と合理性 の擁護000397	文學入門005201, 005207, 005211
フロイド: その人と思想000453	文学の社会学005203
<b>糞</b> 尿譚005445	文学の道
フンボルト002619	文学者の革命実行力005280
> > 1,170	
【ブ】	文学部をめぐる病い : 教養主義・ナチ ス・旧制高校006115
<b>▶ノ</b> 大地の子(ブーミ・プトラ): インド	文学部唯野教授005850
の近代における抵抗と背理	文芸講話005208
	文藝事典005216, 005217
武器としての宣伝	『文藝春秋』の研究 : タカ派ジャーナ リズムの思想と論理000058
武家の女性004625 武家の歴史001134	ウスムの忠忠と論理000058 文芸読本005223
	文芸読本005223 文献解説ヨーロッパの成立
武士の成立 武士像の創出001216 武士の登場001165	文
	分水嶺005569
武装SS : ナチスもう一つの暴力装置 002120	文政・天保期の史料と研究
武装せる予言者・トロツキー	001238
	文明と野蛮のディスクール 001004
ブダペシュト史 : 都市の夢 002171	文明としてのソ連 : 初期現代の終焉
佛像 : イコノグラフィー005055	
ブッデンブロオク家の人々	文明としてのヨーロッパ : 伝統と革命
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
物理の散歩道004902	
物理学とは何だろうか004903	文明の文法 : 世界史講義 000790
ブハーリンとボリシェヴィキ革命 : 政	文明の歴史人類学 : 「アナール」・ブ ローデル・ウォーラーステイン
治的伝記、一八八八-一九三八年 002292	000652
ブラック・アフリカの歴史	文明論之概略004433
002343	「文明論之概略」を読む004437
ブランデンの愛の手紙 : ひとつの日英 文化交流史006052	分裂するソ連 : なぜ民族の反乱が起こ ったか003740
ブリキの太鼓006131	3728
武力なき予言者・トロツキー	[プ]
	<b>■ ク ⊿</b> プーシキンとデカブリスト
ブルガリア002715	006241
ブルジョア・デモクラシーの論理	プライベート・ライブ005854
003643 ブルジョワの世紀000988	プラグマティズム000398
ブルジョワジーの群像000966	プラハの春モスクワの冬003581
文化を書く	プルターク英雄傳002388
文化科學と自然科學	プロイセン・ドイツ史研究 001953
文化人類学への招待00426	プロシヤ産業組合中央金庫小史 : 一九
文化帝国主義	二三年以降最近迄の經過
文化と技術	
文化と生活の社会主義003225	プロテスタンティズムの倫理と資本主 義の《精神》
文化の新しい歴史学000528	義の《精神》004111, 004113
文化のなかの植民地004352	プロフィンテルン小史002925
文學運動	プロレタリア革命と背教者カウツキー 002005
文学運動の中に生きて : わが青春の回	: 他七篇003095 プロレタリア独裁とはなにか
想005257	プロレダリア独裁とはなにか002936
文学運動の流れのなかから 005010	プロレタリアート独裁の歴史的経験に_
	ついて003645
文學と人間 : 百十一章005903	
<b>女 題 しけかし か                               </b>	F A 3
文學とはなにか005227	【 <b>へ</b> 】 平安京001163

兵士であること : 動員と従軍の精神史	ベトナム戦記005982
	ベトナム戦争 民衆にとっての戦場
兵士の革命 : 1918年ドイツ 002059	001701
	ベトナム戦争の記録001691
兵たちの戦争 : 手紙・日記・体験記を 読み解く001420	ベトナム戦争の時代 : 戦車の闇・花の
平民新聞記事索引000115	光001700
	ベトナムの現在002768
「平民新聞」「直言」英文欄訳 ...........003132	ベトナムの世界史 : 中華世界から東南
平民新聞直言覆刻版解説 000116	アジア世界へ001693
	ベトナム語の基礎知識005156
平民新聞論説集002864	ベトナム人共産主義者の民族政策史 :
平民文庫著作集003131	革命の中のエスニシティ
平民社時代 : 日本社会主義運動の揺籃	
002930	ベネルクス現代史000915
平和への証言 : 沖縄県立平和祈念資料 館ガイドブック000069	ベルリン : カラーガイド002695
	ベルリン1989003555
平和への道000949	ベルリン王都の近代 :
平和主義と戦争のはざまで	初期工業化・1848年革命
	001982
平和と獨立のための鬪い003718	ベルリン過去・現在・未来
平和とは : いま、あなたに問う	002799
003849	ベルリン地下組織 : 反ナチ地下抵抗運 動の記録 1938~1945006157
平和ならしむる者 : 憲法第九条と日本 と世界003924	
	ベルリンのカフェ : 黄金の一九二〇年 代001964
平和のための戦い003838	ベルリンの壁崩れる : 移りゆくヨーロ
平和の歴史003834	ッパ
平和学の現在003848	ベルリンの戦い : 総統ヒトラー廃墟に
平和的共存003892	死す
ヘーゲルからニーチェヘ : 十九世紀の	ベルリンの幼年時代006164
ヘーゲルからニーチェヘ : 十九世紀の 思想における革命的決裂 : マルクス	ベルリングェル : イタリア共産党書記
とキェルケゴール000418	長
ヘーゲル政治論文集003371	ベルンシュタイン : 亡命と世紀末の思
ヘーゲル哲学の形成と原理 : 理念的な	想003041
ものと経験的なものの交差	ベルンシュタイン : 民主的社会主義の
	ディレンマ002984
ヘーゲル哲學の批判 : 他一篇 000405	ベルンシュタインと修正主義
ヘーゲルとフランス革命000421	003206
	ベンサムからミルにいたる功利主義者
変革期における地代範疇004957	003375
変革期の社会 : 東京女子大学史学科開 設記念論文集000690	弁証法の諸問題000334
	辯證法の發展 : 毛澤東の「矛盾論」を 中心として000331
変調二人羽織005700	
変貌する現代世界001038	弁証法的唯物観
変容005469	弁証法的唯物論と史的唯物論 : 他二篇 003257
	弁証法的理性批判 : 実践的総体の理論 006228
米戦時情報局の『延安報告』と日本人	
民解放連盟001549	<b>7</b> ^° <b>1</b>
『米欧回覧実記』の学際的研究	[^]
	ペスト006195
ベーオウルフ : 附フインズブルフの戦	ペドロ・パラモ006229
	ペリカン文書006068
ベーベルの女性論再考004612	ペルソナ・ノン・グラータ
別人の旅 : 私的休暇白書005729	
ベッドの軋み005333	ペレストロイカ : ゴルバチョフ改革の
ベッドの中の他人005624	総合的研究003605
	ペレストロイカを読む : 再生を求める
ベトナム救国抗争史 : ベトナム・中国 ・日本001696	ソ連社会002832
H-T	

ペレストロイカの終焉と社会主義の運命 002317	[北海道大学スラブ研究センター、東欧 史研究会、ハプスブルク史研究会の 総会報告、例会案内]000079
【木】	炎の終り005876
▲ <b>小</b> 』 ホイジンガ : その生涯と思想	ホブズボーム歴史論000548
	ホメイニわが闘争宣言003531
法というものの考え方003979	ホロコースト全史003738
法と秩序006087	ホロコースト大事典001039
法における常識003987	ホロコーストの記憶 : エリ・ウィーゼ
法の常識003973	ルが問うもの : ノーベル平和賞作家 ・ホロコーストの体験者
法の精神003983	006171
法学講義003985	ホロコーストの真実 : 大量虐殺否定者
法学文献の調べ方003975	たちの嘘ともくろみ003773
封建英國とその崩壊過程 004276	ホロコーストの罪と罰 : ドイツ・イス ラエル関係史003960
封建騎士団から大衆軍隊へ	ホロコーストのフランス : 歴史と記憶
	002241
封建制の再編と日本的社会の確立 001149	ホロコーストの力学 : 独ソ戦・世界大 戦・総力戦の弁証法002097
封建的世界像から市民的世界像へ 000389	ホロンバイル日記005965
北条時宗と蒙古襲来 : 時代・世界・個	本の神話学000057
人を読む	香港的命運 : '97002766
法政大学大原社会問題研究所所蔵文献	翻訳の技術005114
目録002851	翻訳の方法005167
鳳仙花	本来性という隠語 : ドイツ的なイデオ ロギーについて000400
法哲学概論003980	ロヤーに Jいて000400
放屁抄	【ボ】
方法教養の日本史001115	<b>【ハ】</b> ボヴァリー夫人006200
方法序説	
方法としてのアジア : わが戦前・戦中 ・戦後 1935-1976005939	望郷 : In loving memory of Rita
「方法」としての思想史000368	膨張する帝国の人流004350
「方法」としての思想史000368 方法としての中国001661	膨張する帝国の人流004350 亡命者の対話006152
「方法」としての思想史000368 方法としての中国001661 方法論・原理論004144	膨張する帝国の人流004350 亡命者の対話006152 謀略の伝記 : 政治家ウェーナーの肖像
「方法」としての思想史000368 方法としての中国001661 方法論・原理論004144 法律家004018	膨張する帝国の人流004350 亡命者の対話006152 謀略の伝記 : 政治家ウェーナーの肖像
「方法」としての思想史 000368 方法としての中国 001661 方法論・原理論 004144 法律家 004928, 004929, 005002	膨張する帝国の人流
「方法」としての思想史000368 方法としての中国001661 方法論・原理論004144 法律家004018 法隆寺004928, 004929, 005002 法隆寺 : 世界最古の木造建築	膨張する帝国の人流
「方法」としての思想史000368 方法としての中国001661 方法論・原理論004144 法律家004928, 004929, 005002 法隆寺 : 世界最古の木造建築004931	膨張する帝国の人流
「方法」としての思想史	膨張する帝国の人流
「方法」としての思想史000368 方法としての中国001661 方法論・原理論004144 法律家004928, 004929, 005002 法隆寺 : 世界最古の木造建築004931	膨張する帝国の人流
「方法」としての思想史	膨張する帝国の人流
「方法」としての思想史000368方法としての中国001661方法論・原理論004144法律家004018法隆寺004928, 004929, 005002法隆寺世界最古の木造建築・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	膨張する帝国の人流
「方法」としての思想史       000368         方法としての中国       001661         方法論・原理論       004018         法律家       004928, 004929, 005002         法隆寺       004931         放浪記       005444         ホー・チ・ミン       民族解放とドイモイ         ・ 001579       北欧現代史         北欧現代史       000922         北欧東       002329         北米体験再考       002847         誇り高き市民       ・ 000433         星をつけた子供たち       ナチ支配下のユダヤの子供たち         ダヤの子供たち       ワイマール・         第三帝国のテクノロジー・文化・政治	膨張する帝国の人流
「方法」としての思想史       000368         方法としての中国       001661         方法論・原理論       004144         法律家       004928, 004929, 005002         法隆寺       004931         放浪記       005444         ホー・チ・ミン       民族解放とドイモイ         001579       北欧現代史         北欧現代史       000922         北欧中       002329         北米体験再考       002847         誇り高き市民       000433         星をつけた子供たち       ナチ支配下のユーダヤの子供たち         ダヤの子供たち       003745         保守革命とモダニズム       ワイマール・         第三帝国のテクノロジー・文化・政治       002037         保守主義       思考史的背景と現代性	膨張する帝国の人流
「方法」としての思想史000368方法としての中国001661方法論・原理論004144法律家004928, 004929, 005002法隆寺004931放浪記005444ホー・チ・ミン:民族解放とドイモイ ・ 0015792001579北欧現代史000922北欧史002329北米体験再考002847誇り高き市民: ルソーになったジャン=ジャック ・ 000433002847禁り高き市民: ・ ルソーになったジャン=ジャック ・ 000433003745保守革命とモダニズム: ワイマール・第三帝国のテクノロジー・文化・政治 ・ 002037ワイマール・ ・ 第三帝国のテクノロジー・文化・政治 ・ 002037保守主義: 思考史的背景と現代性 ・ 003396	膨張する帝国の人流
「方法」としての思想史       000368         方法としての中国       001661         方法論・原理論       004144         法律家       004928, 004929, 005002         法隆寺       004931         放浪記       005444         ホー・チ・ミン       民族解放とドイモイ         001579       北欧現代史         北欧現代史       000922         北欧中       002329         北米体験再考       002847         誇り高き市民       000433         星をつけた子供たち       ナチ支配下のユーダヤの子供たち         ダヤの子供たち       003745         保守革命とモダニズム       ワイマール・         第三帝国のテクノロジー・文化・政治       002037         保守主義       思考史的背景と現代性	膨張する帝国の人流
「方法」としての思想史000368方法としての中国001661方法論・原理論004018法律家004928, 004929, 005002法隆寺004931放浪記005444ホー・チ・ミン: 民族解放とドイモイ ・ 001579001579北欧現代史000922北欧史002329北米体験再考002847誇り高き市民: ルソーになったジャン=ジャック ・ 000433000433星をつけた子供たち: ナチ支配下のユダヤの子供たち ・ 003745マイマール・ 第三帝国のテクノロジー・文化・政治 ・ 002037保守主義: 思考史的背景と現代性 ・ 003396003396保守と反動: 現代アメリカの右翼	膨張する帝国の人流

ポーランドの産業的発展004317	그 수그 . 샤 . 나 쓰셔 돼 ᄧ
ポーランドの佐来的発展004317 ポーランドの伝統と栄光展 : ポーラン	マックス・ヴェーバーと労働問題 004498
ド人民共和国解放30周年記念	マックス・ヴェーバー入門
ポーランド民族の歴史002178	マックス・ウェーバーの思い出 002577
ポーランド留学記	マックス・ウエーバーの社會理論
ポーランド語作文研究 : 中級・上級学 習者の表現力向上のために	004413
005199	マックス・ヴェーバーの犯罪: 『倫理 』論文における資料操作の詐術と「
ポーランド史002177	知的誠実性」の崩壊 004104
ポーランド史論集002172	マックス・ウェーバー002657
ポーランド人と日露戦争 002175	マックス・ウェーバー : 基督教的ヒュ ーマニズムと現代004414
ポストモダニズムの幻想000301	マッセンストライク004414
ポスト冷戦から21世紀へ : 1980年代- 000853	マッチ箱の人生004328
ポストモダニズムとホロコーストの否定	待っている男
003746	マディソン郡の橋006089
ポンペイ・グラフィティ : 落書きに刻 むローマ人の素顔001886	惑い
- VVOX.	窓辺から
[7]	学ぶということ005932
マールトフとロシア革命002564	学ぶとは誠実を胸にきざむこと
毎日のミサ典書000512	005896
マイノリティからの展望004057	マニュファクチュア史論001078
マイノリティと近代史003778	招かれなかった女たち005561
マインドストーム: 子供、コンピュー	真昼に別れるのはいや005744
ター、そして強力なアイデア 004900	真昼の悪魔005423
マクセの唄 : ドイツ学童疎開の残照	真昼の罠
	マフィアの歴史004631 幻の男005644
マグナ・カルタ004005	まぼろしの旅路005734
マグナ・カルタの世紀 : 中世イギリス の政治と国制1199-1307003547	幻の舟
まぐれの日本近現代史研究	満水子
002402	マムルーク : 異教の世界からきたイス
マグレブ紀行	ラムの支配者たち001731
まじめ半分	マヤ文明 : 世界史に残る謎 002367
真面目な冗談	迷い道005389
貧しき人々の群: 他2篇 005549	真夜中の料理人005390
貧しさからの解放	マリ共和国花嫁日記 : 日本女性、西ア
マダム貞奴 : 世界に舞った芸者 005090	フリカにとついで002719
街の観覧車005410	マリオと魔術師006138
街角の法廷005789	茉莉子005599
松井坦 その人間と学問	マルキシズムの改造002942
マックス・ウェーバー : その学問の全	マルクの安定
体像004415	マルク・フラン・ポンド : 先進国を悩 ます物価上昇004375
マックス・ヴェーバー研究	マルク・ブロック : 歴史のなかの生涯
マックス・ヴェーバー研究 : 生誕百年 記念シンポジウム004108	マルクス : その思想の歴史的・批判的 再構成003072
マックス・ウェーバー研究 : 比較研究	マルクス・エンゲルス・レーニン・ス
としての社会学	ターリン婦人論004593
マックス・ウェーバー青年時代の手紙 002656	マルクス以後のマルクス主義 002974
マックス・ウェーバーと現代政治	マルクス=エンゲルス全集
003391	002903, 002904

[「マルクス・エンゲルス全集」に関す る論文・記事]000148	丸山眞男著作ノート 003376
マルクス・エンゲルスとイギリス	マンガ昭和史 : 庶民生活泣き笑い 005039
002646	卍(まんじ)005812
マルクス・エンゲルスと革命ロシア 002323	満州事変001470, 001480, 001481
マルクス・エンゲルスの世界史像	満州事変: 1905-1932001493
	満州事変 : 戦争と外交と 001547
	満州事変への道 : 幣原外交と田中外交
マルクス価格理論の再検討 004167	001409
マルクス経済学講義004142	「満洲国」経済史研究004247
マルクス経済学の発展004063	満鉄 : 日本帝国主義と中国 001626
マルクス主義003093	満鉄労働史の研究004997
マルクス主義思想史003077	万馬券は馬情に散った005106
マルクス主義と現代イデオロギー	満蒙開拓青少年義勇軍005984
	萬葉集: 新訓005310
マルクス主義と民族自決権 003780	四米米 : 利
マルクス主義と民族問題 003774	[ <b>ミ</b> ]
マルクス主義と民族問題 : 他十篇	▲ <b>へ⊿</b> 未完の占領改革 : アメリカ知識人と捨
	てられた日本民主化構想000769
マルクス主義における革命と改良 : 第 ーインターナショナルにおける階級,	
体制および民族の問題 003020	三木清全集000339 見知らぬわが子005625
マルクス主義入門003150	えがらぬわが十005025 水の翼005496
マルクス主義入門 : この思想の流れを	水の中の砂漠005490
創造した人びと	水の肌
マルクス主義の國家觀 ; カントとマル クス主義002926	みづうみ: 他三篇006150
マルクス主義法学の成立と発展	湖・毒・夢005630
	三鷹事件公判記録004011
マルクス伝	三鷹市史
マルクスとアジア : アジア的生産様式 論争批判004473	三たびの海峡005439
マルクスとエンゲルスの知的関係	道はひとつ003582
	蜜と毒005754
マルクスと社会主義者003117	密会005869
マルクスと批判者群像003193 マルクスとマルクス主義者たち : あい	箕作元八・滞欧「箙梅日記」
マルクスとマルクス主義句にら、めい まいな遺産003010	
マルクスとローザ002937	密室航路 : 交通ミステリー傑作集 005653
マルクスの後進国革命像002933	密造された爆烈弾001381
マルクスの思想圏 : 本邦未紹介資料を	三つのインタナショナルの歴史
中心に	
マルクス=レーニン主義哲学の基礎	三つの共産主義 : レーニン・トロツキ ー・スターリン003025
000329	三つの死005421
マルクス歴史理論の研究000581	三つの戦術 : 革命論の思想的背景
マルクスは護符じゃない : 井上幸治対 談集000697	ミッドナイト物語003154
マルクスは死せり、 マルクス万歳!	緑の樹 : 新村猛追想002480
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	緑の資本論
「マルクス・エンゲルス全集」第21巻	緑のハインリヒ006135
より	南アジア000795
『マルコ・ホーロ』事件 (一九九五・二)000260	南アフリカ : 「虹の国」への歩み
マルテの手記006145	002351
マルティン・ルター000516	南ヴェトナム戦争従軍記 005989
	南太平洋の環礁にて004863

南アジア世界・東南アジア世界の形成	民族と階級 : 現代ナショナリズム批判
と展開 : -15世紀000832	の展開003812
南アジアの民族運動と日本	民族と国家 : イスラム史の視角から
003783	001738
南アフリカの歴史002353	民族と民族問題の社会思想史 : オット
源頼朝001233	一・バウアー民族理論の再評価
	003823
身分制議会の起源と発展003658	民族とは何か004865
みみずのたはこと005943,	民族の思想000311
005944	民族の問題とペレストロイカ
宮本武蔵 : 日本人の道005107	氏族の向起とヘレストロイカ 003811
宮本百合子005269	
	民族問題 : 現代のアポリア
宮本百合子集006000	
宮本百合子の世界005263	民族問題と自治003775
ミュンヘンの小学生 : 娘が学んだシュ	民族問題の史的構造 : 国民的生産力批
タイナー学校004659	判序説003821
ミュンヘンの世紀末 : 現代芸術運動の	民族問題ノート003772
源流	
	民族はなぜ殺し合うのか : 新ナショナ リズム6つの旅003756
未来をひらく歴史 : 東アジア3国の近現代中 : 日本・中国・韓国-共国領集	
現代史 : 日本・中国・韓国=共同編集 001583, 001584	みんなで考えよう日本の教科書制度: 再び戦争の道具にさせまい
	円の戦争の追兵にさせまい 004720
未来としての過去 : ハーバーマスは語 る003554	
	閔妃暗殺 : 朝鮮王朝末期の国母
ミリタリズムの歴史 : 文民と軍人	
004874	民法・強制執行002811
ミレイの囚人005817	民本主義の時代001557
明清と李朝の時代000951	民約論
民権運動の展開001337	及市分開003432
民権論からナショナリズムへ 001332	(A)
	無得 八田 窓・口士中世の白中に正
	三一 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三
民国前期中国と東アジアの変動	無縁・公界・楽 : 日本中世の自由と平 和001220
	和001220
001635 民主主義革命003810	和001220 向う岸からの世界史 : 一つの四八年革 命中論 002162
	和001220 向う岸からの世界史 : 一つの四八年革 命中論 002162
001635 民主主義革命003810	和001220 向う岸からの世界史 : 一つの四八年革 命史論002162 武蔵野の露 : 寺阪精二追悼録
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	和
.001635         民主主義革命       .003810         民主主義と差別のダイナミズム: 女性 差別の社会思想史       .004626         民主主義と社会主義       近代ヨーロッパ の政治史         の政治史       .003430	和
.001635         民主主義革命       .003810         民主主義と差別のダイナミズム: 女性 差別の社会思想史       .004626         民主主義と社会主義       近代ヨーロッパ の政治史         の政治史       .003430	和
	和
	和
	和
	和
	和
	和
	和
	和
	和
.001635         民主主義革命       .003810         民主主義と差別のダイナミズム: 女性差別の社会思想史 .004626         民主主義と社会主義: 近代ヨーロッパの政治史 .003430         民主主義日本と天皇制 .003648         民主主義の勝利: 附、ゲーテと民主主義 .003328         民衆運動と社会主義: ヨーロッパ現代史研究への一視角 .003063         民衆啓蒙の世界像: ドイツ民衆学校読本の展開 .004670         民衆生活史研究 .004844	和
	和
	和
	和
	和
	和
	和
	和
	和
	和
	和
	和
	和
	和
	和
	和

00F074	DD.V. 6. 224年12日本1
名樂曲入門005074	明治の労働運動004557
明治維新001179, 001291, 001328, 001392, 001395	明治波濤歌
田治維新 ・ 現代日本の起酒	明治文学史005271
	明治文化史
明治維新研究史論001378	明治労働運動と片山潜 : 1897年-1914年 002435
明治維新三大政治家 : 大久保・岩倉・ 伊藤論003480	明治労働問題論集 ; 明治農民問題論集 003250
明治維新人物事典002381	迷走地図
明治維新と現代001394	メガ支援日本委員会000215
明治維新と戦後改革 : 近現代史論	メガ帝国主義の出現とイスラーム・グ
	ローバル現象 : イラク戦争後の世界
明治維新と天皇001391	メキシコ革命 : 近代化のたたかい
明治維新とナショナリズム : 幕末の外 交と政治変動001246	メキシコ革命 : 近代化のたたかい 002369
明治維新と農業問題001339	メキシコからの手紙 : インディヘナの
明治維新の考え方001316	なかで考えたこと002848
明治維新の精神過程001341	メキシコと日本の間で : 周辺の旅から 002849
『明治維新』の哲学001285	メッテルニヒ : ヨーロッパ国際政治の
明治維新の理論的諸問題 001340	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
明治維新史001279, 001280	メトロポリタン005360, 005412
明治維新史研究001275	
明治維新史研究講座001370	【モ】
	 毛沢東伝002515
「明治」をつくった男たち : 歴史が明 かした指導者の条件003508	毛沢東と中国共産党003680
明治啓蒙思想集000358	もうひとつのイギリス史 : 野と町の物
明治啓蒙期の経済思想 : 福沢諭吉を中	語001904
心に	もうひとつの恋文005711
明治権力の法的構造001335	もう一つの選択肢 : 社会民主主義の苦 渋の歴史001000
明治国家と地域社会003832 明治・思想の実像003837	もう一人の女 : 妻ある男を愛してしま
	った独身の女たち004607
明治思想家集	蒙古襲来001167, 001219, 001221
明治社会運動思想	
明治社会思想の形成003079	蒙古草原
明治社会主義研究	毛澤東思想の形成と発展 000372
明治社會主義文學集005999 明治社会主義者の転向003240	もうひとつのヨーロッパ : 東欧遍歴 002714
明治史論集000576	盲目の鴉 : 長編推理小説 005840
明治政権の確立過程001329	燃えあがる海 : 湾岸現代史
明治節用大全 : 傳家寳典 000048	001720
明治前期の労働問題 001334	燃える塔005783, 005790
	モールと将軍002582
明治日本とイギリス革命 001916, 001917	モスクワで粛清された日本人 : 30年代
明治日本の詩と戦争 : アジアの賢人と 詩人005305	共産党と国崎定洞・山本懸蔵の悲劇 003667
	モスクワ日記 : 1956~1958
明治日本労働通信 : 労働組合の誕生 004555	003968
明治の革命001082, 001278	もっと知りたいオーストラリア
明治の思想001083	002850 もっと知りたいドイツ002801
明治の思想	もっと知りたいポーランド
明治の思想とアショアリスム001399	もっと知りたいホーラント002826
明治のバックボーン001324	もっと知りたいユーゴスラヴィア
明治の諷刺画家・ビゴー005035	002842
明治の文化001296	ものいわぬ農民004971
明治の理想003058	物語戦後文学史005242

物語ドイツの歴史 : ドイツ的とはなに か	7-1
ものがたり風土記005954	
桃	唯一者とその所有
森	唯物史観と現代003292
森鴎外翻訳珠玉選	唯物史観の原像000547
守本順一郎 : 思想史への道なかばに	唯物史観の諸問題003027
1 不順	唯物辨證法讀本000332
門005605	唯物論と経験批判論000443
モンゴル革命001690	唯物論と弁証法002954
モンゴル帝国の歴史001689	唯物論史000319
問俗録 :福建・台湾の民俗と社会	有閑法學003974
004841	友谊铸春秋 : 为新中国做出贡献的日本 人
問題の諸相002752	悠久のインド000774
モンタイユー : ピレネーの村 1294~1324002189	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
1201 1021	ユーコスプライア : テドー以後003615
[ヤ]	ユーゴスラヴィア現代史002336
	ユーゴスラヴィアの実験 : 自主管理と
躍動する古代ローマ世界 : 支配と解放 運動をめぐって : 土井正興先生追悼	民族問題と001868
論文集001888	遊女の文化史 : ハレの女たち 004852
優しい男	友情・恋愛・人間愛000463
やさしい関係005361, 005413 靖国神社000491	ユートピア003155
靖国問題の原点000491 ・	無何有郷だより003234
項国同題の原点	ユートピアの思想史的省察
柳橋物語・むかしも今も00522	003159
柳橋初語・もかしもうも005804 やぶからし	ユートピスティクス : 21世紀の歴史的 選択002896
山県有朋 : 明治日本の象徴	夕萩心中002690
山宗有朋 · 明石日本の家国 002468	有楽町有情
山川菊栄の航跡:「私の運動史」と著	ユーラシア外交史研究003872
作目録	ユーロコミュニズム : もう一つの共産
山川世界史小辞典000679 山川均自伝 : ある凡人の記録・その他	主義か
田川均自伝 ある八人の記録・その他 002506	「ユーロコミュニズム」と国家 002948
山崎闇齋學派000345	ユーロコミュニズムの実験
邪馬台国 : 入墨とポンチョと卑弥呼	003239
001209	ユーロコミュニズム批判003111
山藤章二のブラック=アングル 005043	誘惑005470, 006014
山本懸蔵002464	雪の別離005600, 005613
闇を走れ005525	雪どけ006246
闇の意匠005362	ユストゥス・メーザーの世界
闇の奥	
『闇の奥』の奥 : コンラッド・植民地	ユダヤ問題と裏返して見た日本歴史 003782
主義・アフリカの重荷002347	ユダヤ教の誕生 : 「一神教」成立の謎
闇の航跡005526	000523
闇のなかの祝祭005870	ユダヤ教史000472
闇は水曜日に訪れる005745	ユダヤ人の「ドイツ」 : 宗教と民族を こえて003787
ヤルタ会談と鉄のカーテン : 何が東欧 の運命を決めたのか001866	ユダヤ人の友への手紙001734
「夜郎自大」について001682	ユダヤ人の歴史001730
両班(ヤンバン): 李朝社会の特権階層	由熙(ユヒ)005721
001614	夢と反乱のフォブール : 1848年パリの
	民衆運動002215
	夢判断005398

ゆめぐに影法師005797	ヨーロッパの教科書に書かれた日本の
夢ごころ005694	戦争001458 ヨーロッパの苦悩 : 東西兵カ引離しの
愉楽の園005552	構想
ユリシーズ006073	ヨーロッパの形成001749
<b>[</b> ]	ヨーロッパの形成 : 中世史の基本的諸 問題001811
<b>本一』</b> 夜明け前005762	ヨーロッパの市民と自由 : その歴史的
宵待草夜情005690	諸相の解明
余韻 : 秀村欣二記念誌002511	ヨーロッパの出現
謡曲 ; 狂言005323	ヨーロッパの世紀
謡曲集005326	ヨーロッパの政治 : 歴史政治学試論 003541
様式の歴史 : 西洋美術005054	ヨーロッパの成長 : 11-15世紀
ヨーロッパ : その歴史と精神	
	ヨーロッパの一九三○年代 001863
ヨーロッパ100年史001753 ヨーロッパ外交史教材 : 英文資料選	ヨーロッパの旅002700
ューロッパ外交更教材 · 英文員科選 003919	ヨーロッパの旅とアメリカの生活
「ヨーロッパ」概念の再検討	005958
002788	ヨーロッパの誕生 : 4-10世紀 000833
ヨーロッパ近世	ヨーロッパの地殻変動を語る : ルツェ
ヨーロッパ近代	ルン湖畔にて003539
ヨーロッパ近代史再考001793	ヨーロッパの美術館案内005015
ヨーロッパ歳時記004853 ヨーロッパ市民精神000974	ヨーロッパの法体制003448
ョーロッパの氏精神000974 ヨーロッパ社会経済史研究	『ヨーロッパの歴史』を読む : 国際教 育課程統合研究プロジェクト報告書
ョーロッパ社会経済史研究 004250	月牀住杭台研先プロジェクト報告書 001789
ヨーロッパ社会の成立001806	ヨーロッパ《普遍》文明の世界制覇 :
ヨーロッパ周辺の近代 : 1780~1914	鉄砲と十字架
	ヨーロッパ文化と「日本」 : モデルネ の国際文化学001005
ヨーロッパ新右翼003545	ヨーロッパ・ユダヤ人の絶滅
ョーロッパ生と死の図像学 005014	
ヨーロッパ精神の構造 : ドイツ精神と	ヨーロッパ歴史紀行002694
西歐	ョーロッパ歴史学の新潮流 000552
ヨーロッパ成立期の研究001798 ヨーロッパ世界の成立001813	ヨーロッパ労働運動 : 統一と多様
	004552
ヨーロッパ大学史研究004824 ヨーロッパ第二次大戦前史の研究 : イ	ヨーロッパ労働運動の悲劇: 1918~1939年004551
ギリス・ドイツ関係を中心に	ヨーロッパ労働運動史004512
	ヨーロッパ史の時間と空間
ヨーロッパ地域	001750
ヨーロッパ中世社会史事典 001809	ヨーロッパ像の転換002781
ヨーロッパ=ドイツへの道 : 統一ドイ	ヨギヘスへの手紙002602
ツの現状と課題	抑圧と自由
ヨーロッパとは何か001757	欲望の図像学
ヨーロッパとは何か : 分裂と統合の1500年001766	夜ごとの揺り篭、舟、あるいは戦場 005562
ヨーロッパにおける国民国家の生成と	横浜訴訟000111
地域主義の台頭001794	横浜の空襲と戦災001551
ヨーロッパにおけるポーランド人 : 19 世紀後半-20世紀初頭002173	横光利一集006006
ヨーロッパのアイデンティティ	横文字カタカナ表記の問題点
002789	吉田松陰002492
ヨーロッパの栄光000933	
ヨーロッパの革命000783	吉田松陰 : 武と儒による人間像 002429

吉野葛 ; 蘆刈005810 吉野作造 : 人世に逆境はない	ランケと世界史學000635 乱灯江戸影絵005538
002491	
吉野作造選集000278 吉野作造評論集003460	【IJ】
世直し	リープクネヒトとルクゼンブルグ
米原万里の「愛の法則」005949	002663 リヴァイアサン000392
よびかわすフェミニズム : フェミニズ	リヴィエラを撃て005804
ム文学批評とアメリカ006049	
よみがえる帝国 : ドイツ史とポスト国 民国家002103	リオリエント: アジア時代のグローバ ル・エコノミー004179
よみがえる日本001185	リカアド価値論の批判004096
蘇るパレスチナ : 語りはじめた難民た	リカアドオのトラワアへの手紙 004100
ちの証言	リカアド派社會主義003011
甦るマルクス	陸と海と : 世界史的一考察
夜と霧 : ドイツ強制収容所の体験記録 006160	離婚しない女005691
夜に聞く歌005363	離散するユダヤ人 : イスラエルへの旅
夜の挨拶005527	から
夜の遺書005513	リスボアを見た女005399
夜の哀しみ005542	理性と革命の時代に生きて : J. プリー
夜のない窓005716	ストリ伝002644 理性と啓蒙の時代000296
夜の湖005528	理性の腐蝕
夜よ鼠たちのために005712	律令国家の展開000411 建令国家の展開001138
四十一番の少年005456	リトルトウキョウ物語 : 日系コミュニ ストとその子孫たち004357
【ラ】	理由005547
ラートブルッフ003986	流離の革命家 : 国崎定洞の生涯
ラーム神話と牝牛 : ヒンドゥー復古主 義とイスラム000995	
ライオンに立ち向かって : ナチ占領下	リュトヘルスとインタナショナル史研究 : 片山潜・ボリシェヴィキ・アメリ カレフトウィング003315
で良心に従って生きた少女の記録	
002596 ライフレッスン世界史004748	猟奇の果005420
ラインロッペンEst : 1004746 ライン河物語 : 私のヨーロッパ案内	量刑 : 長編推理小説005654
002699	良識と寛容
落語『死神』の世界005878	良友・悪友
羅針盤のない旅行者006205	リルケ詩集006123 リンカーン演説集003326
螺旋階段をおりる男 : 女検事霞夕子 005631	『リンチ共産党事件』の思い出 : 資料
螺旋階段をおりる男 : 女検事霞夕子	袴田里見訊問・公判調書
	003664
裸体とはじらいの文化史004842	[//]
ラディカル・ヒストリー : ロシア史と イスラム史のフロンティア	ルイセンコ論争004905
001743	ルーマニヤ語文法入門005191
ラテンアメリカ000804	ルカーチ初期著作集000445
ラテンアメリカ : 統合圧力と拡散のエ ネルギー002741	ルカーチとハンガリー000446
ラテンアメリカ政治と社会	ルカーチとの対話000444
003620	卢 <b>森堡文</b> 选003104
ラテンアメリカの独立002366	ルソーエミール入門004652
ラテン化新文字による中國語初級教本 005150	ルソー研究000438
iiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiii	ルソー全集000436
Mai マンガン	
ランケ	ルソーとその時代 : 文学的思想史の試
ランケ002611 ランケ自伝002572	ルソーとその時代 : 文字的思想史の試 み000434

ルターとドイツ精神史 : そのヤーヌス の顔をめぐって000515	レーニンの思い出002591
ルターの首引き猫 : 木版画で読む宗教	レーニンの最後の闘争002301
改革001970	レーニンの生涯
ルナール日記006220	レーニンの生活と人間像 002605
ルネサンスと宗教戦争 : 陰謀と熱狂 	レーニンの農業理論004951 レーニンの封印列車002378
ルネサンスの開花001844	レーニンの封印列車002378
ルネサンスの思想家たち 000387	レーニン論
ルネサンス期イタリア社会	レーニン・トロツキー・スターリン
002268	
ルネサンス人002267	レオナルド・ダ・ヴィンチ
ルネッサンス000977	
ルポ=内申書 : 見えない鎖 004803	[旋符版冶到刀列·秘云锇条] 000121
ルワンダ中央銀行総裁日記	[歴研大会 : 1999]000126
004390	歴研の軌跡 : 『歴史』発刊40周年記念 : 東大教養004826
[V]	歴研半世紀のあゆみ : 1932~1982 000715
レ・コミュニスト006191	歴史
レ・マンダラン006194	歴史意識の現在001125
冷戦 : 回顧と展望003967	歴史意識はどうつくられてきたか
「冷戦」 : 国際政治の現実 001065	004764
冷戦と経済繁栄	歴史を学校でどう教えるか 004732
冷戦下の日本	歴史を考えなおす000555
冷戦後 : 同時代の現場で考える 	歴史を裁く愚かさ : 新しい歴史教科書 のために004745
冷戦後の国際社会とアフリカ 003891	歴史をどう書くか : 歴史認識論につい ての試論000647
冷蔵庫より愛をこめて005391	歴史をなぜ学ぶか000535
例題を中心とした受験英文法	歴史を学ぶこと000703
	歴史を学ぶこと教えること
霊長類ヒト科動物図鑑005919 レイテ戦記005677	歴史をみる眼000549
レイテ戦記	歴史をみる版000049 歴史科学への道 : 歴史科学入門講座
黎明期の日本勞働運動004969	歴史科子への道・歴史科子八日講座
レーテ運動と過渡期社会003073	[歴史科学協議会(1998年以前)]
レーニン	
002625, 002649, 003195	歴史科学の課題とマルクス主義 000553
	歴史学者とジャーナリストによる鑑定書 001491
レーニン死後の第三インターナショナル 003284	歴史學派004209
レーニン主義の起源003191	歴史學派の形成と展開004061
レーニン主義の基礎について	歴史学派の批判的展開004062
003258 レーニン主義の諸問題によせて : 他三	歴史教育を考える : 日本人は歴史を取 り戻せるか004771
篇003259	歴史教育五〇年のあゆみと課題 004752
レーニン全集	歴史教育と世界認識004759
レーニン全集 : 5版と4版の対照表 002900	歴史教育の課題と皇国史観
レーニン伝	004773
レーニン伝への序章 : その他-遺稿集	歴史教育の国際化をもとめて 004699
	歴史教育の歴史と社会科004099
レーニンと東方諸民族の革命闘争 	[歴史教育者協議会:
レーニン年譜・著作と活動 003196	第50回全国大会(1998)関連資料]
	000225

	= 1
歴史教育者協議会一九九三年度大会 000109	歴史における現在001191
歴史教育論001401	歴史における自然000958
歴史教科書をどうつくるか	歴史における「修正主義」 000603
004731	歴史におけるデモクラシーと集会 : 日
歴史教科書をめぐる日韓対話 : 日韓合 同歴史研究シンポジウム	仏学術シンポジウムの記録 003426
	歴史入門000567
歴史教科書と国際理解004758	歴史認識000617
歴史教科書何が問題か : 徹底検証Q&A 004754	歴史認識の時空000626
歴史研究の新しい波000564	歴史のあけぼの000875
歴史研究の現在と教科書問題 : 「つく る会」教科書を問う004755	歴史の曙から伝統社会の成熟へ 001148
る会」教科書を向う004/55 歴史研究の自由000596	歴史の意味
歴史主義	歴史の重さ: ヨーロッパの政治文化を
歴史主義から社會學へ 000401	考える
歴史主義とその克服 000643	歴史の終わり
歴史主義の成立000575	歴史の終りか幕あけか : ドイツ大統領 大いに語る003576
歴史・祝祭・神話000486	歴史の風000631
歴史小説とは何か005258	歴史の壁を超えて : 和解と共生の平和
歴史人口学序説 : 17・18世紀ボーヴェ 地方の人口動態構造004340	学
地方の人口勤恐惧道004340 歴史政治学とデモクラシー	
003439	歴史の偽造をただす : 戦史から消され た日本軍の「朝鮮王宮占領」
歴史哲學000407	
歴史哲学と価値の問題000633	歴史の現在と地域学 : 現代中東への視 角001725
歴史哲学と政治哲学000565	歴史の現段階000684
歴史とアイデンティティ : 日本とドイ ツにとっての一九四五年	歴史のこわさと面白さ001345
001488	歴史の進歩とはなにか000551
歴史と階級意識000330	歴史の対位法000716
歴史と記憶000569	歴史のための弁明 : 歴史家の仕事 000526
歴史と現在000694	歴史の哲学000640
歴史と現代000686, 000719	歴史のなかのアイデンティティ : ジェ
歴史と実践	ファソンと現代002547
歴史としてのスターリン時代 002298	歴史のなかのウィーン : 都市とユダヤ と女たち002159
歴史と主体性 : マルクス主義における 社会科学と哲学000327	歴史のなかの教師たち : ドイツ教員社 会史004679
歴史と政治000687	歴史のなかの新選組001248
歴史と人間000693	歴史の中のソ連社会主義002313
歴史と人間との対話000705	歴史のなかの地域000965
歴史と人間について : 藤村と近代日本 005261	歴史のなかの犯罪 : 日常からのドイツ
歴史と人間像000688	社会史004015 歴史のなかの歴史家 : 瞬間が炸裂する
歴史と文學005224	とき000682
歴史と民族の発見000699	歴史の流れ001752
歴史と歴史学000625	歴史の発見 : 新しい世界史像の提唱
歴史とは何ぞや000525	<ul><li>歴史の必然性</li></ul>
歴史としての現代 : 資本主義・社會主 義に關する論攷004166	歴史の文法
歴史としてのドイツ統一 : 指導者たち	歴史の法廷 : 家永教科書裁判と歴史学
はどう動いたか003575	
歴史としてのベトナム戦争 001695	歴史の方法000554
歴史とは何か000532	歴史の方法と民族003737
正文 ○ 16 円 10 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	歴史の方法について000566

歴史の学び方について : 「近現代史論 争」の混迷を超える000724	歴史学と歴史教育のあいだ 004757
歴史のみかた000557, 000628, 000880	歴史学における方法的転回 000544
歴史の矛盾性000735	歴史学における理論と実証 : 日本社会
歴史の名著000661	の史的分析004956 歴史学入門000616,
歴史のメトドロジー000614	000653, 000706
歴史の理論000645 歴史の理論と歴史000534	歴史学のアポリア : ヨーロッパ近代社 会史再読001842
歴史表象としての東アジア : 歴史研究 と歴史教育との対話001586	歴史学の課題と現代001403
	歴史学の課題と理論000751
歴史・文化・表象 : アナール派と歴史 人類学000619	歴史学の「危機」000588 歴史学の現在000524
歴史理論·科学運動000608	歴史学の現在
歴史理論 歴史教育000756 歴史・レトリック・立証000685	historical studies000726
	歴史学の視座 : 社会史・比較史・対自 然関係史001114
「歴史」はいかに語られるか : 1930年 代「国民の物語」批判001473	歴史学の周辺000721
歴史は科学か	歴史学のすすめ000615
歴史はどう教えられているか : 教科書 の国際比較から004734	歴史学のスタイル : 史学史とその周辺 000583
歴史・人間・思想000309	歴史學の成果と課題000618
歴史家が語る戦後史と私001489	歴史学の方法000667
歴史家が読む「つくる会」教科書 004756	歴史学未来へのまなざし : 中世シチリ アからグローバル・ヒストリーへ
歴史家たち000598	
歴史家とその作品000666	歴史像再構成の課題 : 歴史学の方法と アジア000600
歴史家と民族意識 : ポーランドの民族 的伝統についての省察002176	歴史像の東西 : 東西文化比較研究 000585
歴史家と歴史学000738	歴史的國家の理念000634
歴史家の工房000702 歴史家の散歩005937	歴史的思考入門000568
歴史家の <u></u> 散史家の仕事 : 人はなぜ歴史を研究す	歴史的条件 - 現代の闘争003831
るのか000746	歴史的前提
歴史家の使命 : 歴史、その芸術と科学 000550	歴史的類比の思想 : 田川建三評論集 000498
歴史家のひとり旅002668	歴史論
「歴史家はいま、何をいかに語るべき か」000607	レザー・シャー独裁と国際関係 : 転換期イランの政治史的研究003533
歴史家はなぜ"侵略"にこだわるのか 001490	レジスタンスとフランスの解放
歴史学	
歴史学研究センター (ORC) 000230	[「列国社会党大会議」]000123 列国社会党大会議 : 他003331
[歴史学研究センター(ORC)] 000273	グロイム
歴史学研究会000213	レッド・パージとは何か : 日本占領の 影004530
[歴史学研究会(1978年以前)]	影004530 列島文化再考 : 歴史学と民俗学
歴史学研究会会員名簿000127	
歴史学研究会四十年のあゆみ	レディ・ジョーカー005803
000717	レニ・リーフェンシュタール : 20世紀 映像論のために005095
歴史學研究法000744 歴史学叙説000582	恋愛小説館005717
歴史学秋説000082 歴史学と現代社会 : パリの歴史家たち	恋愛相談005575
との対話000599	恋愛対位法006072
歴史学とマルクス主義000538	恋愛テクノロジー : いま恋愛ってなに?004606
歴史学と歴史意識000612	戀愛論006217

<b>キヘナ字「キャナルサ・ホル</b>	四井 古木保 : 1,25 (1005.2)
連合赤軍「あさま山荘」事件 003204	罗莎・卢森堡 : 上海 (1985.3) 000099
[連合赤軍事件 : 1972年3月-4月] 000134	ローザ・ルクセンブルク : その思想と 生涯002559, 002560
連合赤軍の軌跡 : 獄中書簡集 003039	ローザ・ルクセンブルク : その生涯と 業績002620
「連帯」10年の軌跡 ポーランド ; お しつぶされた改革 チェコスロヴァキ ア003233	ローザ・ルクセンブルク選集 002902
レンブラントの世紀 : 17世紀ネーデル ラント文化の概観002247	ローザ・ルクセンブルク東京国際シン ポジウム000186
	ローザ・ルクセンブルクの世界 002585
	ローザ・ルクセンブルクの手紙 : ゾフ ィー・リープクネヒトへ
労働運動と経済民主主義 004546	004138
労働運動の歴史004528 労働運動史研究会000211	ローザ・ルクセンブルグの手紙 : 及び その生涯002601
労働改革	ローザ・ルクセンブルクの手紙 : カー
労働階級と危険な階級: 19世紀前半の パリ002199	ルおよびルイーゼ・カウツキー宛 1896年-1918年004161
労働価値説の擁護004121	ローザ・ルクセンブルグの手紙 : カー ル及びルイゼ・カウツキーへの :
労働組合入門 : 日本の明日を左右する もの004550	(1896年-1918年)004136
	ローザルクセンブルク論集 003199, 003200
労働組合の政治的役割 : ドイツにおけ る経験004517	ローザ・ルクセンブルク 002618
労働組合は本当に役に立っているのか	ローザ・ルクセンブルグ002534
労働現場: 造船所で何が起ったか。	ローザ・ルクセンブルク : 方法・資本 主義・戦争003126
004936 労働世界004541	ローザ・ルクセンブルク関係論文 000088
勞働辯護論	[ローザ・ルクセンブルク関連論文]
勞働擁護論004507	000087
労働者権力004565	ローザ・ルクセンブルクの暗殺 : ある 政治犯罪の記録002629
勞働者綱領003092	羅馬大土地所有制004961
労働者と農民004531	ローマ帝国衰亡史001887
労働者と農民 : 日本近代をささえた人 々001346	ローマの共和政001881
労働者に檄す003771	ローマはなぜ滅んだか001889
労働者文化と労働運動 : ヨーロッパの 歴史的経験004543	ローマ人盛衰原因論001884
放	ローマ人の愛と性
浪人と革命家 : 真筆に見る日中の絆 :	ローマ人の戦争 : 名将ハンニバルとカ エサルの軍隊000930
宮崎滔天・孫文たちの日々 002487	蘆花徳冨健次郎005274
老兵の遺言状 : 現代教育警世録	<b>盧溝橋事件001550</b>
004641	ロザの手紙 : ロザ・ルクセンブルグの 獄中消息002630
浪漫的亡命者	ロシア : 希望と懸念002835
ローザ・ルクセンブルク : その思想と 生涯002558	ロシア1917002311
ローザ政治論集 : 彼女の過失とその訂 正003394	ロシア革命000817, 001049, 002299
ローザとマルクス主義 : 歴史と階級意 識003100	ロシア革命 ; 第二次世界大戦 000948
ローザの手紙002600	<b>论俄国革命・</b> 书信集002302
ローザ・ルクセンブルク 002533	ロシア革命五十年 : 未完の革命 002293
ローザ・ルクセンブルグ 002628, 002634	ロシア革命とヴェルサイユ体制
ローザ・ルクセンブルク : 思想・行動	000945
・手紙002590	ロシア革命とコミンテルン 002990

ロシア革命と東欧002786	ロバート・キャパ全作品展 005040
ロシア革命と日本人001307	ロベスピエール005049
ロシア革命とミール共同体 004982	ロベスピエール002196
ロシア革命の研究002310	ス革命の世界史的位置 002200
	ロベスピエールとフランス革命
ロシア革命の道 : ソヴェト社会主義の 五十年002307	002238
ロシア革命史 : 社會思想史的研究	ロマン・ロラン006174, 006175
003602	論集現代史001371
ロシア革命論002322, 002324, 003105	「論争」731部隊001505
ロシア経済思想史の研究 : プレハーノ	論争歴史と階級意識003197
フとロシア資本主義論史 004088	論文・詩歌・書簡 : 関係資料雑纂 003325
ロシア現代史と中央アジア	論文執筆ルールブック005142
10万現代史と中央アンア	[論文抜刷など]000149
ロシア新語・略語辞典005197	[論文抜刷ほか]000147
ロシア・ソビエト姓名辞典	論文の書き方005145, 005146
002387	
ロシア・ソ連000800, 002278	【 <b>り</b> 】
ロシアとソ連邦002284	ワーグナー005085
ロシアと日本 : 日ソ歴史学シンポジウ ム001106	ワーグナーと現代005079
ロシアの革命000934	ワアグナアの生涯005080
ロシアの経済改革002316	ワーグナーのヒトラー : 「ユダヤ」に
ロシアの魔女狩り : 権力と異端	とり憑かれた預言者と執行者 002063
002276	ワイマール共和国の崩壊002042
ロシアの夜005234	ワイマール共和国物語002009
ロシアの連邦制と民族問題 002312	ワイマール大統領論研究序説
ロシアは今日も荒れ模様002837	
露西亞語基礎1500語005198	ワイマール文化 : 早熟な「大衆文化」
ロシア語手紙の書き方005194	のゆくえ002040 ワイマール文化とファシズム
ロシア史	ワイマール文化とファンスム002054
002280, 002281, 002285	ワイマル共和国 : 古典的近代の危機
ロシア史の新しい世界 : 書物と史料の	002110
読み方002277	ワイマル共和国 : ヒトラーを出現させ たもの002036
ロシアン・ルーレット : フォト・ドキ ュメント :	ワイマル共和国の予言者たち : ヒトラ
ソヴィエト帝国の崩壊1989-1991 002830	一への伏流002070
ロシヤ: 過去と現在002308	ワイマル共和国史 : 研究の現状
ロシヤ社会民主労働党(ボ)第七回(四月	002064 ワイマル体制の経済構造004297
)全ロシヤ協議会議事録 003726	ワイマル文化を生きた人びと
ロシヤ十月革命002306	77 マル文化を生さた人びと002069
ロシヤ十月革命の研究002305	和英日本文化表現辞典 = Kenkyusha's
ロシヤにおける革命思想の發達について	bilingual dictionary of Japanese cultural terms005163
	わがアリランの歌005259
ロシヤ語入門講座	わが異端の昭和史002418
路上の人びと : 近代ヨーロッパ民衆生 活史001851	わが内と外なるヒトラー 002654
魯迅選集006028, 006030	わが恋(おも) う人は 005424
魯迅とその時代 : 中国現代史序説	わが回想002426
001643	わが回想 : イタリアとの六十年
ロックからベンサムまで003374	002508
ロッシャーとクニース002915	わが郷愁のマリアンヌ005602
六法全書003978	わが心の歴史000056
ロバアト・オウエン002568	わが師大河内一男002470

1 1877 1 = 0	
わが資本論004162	個(わたし)と共同性(わたしたち): アジアの社会主義000767
我が生涯002637 わが生涯より002573	わたしの旅路000037
わか生涯より002573 わが人生の記 : 十八世紀ガラス職人の	私の中の日本004436
りかく生の記 ・ 十八世紀カラス職人の 自伝002606	わたしのマンチェスター005936
わが人生の断片002479	わたしのみた中共002763
わが住む村004845	わたしたちの中学社会 : 公民的分野
わが闘争003372	
わが友ヒットラー005322	わたしたちの中学社会 : 地理的分野 004796
わが反逆の生涯 : インターナショナル の死と再生002523	わたしたちの中学社会 : 歴史的分野 004797
我が文學生活005904	「わだつみ」の世代を生きて
わが文學半生記005887	
若い詩人の肖像005471, 005477	わだつみ不戦の誓い003914
若い女性のために004597	和独辞典005174 笑000427
若いヨーロッパ : パリ留学記 002710	美000427 笑う警官006084
若き北一輝 : 恋と詩歌と革命と	美つ書目006084 妾の半生涯002403
002447	安の千年涯002403 ワルシャワの七年002825
若き教養市民層とナチズム : ドイツ青 年・学生運動の思想の社会史	我は雨もいとわず段草を切る : 水俣病
- 子王建勤の心心の社会文003269	を生きた不知火海一漁師の日記
若き日のガーンディー : マハートマー	
の生誕	われわれ自身のなかのヒトラー 004430
若き日の詩人たちの肖像005450 若きマルクス003101	ワンコイン悦楽堂 : ミネルヴァの梟は
若きャルクス003101 若きリルケ	百円本の森に降り立つ000018
我が国の政府開発援助000122	[0]
	[0]
別れの曲 005750	
別れの曲005759 別れの予感 005563	○一・九・一一 : アメリカ襲撃事件 000261
別れの予感005563	〇一・九・一一 : アメリカ襲撃事件 000261
別れの予感	000261
別れの予感	【 <b>1</b> 】 100問100答・世界の歴史 000895 118人のメッセージ: 家永さんの勝利
別れの予感	【1】 100問100答・世界の歴史000895 118人のメッセージ: 家永さんの勝利 めざして004702
別れの予感	【1】     100問100答・世界の歴史 000895     118人のメッセージ: 家永さんの勝利 めざして 004702
別れの予感	【1】 100問100答・世界の歴史000895 118人のメッセージ: 家永さんの勝利 めざして004702
別れの予感 005563 倭国の出現:東アジア世界のなかの日本 001214 忘れられた戦争責任:カーニコバル島 事件と台湾人軍属 004040 忘れられた日本人 004840 私という名の変奏曲 005720 私の歩んだ道:東ドイツ(DDR)とともに 002578 私のアンネ=フランク 005880	【1】     100問100答・世界の歴史000895     118人のメッセージ: 家永さんの勝利    めざして004702     1789年-フランス革命序論002217, 002219
別れの予感	【1】     100問100答・世界の歴史000895     118人のメッセージ: 家永さんの勝利    めざして004702     1789年-フランス革命序論002217
別れの予感 005563  倭国の出現:東アジア世界のなかの日本 001214  忘れられた戦争責任:カーニコバル島 事件と台湾人軍属 004040  忘れられた日本人 004840  私という名の変奏曲 005720  私の歩んだ道:東ドイツ(DDR)とともに 002578  私のアンネ=フランク 005880  私の個人主義 005927  私の辞書 005122	【1】  100問100答・世界の歴史 000895  118人のメッセージ: 家永さんの勝利 めざして 004702  1789年-フランス革命序論 002217, 002219  17歳の人生論選集 000038  1848年ウィーンのマルクス 002163
別れの予感 005563  倭国の出現:東アジア世界のなかの日本 001214  忘れられた戦争責任:カーニコバル島 事件と台湾人軍属 004040  忘れられた日本人 004840  私という名の変奏曲 005720  私の歩んだ道:東ドイツ(DDR)とともに 002578  私のアンネ=フランク 005880  私の個人主義 005927  私の辞書 005122  私のなかのアフリカ 002846	【1】  100問100答・世界の歴史
別れの予感 005563  倭国の出現:東アジア世界のなかの日本 001214  忘れられた戦争責任:カーニコバル島 事件と台湾人軍属 004040  忘れられた日本人 004840  私という名の変奏曲 005720  私の歩んだ道:東ドイツ(DDR)とともに 002578  私のアンネ=フランク 005880  私の個人主義 005927  私の辞書 005122  私のなかのアフリカ 002846  私のなかの朝鮮人 003755	【1】  100問100答・世界の歴史 000895  118人のメッセージ: 家永さんの勝利 めざして 004702  1789年-フランス革命序論 002217, 002219  17歳の人生論選集 000038  1848年ウィーンのマルクス 002163
別れの予感	【1】  100問100答・世界の歴史
別れの予感 005563  倭国の出現:東アジア世界のなかの日本 001214  忘れられた戦争責任:カーニコバル島 事件と台湾人軍属 004040  忘れられた日本人 004840  私という名の変奏曲 005720  私の歩んだ道:東ドイツ(DDR)とともに 002578  私のアンネ=フランク 005880  私の個人主義 005927  私の辞書 005122  私のなかのアフリカ 002846  私のなかの朝鮮人 003755  私の見たペレストロイカ:ゴルバチョ	【1】  100問100答・世界の歴史
別れの予感 005563  倭国の出現:東アジア世界のなかの日本 001214  忘れられた戦争責任:カーニコバル島 事件と台湾人軍属 004040  忘れられた日本人 004840  私という名の変奏曲 005720  私の歩んだ道:東ドイツ(DDR)とともに 002578  私のアンネ=フランク 005880  私の個人主義 005927  私の辞書 005122  私のなかのアフリカ 002846  私のなかのアフリカ 002846  私のなかの朝鮮人 003755  私の見た日本アナキズム運動史 003071  私の見たペレストロイカ:ゴルバチョフ時代のモスクワ 003613	【1】 100問100答・世界の歴史 000895 118人のメッセージ: 家永さんの勝利 めざして 004702 1789年-フランス革命序論 0002217, 002219 17歳の人生論選集 000460 17年の歩み 000038 1848年ウィーンのマルクス 002163 1848年革命: 共同研究 001855 1848年ドイツ革命の研究: マルクスの 青春時代の闘争 001954 1848年ドイツ革命史 001993 1905年革命・結果と展望 003283 1914年7月 005233
別れの予感 005563  倭国の出現:東アジア世界のなかの日本 001214  忘れられた戦争責任:カーニコバル島 事件と台湾人軍属 004040  忘れられた日本人 004840  私という名の変奏曲 005720  私の歩んだ道:東ドイツ(DDR)とともに 002578  私のアンネ=フランク 005880  私のアンネ=フランク 005880  私の個人主義 005927  私の辞書 005122  私のなかのアフリカ 002846  私のなかの朝鮮人 003755  私の見た日本アナキズム運動史 003071  私の見たペレストロイカ:ゴルバチョフ時代のモスクワ 003613  私の読んだ本 000014	【1】  100問100答・世界の歴史 000895  118人のメッセージ: 家永さんの勝利 めざして 004702  1789年-フランス革命序論 002217, 002219  17歳の人生論選集 000460  17年の歩み 000038  1848年ウィーンのマルクス 002163  1848年革命: 共同研究 001855  1848年ドイツ革命の研究: マルクスの青春時代の闘争 001954  1848年ドイツ革命史 001993  1905年革命・結果と展望 003283  1914年7月 005233  1918年以後の軍国主義化 004878
別れの予感 005563  倭国の出現:東アジア世界のなかの日本 001214  忘れられた戦争責任:カーニコバル島 事件と台湾人軍属 004040  忘れられた日本人 004840  私という名の変奏曲 005720  私の歩んだ道:東ドイツ(DDR)とともに 002578  私のアンネ=フランク 005880  私のアンネ=フランク 005880  私の個人主義 005927  私の辞書 005122  私のなかのアフリカ 002846  私のなかの朝鮮人 003755  私の見たペレストロイカ:ゴルバチョフ時代のモスクワ 003613  私の読んだ本 000014  私はかく信ずる 003389	【1】  100問100答・世界の歴史
別れの予感 005563  倭国の出現:東アジア世界のなかの日本 001214  忘れられた戦争責任:カーニコバル島 事件と台湾人軍属 004040  忘れられた日本人 004840  私という名の変奏曲 005720  私の歩んだ道:東ドイツ(DDR)とともに 002578  私のアンネ=フランク 005880  私のアンネ=フランク 005880  私の個人主義 005927  私の辞書 005122  私のなかのアフリカ 002846  私のなかの朝鮮人 003755  私の見た日本アナキズム運動史 003071  私の見たペレストロイカ:ゴルバチョフ時代のモスクワ 003613  私の読んだ本 000014	【1】  100問100答・世界の歴史 000895  118人のメッセージ: 家永さんの勝利 めざして 004702  1789年-フランス革命序論 000217, 002219  17歳の人生論選集 000460  17年の歩み 000038  1848年ウィーンのマルクス 002163  1848年革命: 共同研究 001855  1848年ドイツ革命の研究: マルクスの 青春時代の闘争 001954  1848年ドイツ革命史 001993  1905年革命・結果と展望 003283  1914年7月 005233  1918年以後の軍国主義化 004878  1930年代-昭和思想史 000347
別れの予感 005563  倭国の出現:東アジア世界のなかの日本 001214  忘れられた戦争責任:カーニコバル島 事件と台湾人軍属 004040  忘れられた日本人 004840  私という名の変奏曲 005720  私の歩んだ道:東ドイツ(DDR)とともに 002578  私のアンネ=フランク 005880  私のアンネ=フランク 005880  私の耐害 005122  私のおかのアフリカ 002846  私のなかの朝鮮人 003755  私の見た日本アナキズム運動史 003071  私の見たペレストロイカ:ゴルバチョフ時代のモスクワ 003613  私の読んだ本 000014  私はかく信ずる 003389  私は黒人奴隷だった:フレデリック・ダグラスの物語 002579  私は証言する:ナチ時代の日記	【1】  100問100答・世界の歴史
別れの予感 005563  倭国の出現:東アジア世界のなかの日本 001214  忘れられた戦争責任:カーニコバル島 事件と台湾人軍属 004040  忘れられた日本人 004840  私という名の変奏曲 005720  私の歩んだ道:東ドイツ(DDR)とともに 002578  私のアンネ=フランク 005880  私の個人主義 005927  私の辞書 005122  私のなかの可対力 002846  私のなかの朝鮮人 003755  私の見た日本アナキズム運動史 003071  私の見たペレストロイカ:ゴルバチョフ時代のモスクワ 003613  私の読んだ本 000014  私はかく信ずる 003389  私はかく信ずる 002579  私は証言する:ナチ時代の日記 1933-1945年 002589	【1】     100問100答・世界の歴史
別れの予感 005563  倭国の出現:東アジア世界のなかの日本 001214  忘れられた戦争責任:カーニコバル島 事件と台湾人軍属 004040  忘れられた日本人 004840  私という名の変奏曲 005720  私の歩んだ道:東ドイツ(DDR)とともに 002578  私のアンネ=フランク 005880  私の個人主義 005927  私の辞書 005122  私のなかのアフリカ 002846  私のなかの朝鮮人 003755  私の見た日本アナキズム運動史 003071  私の見たペレストロイカ:ゴルバチョフ時代のモスクワ 003613  私の読んだ本 000014  私はかく信ずる 003389  私は黒人奴隷だった:フレデリック・ダグラスの物語 002579  私は証言する:ナチ時代の日記 1933-1945年 002589  私はなぜ共産黨に入ったか 003678	【1】 100問100答・世界の歴史
別れの予感 005563  倭国の出現:東アジア世界のなかの日本 001214  忘れられた戦争責任:カーニコバル島 事件と台湾人軍属 004040  忘れられた日本人 004840  私という名の変奏曲 005720  私の歩んだ道:東ドイツ(DDR)とともに 002578  私のアンネ=フランク 005880  私の個人主義 005927  私の辞書 005122  私のなかの可対力 002846  私のなかの朝鮮人 003755  私の見た日本アナキズム運動史 003071  私の見たペレストロイカ:ゴルバチョフ時代のモスクワ 003613  私の読んだ本 000014  私はかく信ずる 003389  私はかく信ずる 002579  私は証言する:ナチ時代の日記 1933-1945年 002589	【1】 100問100答・世界の歴史

1960年5月19日003903	
1968年 : 歩み出すための素材	[5]
002876	50年目の証言 : アジア・太平洋戦争の
1970年代以後韓國勞働市場의構造와變化 : 單一勞動市場으로부터分斷勞動市	傷跡を訪ねて001463
場으로	[0]
1984年006079	[6]
1995年の日本 : 20世紀とはどういう時 代であったか002865	六○年安保 : センチメンタル・ジャー ニー004822
1997年中日关系史大连学术研讨会文集	F_3
	[7]
19世紀民衆の世界002357	77便に何が起きたか005606
[2]	<b>7</b> 03
2001年小事典002879	<b>【8】</b>
2002年度史学会第100回大会・記念シン	80年代中東の挑戦 : イランの次に火を 噴くのはどこか003933
ポジウム:「歴史学の最前線」公式	'89・東欧改革 : 何がどう変わったか
プログラム = The hundredth meeting of Shigakukai : Frontiers of historical studies 9-10	003614
of historical studies 9-10 November 2002000725	703
20世紀初期ランカシャの失われた世界	<b>9.</b> 11 :
002660	アメリカに報復する資格はない!
20世紀中国の政治空間: 「中華民族的 国民国家」の凝集力003524	
20世紀ドイツ資本主義 : 国際定位と大	九条の会 ; 九条科学者の会 000106
企業体制	
20世紀ドイツの光と影 : 歴史から見た 経済と社会002100	【고】
20世紀ドイツ史002100	고등학교세계사004781
20世紀年表	
_,_,_,	【국】
20世紀の権力とメディア : ナチ・統制 ・プロパガンダ002039	국가권력의 이념사003637
20世紀の「社会主義」とは何であったか : 21世紀のオルタナティヴへの助走	7-1
003017	
20世紀の戦争とは何であったか 001046	近代獨逸社會의 小市民層 001991
20世紀の中国研究 : その遺産をどう生	[나]
かすか001666	
20世紀の中のアジア・太平洋戦争 001438	나만 모르는 유럽사 : 고대 지중해 세 계약터 EU 통합 후까지 문화 역사
20世紀の歴史家たち000586	0 0 7
20世紀ヨーロッパ社会経済史	[노]
004251	▶ <b>┴┴</b> ◢ 勞動階級의 形成 : 영국 · 프랑스 ·
「20世紀史」を考える001059	독일ㆍ 미국ㆍ 러시아에ㆍ 있어서
20세기끝에서서001051	
21世紀への扉	[ch]
21世紀国際社会への招待003886	<b>▲ - II ⊿</b> 대중파업론003776
21世紀日本への期待 : 危機的現状から の脱却を002895	10 102
21世紀の子どもたちに、アウシュヴィ	【독】
ッツをいかに教えるか?004691 21世紀の世界を生きるために : 地上の	 독립기념관 : 전시품도록001606
平和と天上の平和003923	독일·독일민족·독일사 : 분단독일의 역사 의식002805
21世紀の歴史認識と国際理解 : 韓国・	
中国・日本からの提言004740 21世紀のための歴史教科書に関するユ	獨逸史의 諸局面001960 독일史001962
ネスコフォーラム(1997年9月開催)	¬ ₽\$ ···································
関連資料	【로】
21세기 역사교육의 전망004749	로자 룩셈부르크002575, 002952

로자 룩셈부르크 생애와 사상 
【 <b>룩</b> 】 룩셈부르크주의 : 로자룩셈부르크정치 저작집003395
【 <b>人十】</b> 사회 개혁이냐 혁명이냐003106 사회과부도 : 중학교004780
【 <b>새</b> 】 새독일사001961
【 <b>人</b> 】 西洋文化史001769
【역】 역사부도 : 고등학교004777, 004778
【 <b>유</b> 】 유럽 사회-풍속 산책002782 유럽史의 構造와 轉換001781
【 <b>정</b> 】 情念으로서의역사000720
【지】 지식인과 권력 : 근대 독일 지성사 연 구004823
【 <b>철</b> 】 철학과 굴뚝청소부000292
【 <b>한】</b> 「한국병합」 의 효력에 대한 역사적 국제법적 논의: 『世界』誌上 seminar「日韓對話」1998-2000年 (韓國語本)001610